取扱説明書

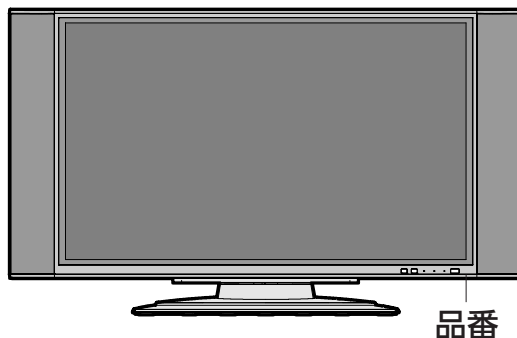
SANYO

デジタルハイビジョン対応*プラズマテレビ

品番 PDP-37H3
PDP-42H3

PLASMA TV VIZON

お買い上げいただき、ありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。とくに6～11ページの「安全上のご注意」は必ずお読みください。お読みになったあとは、保証書といっしょに、いつでも取り出せるところに必ず保管してください。この取扱説明書は上記の機種の共用です。製品の品番は前面の表示でご確認ください。

＊デジタルハイビジョン放送をご覧になる場合は、別売りのチューナーが必要です。

安全上のご注意
ご使用になる前に
テレビを見る
メニューで行う機能
機器の接続
パソコンを映す
準備と設定／その他

保証書は必ずお受け取りください。

上手に使って上手に節電

このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

プラズマテレビについて

プラズマテレビにはブラウン管式のテレビとは異なる性質があります。ご理解のうえお楽しみください。

本機の特長

省スペース＆フリーセッティング設計

プラズマディスプレイの特長である薄型・軽量・大画面を活かしたデザイン。

高輝度・高精細

水平1,024×垂直1,024ピクセルのハイビジョン対応高画質プラズマディスプレイパネルを搭載。
デジタルハイビジョン放送やパソコンの高画質を存分に再現します。（＊別途チューナーの接続が必要です。）

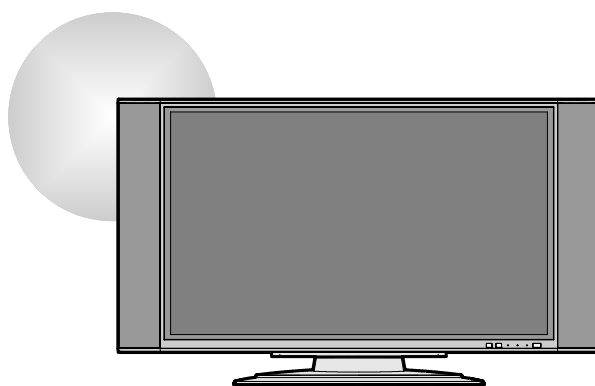
多彩な映像を映し出す マルチメディア・プラズマテレビ

D4入力端子（2系統）、PC入力端子など多彩な接続端子を装備し、ビデオ、DVDプレーヤー、
パソコンなどの多彩な映像を映すことができます。

高画質に負けない高音質サウンド

音声回路には出力10W＋10Wの高出力デジタルアンプを採用。高画質に負けない高音質サウンドを再現します。立体的で臨場感ある音場を再現する3DサラウンドやBBEシステムも搭載しています。

電動スイーベル（首振り）機能

左右30度の電動スイーベル（首振り）機能付き一体型スタンドを採用。ボタンひとつでセンター位置に戻すこともできます。

プラズマテレビの優れている点

■薄型・大画面で省スペース

平面ディスプレイですので同サイズのブラウン管式テレビに比べてはるかに薄型です。

■設置の自由度が高い

薄型・軽量を活かした設置ができます。別売の専用設置ユニットを使って壁などにも設置できます。

■磁気の影響を受けません

ブラウン管は電子銃から発射された電子ビームの方向を、電磁石(偏向ヨーク)で変えて走査するしくみなので、大画面になるほど地球の磁気の影響を受けて、画像の傾きや色むらが発生することがありました。プラズマテレビはひとつひとつの画素が小さな蛍光灯のようなしくみで画像を映し出すもので磁気の影響を受けません。

プラズマテレビでご注意いただきたい点

■はじめて映すとき

お買い上げ後はじめて映したときや、長期間プラズマテレビを映さなかったあと、はじめて映したときは画像が不自然になる(動作が遅れる)ことがあります。これは放電現象を利用したプラズマディスプレイパネルの性質によるもので故障ではありません。動きのある明るい映像を映していると正常に映るようになります。

■映像のあとが残る(残像、焼き付き)

プラズマディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に前に映していた画像が残る「残像(焼き付き)」が発生します。焼き付きを防ぐため、静止した同じ画面を表示し続けることは避けてください。焼き付きが発生したときは、動きのある映像を映すと次第に軽減されることがありますが、一度発生した焼き付きは完全には消えません。(スクリーンセーバー機能 ☞59ページ)

■画面上に周囲と異なる点がある

プラズマディスプレイパネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

この取扱説明書の記載について

- この取扱説明書に掲載している図は説明のため省略や誇張をしています。実物とは異なる部分があります。
- この取扱説明書において受信画面の図などに記載されているチャンネル、番組名などは架空のものです。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害に関して、当社は何ら責任を負うものではありません。

目　次

機器の接続

パソコンを映す

準備と設定／その他

安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

絵表示について

この取扱説明書と製品への表示では、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

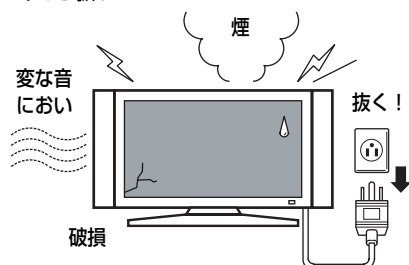
警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	の記号は「気をつけてほしいこと（注意)」を示します。
	の記号は「してはいけないこと（禁止)」を示します。
	の記号は「必ず実行してほしいこと（強制)」を示します。

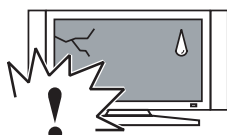
⚠警告

万一、異常や故障が発生したときは

万一、異常や故障が発生したときは、すぐに電源プラグを抜いて販売店に修理をご依頼ください。

次のようなときは、すぐにプラズマテレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

- 煙が出ている、変なにおいや音がする（異常状態）
  煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
  お客さまによる修理は危険ですから絶対おやめください。
- 水などが内部に入った
- 異物が内部に入った
- 画面が映らない・音が出ない
- 落としたり、キャビネットを破損した（故障状態）

パネル面の取り扱いについて

パネル面に衝撃を与えない

プラズマディスプレイパネルはガラスでできています。万一割れたりするとけがの原因となります。移動させるときにはとくにご注意ください。

掲載しているイラストはイメージです。実際の商品とは形状が異なる場合があります。

⚠警告

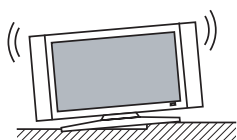
設置・使用する場所について

水の入った花びん・コップや小さな金属物を置かない

水ぬれ禁止　禁　止

プラズマテレビの上や近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

不安定な場所に置かない

禁　止

ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となります。

ぬらしたり、風呂、シャワー室で使用したりしない

水ぬれ禁止　風呂、シャワー室での使用禁止

火災、感電の原因となります。

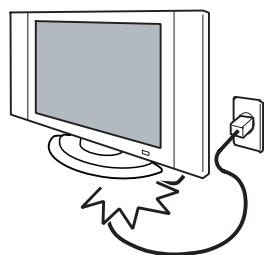
専用のスタンドやユニットを使用し、壁などに設置するときは専門の業者へ依頼する

本機は必ず本機専用のスタンドや設置ユニットを使って設置してください。倒れたり、落下して事故やけがの原因となります。
壁などに設置するときは、販売店にお問い合わせの上、必ず専門の取付工事業者へご依頼ください。不完全な工事は重大な事故やけがの原因となります。

- 専用のスタンドまたはユニットに付属の設置説明書に従って正しく設置してください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。

電源コードの取り扱いについて

電源コードの取り扱いはていねいに

禁　止

- 電源コードの上に重い物をのせたり、コードを本機の下じきにしないでください。コードに傷がついて、火災・感電の原因となります。コードの上をカーペットなどで覆うと気付かずに、重い物をのせてしまうことがあります。またコードを釘などで固定しないでください。
- 電源コードはていねいに扱ってください。傷つけたり、加工・曲げ・ねじれ・引っ張り・加熱はしないでください。火災・感電の原因となります。
- しん線の露出や断線など、傷んだら販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

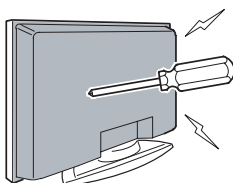
安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

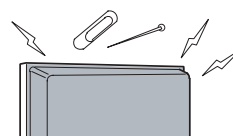
⚠ 警告

ご使用の際にはお守りください

裏ぶたをはずさない、改造しない

分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。また改造は火災・感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店にご依頼ください。

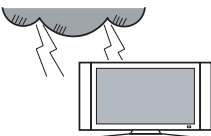
通風孔や冷却ファンの排気口から異物を入れない

禁　止

通風孔や冷却ファンの排気口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災、感電、けがや故障の原因となります。特にお子さまにご注意ください。

表示された電源電圧（交流100ボルト）で使用する

表示された電源電圧以外では火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら

接触禁止

感電の原因となりますので、電源プラグに触れないでください。

コンセントつき延長コードについて

警　告

複数の機器を同時に接続して使用するなど、延長コードの定格を超えた使いかたをすると発熱し、火災の原因となります。延長コードの定格表示や説明書に従い正しくお使いください。

電源プラグの刃および刃の付近にほこりや金属物が付着している場合は、電源プラグを抜いてから乾いた布で取り除く。

そのままで使用すると火災・感電の原因となります。

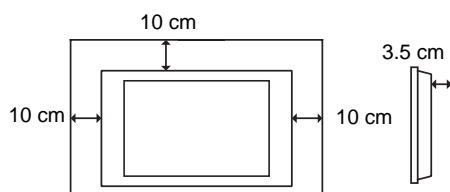
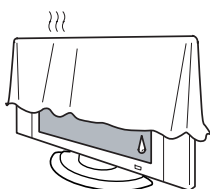
付属の電源コード以外は使用しない

禁　止

火災や感電、故障の原因となるほか、性能が低下する原因となります。

⚠注意

設置・使用する場所について

通風孔をふさがない。周囲から距離をとる

放熱をさまたげないよう次のことをお守りください。守らないと熱がこもり、火災の原因となることがあります。

- テーブルクロスなどを掛けない。
- 冷却ファンの排気口をふさがない。
- あお向けや横倒し、逆さまにしない。
- 押し入れ、本箱など狭い所に押し込まない。
- じゅうたんや布団の上に置かない。
- 周囲から距離をとって設置する。（左の図の距離以上離してください）

本機の内部温度が異常に高くなると、保護のため自動で電源が切れます。設置方法などを点検してください。（☞120～121ページ）

湿気・ほこり・油煙や湯気は禁物

湿気・ほこりの多い場所、調理台や加湿機のそばなどに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

上に重い物を置かない

転倒・落下してけがの原因となることがあります。

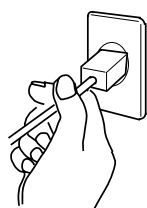
安定した所に置き、転倒防止策を行う

動いたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。キャスター付きの台の上に置くときはキャスター止めをしてください。また地震などの非常時の安全確保と事故防止のため転倒防止策を行ってください。
（転倒防止策 ☞101ページ）

開梱や持ち運びは2人以上で注意して行う

１人での作業はけがの原因となることがあります。持ち上げるときはプラズマテレビ本体を持ち、スタンド取り付け部分などを持たないでください。落下やけがの原因となることがあります。

電源コード、電源プラグの取り扱いについて

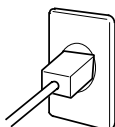
電源コードの取り扱いはていねいに

- 電源コードを熱器具に近づけないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
- 抜くときはコード部分を引っ張らないでください。コードが傷つき火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
- コードを細かく折り曲げたり、巻いたり、束ねたまま使用しないでください。放熱しにくくなり、発熱やショートを起こし、火災・感電の原因となることがあります。

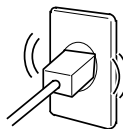
安全上のご注意

ご使用の前に必ずお読みください。

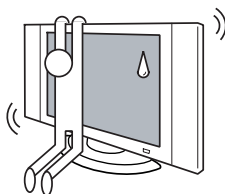
⚠注意

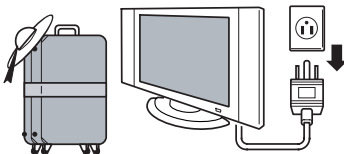
電源コード、電源プラグの取り扱いについて

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと発熱したりほこりが付着して火災の原因となることがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

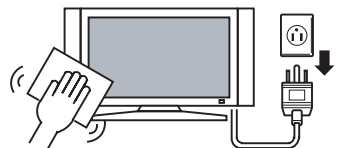
ゆるみがあるコンセントに接続しない

電源プラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに接続しないでください。発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気工事店にコンセントの交換を依頼してください。

ご使用の際にはお守りください

上に乗らない。ぶらさがらない。

落下する、倒れる、こわれるなどしてけがの原因となることがあります。特にお子さまにご注意ください。

旅行などの長期不在は電源プラグを抜く

火災の原因となることがあります。安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れは電源プラグを抜いて行う

電源プラグを
コンセントから抜け

感電の原因となることがあります。

移動は線をはずしてから

電源プラグを
コンセントから抜け

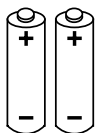
電源コードが傷つくと、火災・感電の原因となることがあります。電源プラグ・外部機器・転倒防止具をはずして移動させてください。

年に一度は内部の掃除依頼を

長年の使用で内部にほこりがたまると火災や故障の原因となることがあります。掃除は梅雨の前が効果的です。費用などは販売店にご相談ください。

⚠注意

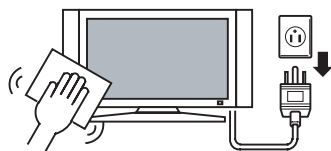
乾電池は向きを正しく！

新しいもの・古いもの・種類のちがうものを混ぜて使わない

次のことを守らないと破裂や液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

- ＋（プラス）と－（マイナス）の向きを正しく入れる。
- 新しいもの・古いもの・種類の違うものを混ぜて使わない。
- 指定以外の電池を使わない。
- ショートさせない。充電しない。分解しない。

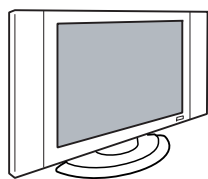
正しくお使いいただくために

お手入れについて・・・お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

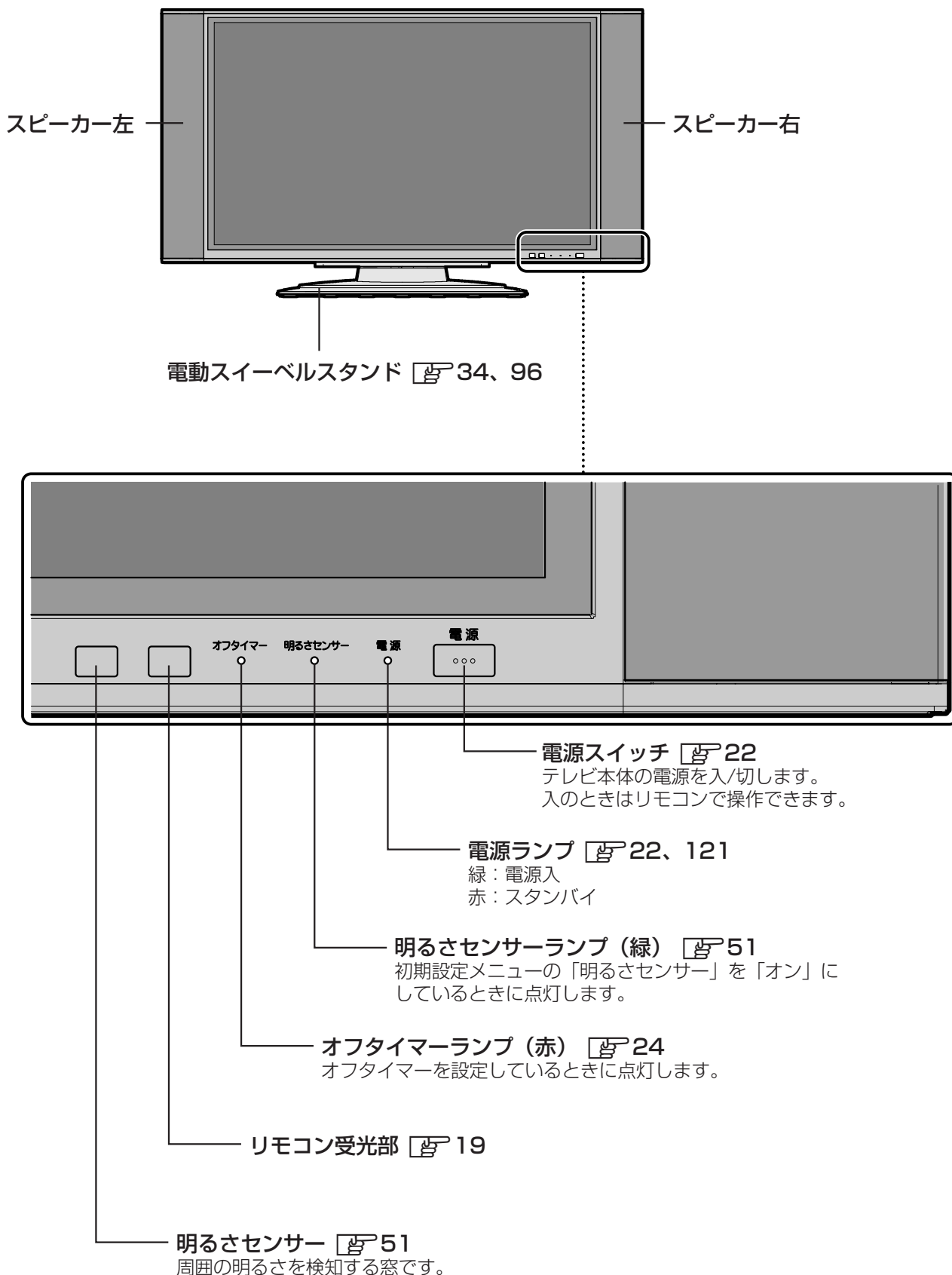
■キャビネットのお手入れ

- 柔らかい布で軽くふいてください。ひどい汚れはうすめた中性洗剤を含ませた布を固く絞ってふき、乾いた布で仕上げてください。
- ベンジンやシンナーを使わないでください。ベンジンやシンナーなどでふきますと変質・破損したり、塗料がはがれることがあります。化学ぞうきんの使用は注意書きにしたがってください。
- 殺虫剤など揮発性のものをかけたり、ゴムや粘着テープ、ビニール製品を長期間接触させないでください。変質・破損したり塗料がはがれる原因となります。

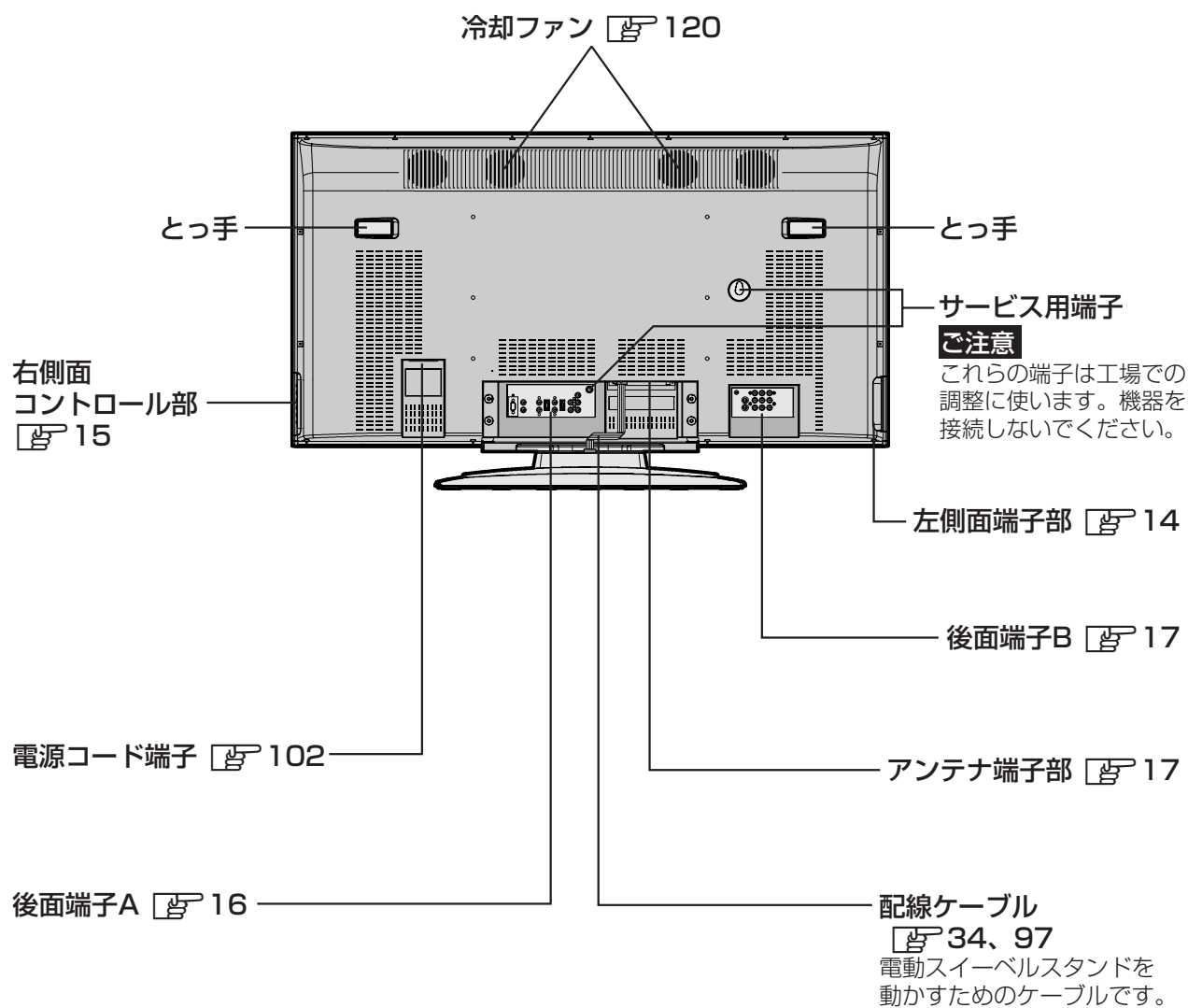
■パネル面のお手入れ

ネルなどの乾いた柔らかい布でふいてください。汚れがひどいときは水または水でうすめた中性洗剤を布に含ませて固く絞り、垂れないようにふいてください。洗剤を原液のまま使用すると表面を傷めることがあります。水でうすめてご使用ください。水や洗剤は直接パネル面にかけないでください。液体が内部に入ると火災や故障の原因となることがあります。また、表面は傷がつきやすいので硬いものでこすったり、たたいたりしないでください。

■上手な見かた

- 見る場所は目の高さよりやや低く、画面のたての長さの５～７倍くらい離れた位置が見やすくて疲れません。
- お部屋が明るすぎたり、暗すぎると目が疲れます。新聞が楽に読める程度の明るさが適当です。
- 適度な音量でお楽しみください。特に夜間は小さな音でも通りやすいので、窓を閉める、ヘッドホンを使用するなどご近所への配慮を。ヘッドホンを使用するときは、耳をあまり刺激しないように適度な音量でお楽しみください。

各部の名前と働き

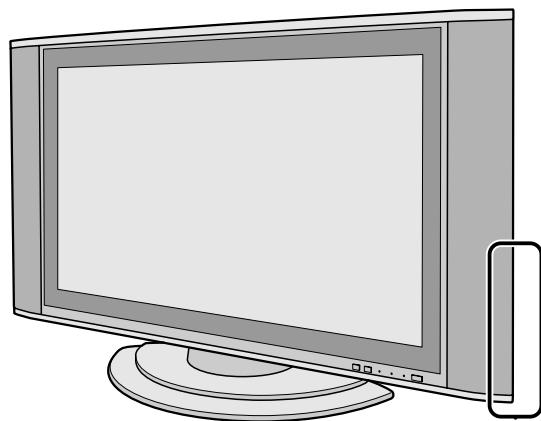
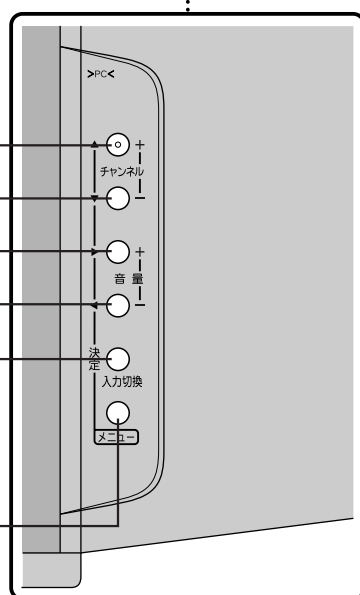
「左」、「右」の表記はプラズマテレビを正面から見た場合の左、右です。

☞の後ろの数字は説明のあるページです。

後面

入出力端子の詳細は☞16〜17ページに掲載しています。

各部の名前と働き（つづき）

「左」、「右」の表記はプラズマテレビを正面から見た場合の左、右です。

☞の後ろの数字は説明のあるページです。

右側面コントロール部

チャンネル＋ボタンには突起を設けています。

各部の名前と働き（つづき）

本機の入出力端子

アンテナ端子

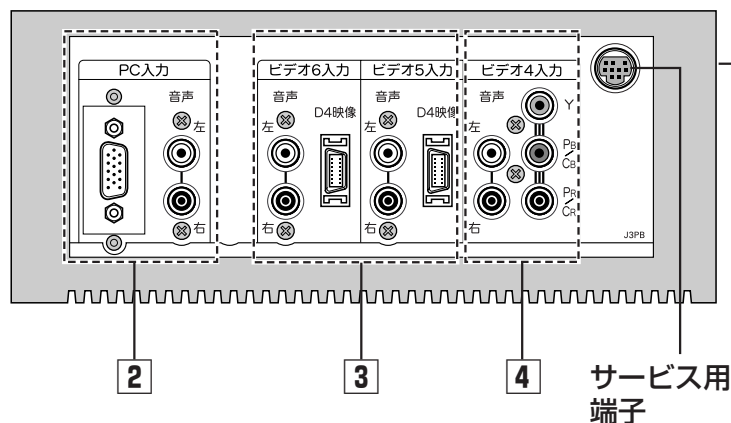
1 VHF/UHFアンテナ端子
☞98
VHF/UHFアンテナ入力を接続します。

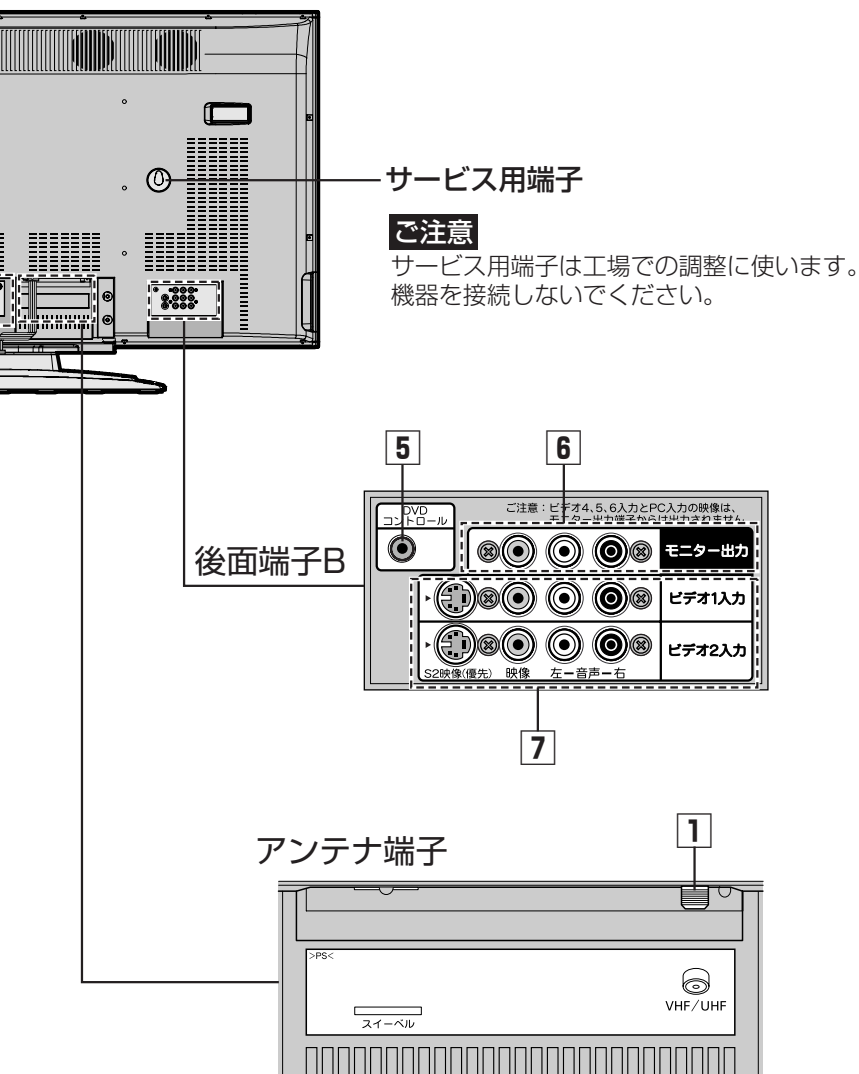
後面端子A

2 PC入力端子　☞82
パソコンを接続して本機で映すための端子です（D-SUB　3列15ピン）。

3 ビデオ5入力端子、ビデオ6入力端子
☞67、67
D映像出力（D1、D2、D3、D4）を持った機器をつないで再生できます。

4 ビデオ4入力端子
☞69、74
コンポーネント映像出力を持ったDVDプレーヤーなどの機器をつないで再生するための端子です。

後面端子A

「左」、「右」の表記はプラズマテレビを正面から見た場合の左、右です。

☞の後ろの数字は説明のあるページです。

後面端子B

5 DVDコントロール端子 ☞74

当社製のDVDホームシアターシステムDC-PS1000WLと接続することによって、本機とDVDホームシアターシステムを連動させることができます。(3.5φ、ミニステレオジャック)

6 モニター出力端子 ☞70

本機で映している画面の映像と音声を出力します。ただしビデオ4〜6入力の映像(コンポーネント映像)と、PC入力の映像は出力されません。(ビデオ4〜6入力とPC入力の音声は出力されます)

7 ビデオ1入力端子/ビデオ2入力端子 ☞65

ビデオ機器をつないで再生するための端子です。S2映像端子と映像端子の両方に接続したときはS2映像端子を優先します。

各部の名前と働き（つづき）

リモコンの準備と取り扱い

リモコンで操作できる範囲

テレビのリモコン受光部から約5メートル以内（左右30度ずつの角度）の範囲で操作できます。間に障害物があると操作の妨げになります。またリモコン受光部に強い光が当たっていると操作できないことがあります。

リモコンを傷めないために

リモコンを傷めないために次のことをお守りください。

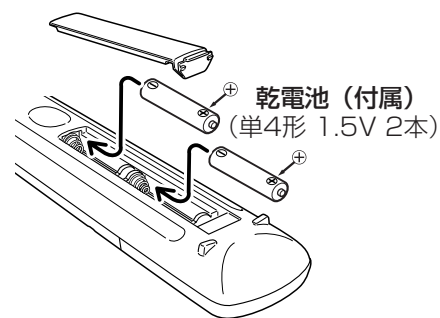
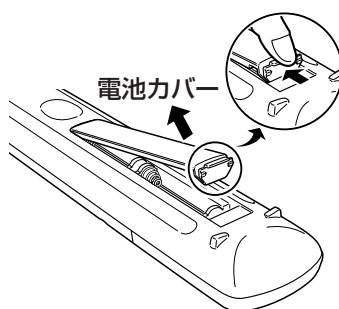
- 液状のものをかけない。
- 熱や湿気をさける。
- 落としたり衝撃を与えない。

リモコンについて

乾電池の入れかた

① 電池カバーを開ける。

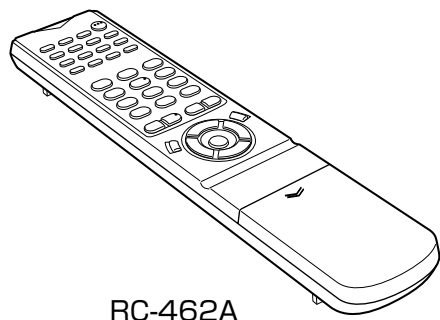
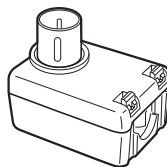
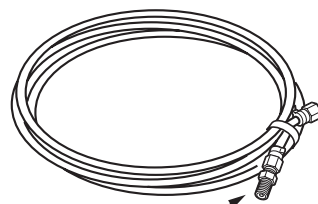
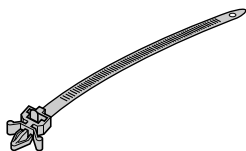
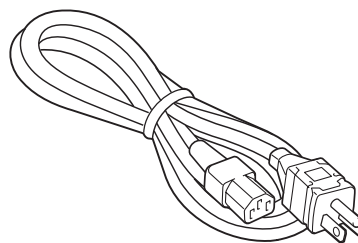
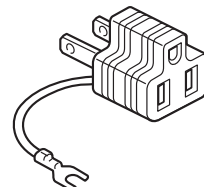
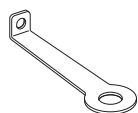
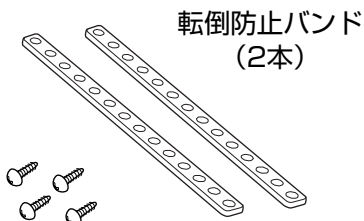
② 電池ケースの表示どおりに＋（プラス）と−（マイナス）の向きを正しく入れる。
単4形　1.5V　2本

③ 電池カバーをしめる。

乾電池は向きを正しく入れ、新しいもの・古いもの、種類のちがうものを混ぜて使わない
火災・けがや汚損の原因となることがあります。
☞ 11ページの注意もお読みください。

乾電池のお取り扱い

- 長期間使わないときは乾電池を取り出してください。
- 使用済み乾電池は定められた場所に廃棄してください。可燃ゴミに混ぜたり燃やしたりしないでください。
- 液もれが起こったときは、電池ケースについた液をよくふき取ってから新しい乾電池を入れてください。
- 万一、もれた液が体についたときは、水でよく洗い流してください。やけどをすることがあります。

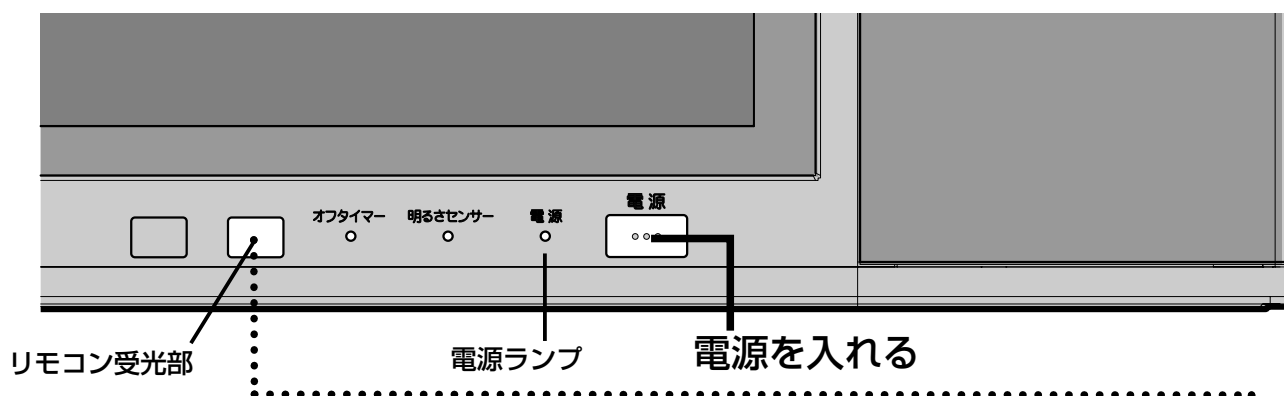
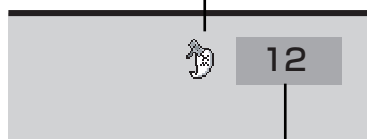
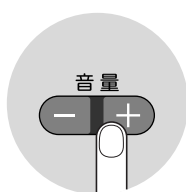
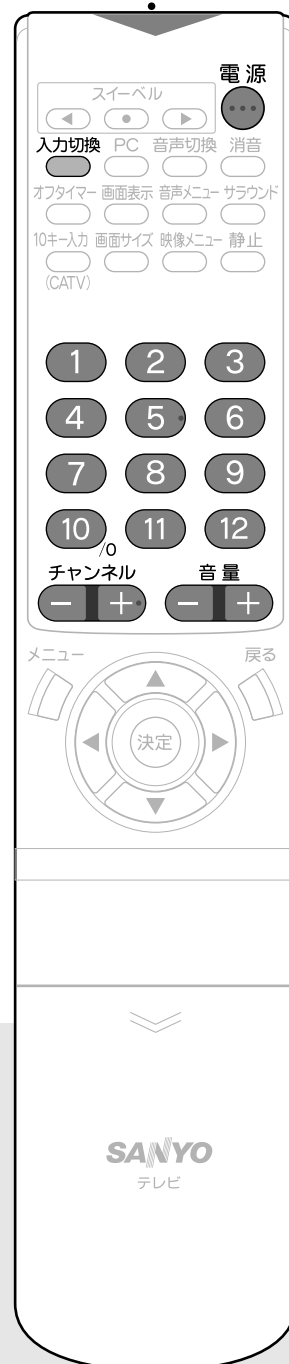
付属品をご確認ください

足りないものがないかご確認ください。

※上記の他に取扱説明書(本書)と「お客様ご登録カード」、保証書が付属しています。

テレビを見る

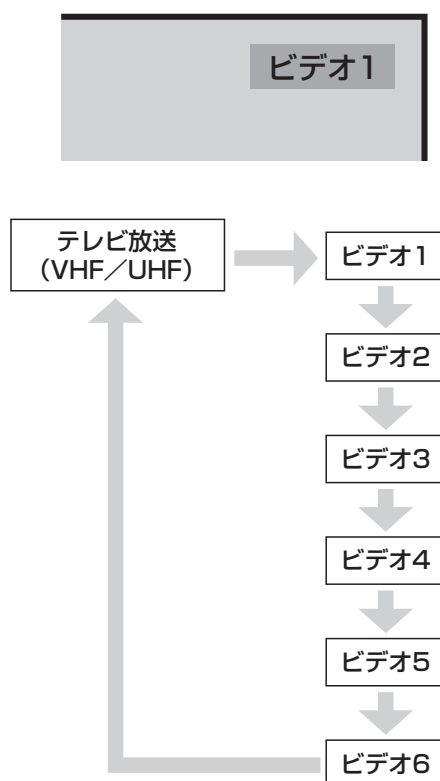
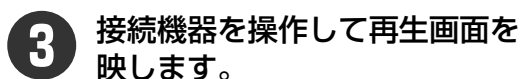
この章ではご希望の画面を選んで見る、音を聴く、楽しく便利に使うといった本機の基本動作を紹介します。

設置や接続、設定などの準備がまだの場合は、
☞95ページからの「準備と設定」をご覧ください。

テレビ放送（VHF/UHF）を見る

※
図で濃く表示しているのが操作に使うボタンです。

お知らせ

こんなときは…

- お買い上げ時（工場出荷時）は1〜12のボタンにVHF放送の1〜12チャンネルが設定されています。お住まいの地域の受信チャンネルを設定するときは 104ページをご覧ください。
- GR（ゴーストリダクション）機能は、山や建物などからの反射電波で像が二重三重に映るゴースト障害を低減する機能です。（116ページ）
- チャンネル－／＋ボタンを押すと、1〜12ボタンに設定されているチャンネルを逆／順に選局します。ただし、スキップ設定されたチャンネルは飛び越します。
- お買い上げ時、受信中のテレビ放送が終了すると約15分後に自動で電源を切る「放送終了オフ機能」が動くようになっています。（55ページ）
- 3時間操作がないとき、自動で電源を切る「無操作オフ」機能があります。（55ページ）

ビデオなどの画面を映す

お知らせ

- 画面表示の色は、ビデオ1～3が緑色、コンポーネントビデオ入力のビデオ4～6が水色です。
- 電源を入れたとき、ご希望のビデオ入力画面からスタートするよう設定できます。(56ページ)

ご注意

- 電源ランプが消えている場合でも、電源プラグをコンセントに差し込んだ状態では回路の一部に通電しています。
- 旅行などで長期間本機を映さないときは、電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きましょう。
- 表示位置移動機能(60ページ)を「する」に設定しているときは、一定時間ごとに画像がわずかに移動します。プラズマディスプレイパネルの焼き付きを防止するためで故障ではありません。

便利な機能を使う

自動で電源を切ることができるオフタイマーや消音などの便利な機能を備えています。

おやすみオフタイマーを使う

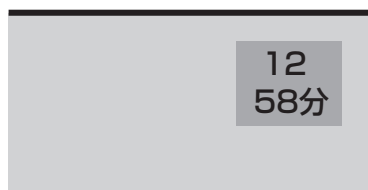
電源が切れるまでの時間を設定する

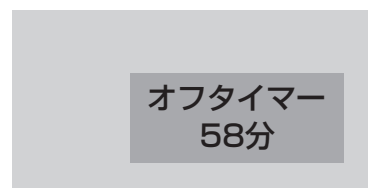
押して、
30分～120分を設定する

- 押すごとに30分単位で120分まで設定できます。設定後に電源を切ったときは設定が解除されます。
- オフタイマーを解除するときは「0分」に設定します。
- オフタイマーを設定すると、プラズマテレビ前面のオフタイマーランプ（赤）が点灯します。

オフタイマー
30分

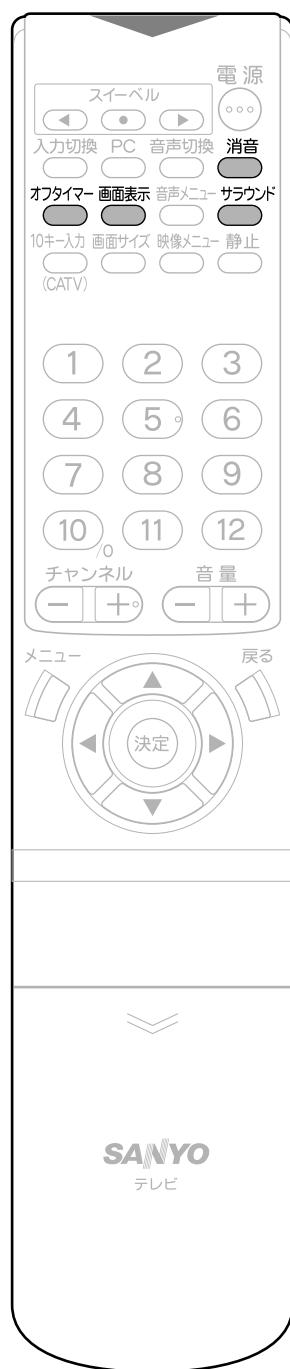
チャンネルや画面を切り換えたとき

- チャンネルや入力画面表示の近くに残り時間を表示します。（右の図は地上放送のとき）

残り時間を確認するときは

- オフタイマーボタンを押すと、残り時間が表示されます。さらに押すと時間の変更ができます。

オフタイマーが働くと

- 設定した時間が経過すると「もうすぐ電源が切れます」と赤で表示されて電源が切れます。

ご注意

- PC画面のパワーセーブ機能が働いたときは、オフタイマーが解除されます。

消音ボタン

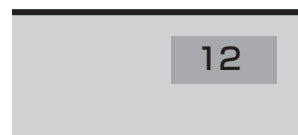
来客や電話のときに音だけを消すことができます。

消 音
9

- 消音ボタンを押すごとに音を消したり出したりできます。
  消音は音量－／＋や電源の操作でも解除されます。

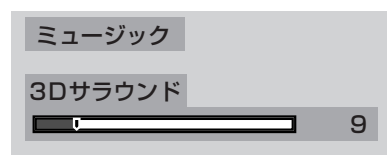
画面表示ボタン

押すと、今何チャンネルを見ているか表示で確認できます。

12

- 画面表示ボタンを押すと、画面に約3秒間受信チャンネルの番号が表示されます。
- ビデオ画面のときはビデオの表示を、オフタイマー設定中は残り時間を表示します。

サラウンド

押して、「サラウンド」を表示させると音に広がりが加わります。

ミュージック
3Dサラウンド
9

① 1回押すとそのときの状態を表示します。
② 表示中にサラウンドボタンを押すごとにオン／オフできます。

ご注意

- サラウンドの効果は音声の種類によって異なります。

番組の音声を選ぶ

2カ国語音声のテレビ番組などでは、音声を選んで楽しむことができます。

番組の音声を表示させる

押す

- 番組の音声が表示されます。音声によって色がちがいます。
- 選べる音声がある場合は、表示中に押すと切り換えることができます。

2カ国語番組の音を選ぶには（二重音声）

1. 押す
2. 表示中、押すごとに選べます
   - スポーツの応援放送なども同じように選べます。

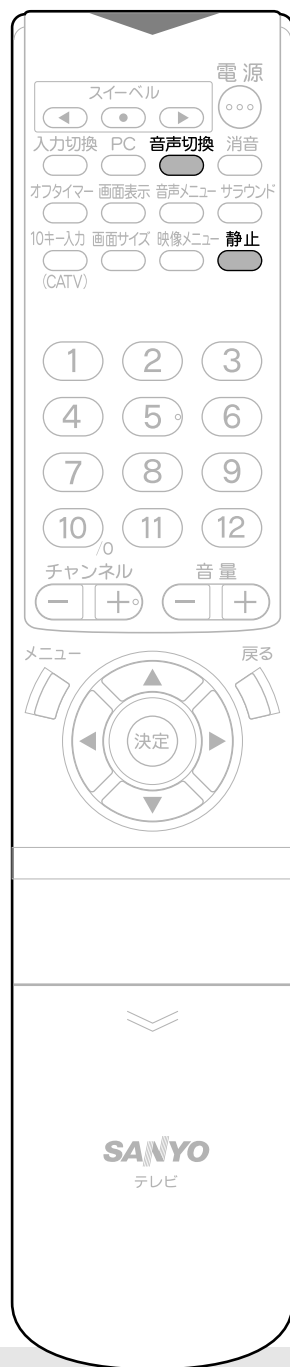
主音声	左右両方から主音声が出ます。
副音声	左右両方から副音声が出ます。
主：副	左から主が、右から副音声が出ます。

お知らせ

ステレオ音声の放送に雑音が入るときは

- 音声切換ボタンを押して、表示を青の「モノラル」に変えると、雑音が消えて聴きやすくなります（強制モノラル）。強制的にモノラルにしている間はチャンネル番号を出したとき青で表示され、音声はモノラルになります。雑音が入るステレオ放送だけ強制モノラルでお聴きください。音声切換ボタンで表示の色を青から元の色に戻すと強制モノラルは解除されます。

画面を静止させる

ご覧になっている映像を3分間静止して映すことができます。

静止ボタンを押す

静止させたい場面で
押す

● 静止した映像が映ります（約3分間まで）。もう一度押すと静止が解除されます。
（音声は止まりません）

表示は約3秒で消えます。

静止を解除するとき

次の操作を行うと静止は解除されます。

- 静止ボタンを押したとき
- 戻る、画面表示ボタンを押したとき
- チャンネルを選局したとき
- 入力切換ボタンを押したとき
- 電源を切／入したとき ......など

その他、画面表示を伴う操作を行ったときは静止が解除されます。

お好みの画質を選ぶ

バラエティー番組はメリハリあるクッキリした映像、映画はしっとり落ち着いた映像、というふうに映すソースに合わせて4種類の画質を選べます。

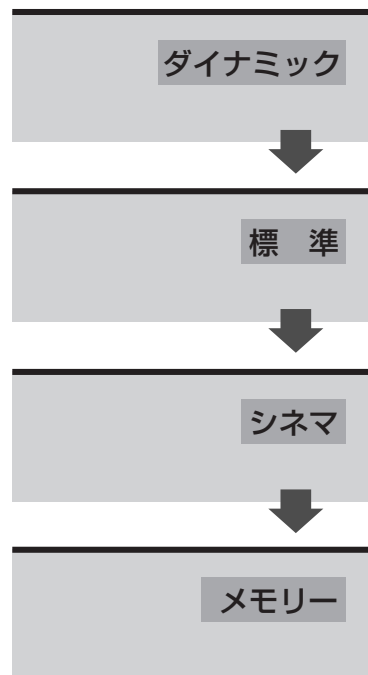
映像メニューでお好みの画質を選ぶ

押す

2 表示中、押すごとに選べます

- 本機に設定されている4種類の画質が選べます。

ダイナミック	明るく、くっきりとメリハリのある画質です。
標準	どんなソースにも合う、バランスの良い、標準的な画質です。
シネマ	映画を見るのに適した、階調表現を重視した画質です。
メモリー	「映像調整」で調整した画質を呼び出します。

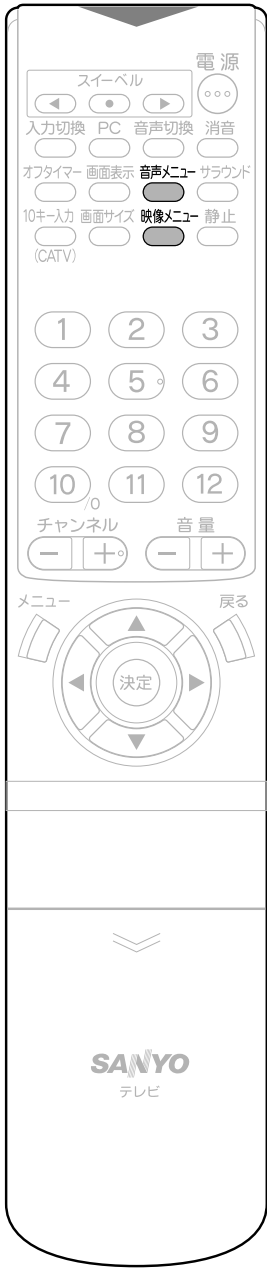
プロ設定の映像調整を行ったときは、映像メニューに「プロ設定」が加わり、選ぶことができます。
☞44ページ

本機の映像機能

本機は、美しい映像を再現するために映像メニューの他にも次のような機能をそなえています。
- 5つの項目を個別に調整できる映像調整機能。☞42ページ
- 映像のザラつきをおさえるノイズリダクション。☞43ページ
- 周囲の明るさに応じて映像を自動調整する。明るさセンサー。☞51ページ
- 映している映像に応じて映像を自動調整する。ダイナミックAI。☞51ページ
- 消費電力をおさえながら見やすい映像にする節約モード。☞52ページ
- 3段階に調整できる色温度。☞52ページ
- 肌色を自然な感じに補正する肌色補正。☞53ページ
- 映画などのフィルム映像をより忠実に再現するシネマオート。☞53ページ
- 詳細な調整や設定が行えるプロ設定。☞44ページ

お知らせ

こんなときは…
- PC(パソコン)画面のときは選べる映像メニューが変わります。☞86ページ
- 節約モードを「節約1」「節約2」に設定したときは、映像メニューの表示の下に「E」マークが表示されます。☞52ページ

お好みの音質を選ぶ

音楽番組や映画、ニュースなど、再生するソースに合わせて5種類の音質を選べます。

音声メニューでお好みの音質を選ぶ

1 押す

2 表示中、押すごとに選べます

- 本機に設定されている5種類の音質が選べます。

標準	標準的で自然な音
ミュージック	高音・低音を強調し、音楽をメリハリよく聴かせる音
ムービー	映画の迫力を伝える、低音域を強調した音
ニュース	中音域を強調して、声を聴きやすくした音
メモリー	「音声調整」で調整した音質を呼び出します。

本機の音声機能

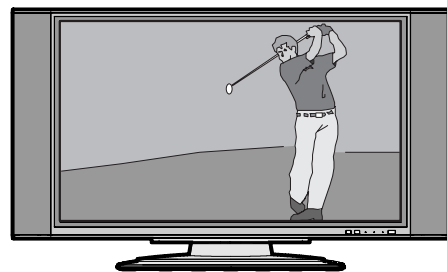
本機は、音声メニューの他にも次のような機能をそなえています。

- 高音、低音、バランスを個別に調整できます。☞46ページ
- 明りょうで自然な音を再現するBBE機能。☞47ページ

お知らせ

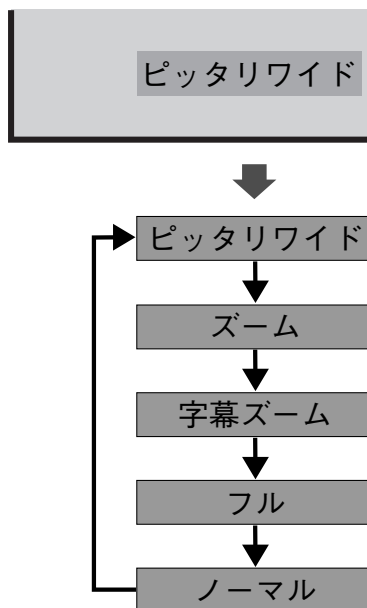
- PC画面で選んだ音声メニューは、PC画面の音声メニューとして独立して記憶されます。

映像をワイドに楽しむ

テレビ番組やビデオソフトの横長映像を画面いっぱいに映して楽しめます。

ワイド画面を楽しむには

押すごとに
ワイド画面が選べます

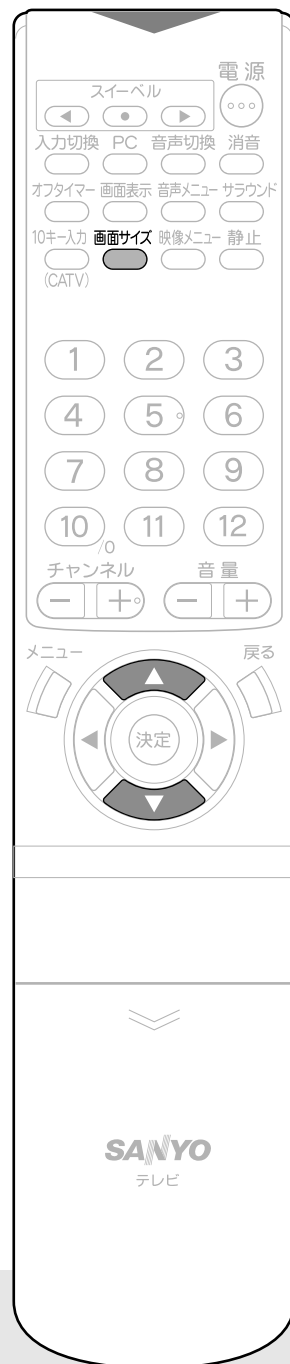
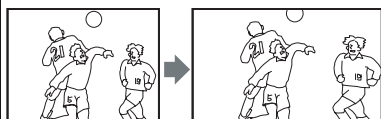
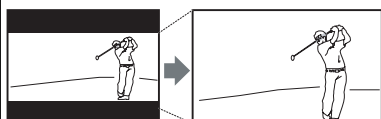
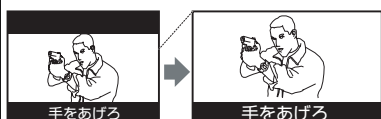
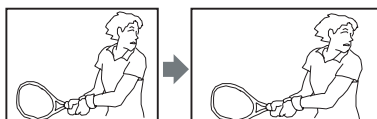
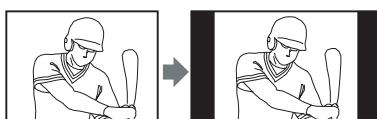
(例) テレビ放送のとき

● 画面サイズボタンを押すと、そのときの画面サイズが表示されます。表示されている間に画面サイズボタンを押すと、押すごとに画面サイズを選ぶことができます。

画面モードとオリジナル映像

このテレビは、各種の画面モード切り換え機能を備えています。テレビ番組等ソフトの映像比率(画面のタテとヨコの比率)と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差が出ます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。

ご注意

著作権について

このテレビを営利目的または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテルなどにおいて、画面モード切換え機能等を利用して画面の圧縮、引き伸ばし等を行ないますと、著作権法で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。

映像に合ったワイド画面の選びかた

識別信号が入った映像を再生するとき

ビデオ1～3入力のS2映像端子や、ビデオ5、ビデオ6入力のD4映像端子につないだ機器から、画面サイズの識別信号が入った映像を入力したときは、識別信号にしたがって画面サイズを自動で「ズーム」または「フル」に切り換えます。

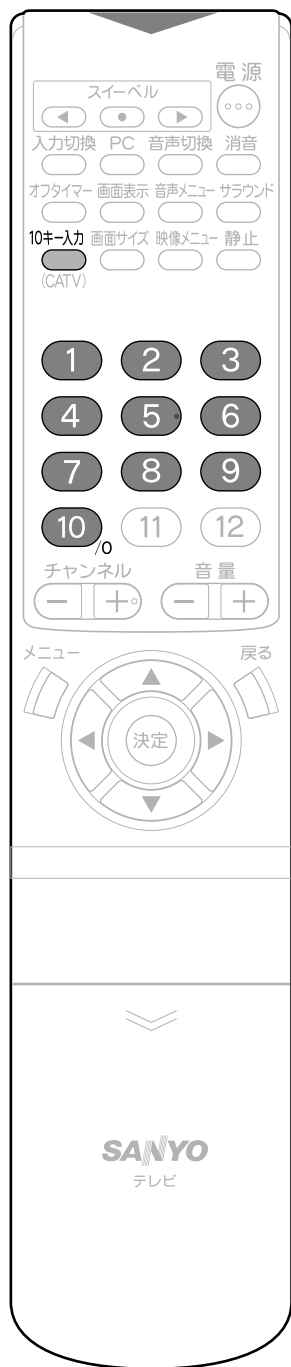
ご注意

- ワイド映像でない通常の4：3の映像を画面モード切換え機能を利用して、ワイドテレビの画面いっぱいに表示してごらんになると、周辺画像が一部見えなくなったり変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像はノーマルモードでごらんになれます。

お知らせ

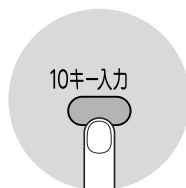
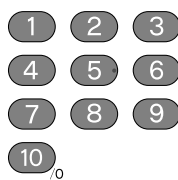
- 画面サイズによっては「画面調整」メニューで画面の縦サイズ、横サイズ、画面位置を調整できます。
- 拡大すると多少画質が粗くなります。

ケーブルテレビを見るには

チャンネル番号を入力してケーブルテレビを選局する方法を説明します。

ケーブルテレビを見るとき

準備

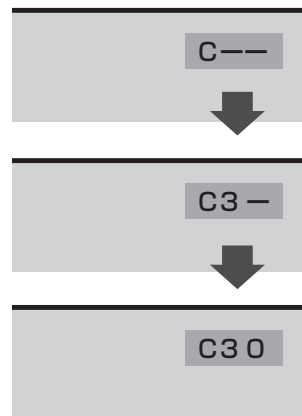
テレビ放送の画面を映します。

- ビデオなどの画面では操作できません。

10キー入力 を押し、続いて、

1〜10/0 でチャンネル番号を入力する

- C13〜C38以外のチャンネル番号を入力したときはC13またはC38を受信します。
- 5秒間入力しないと表示は消えます。5秒以内に次のボタンを押してください。

10キー入力 10キー入力ボタンを押す　C– –

3 表示が出ている間に続けて押す　C3 –

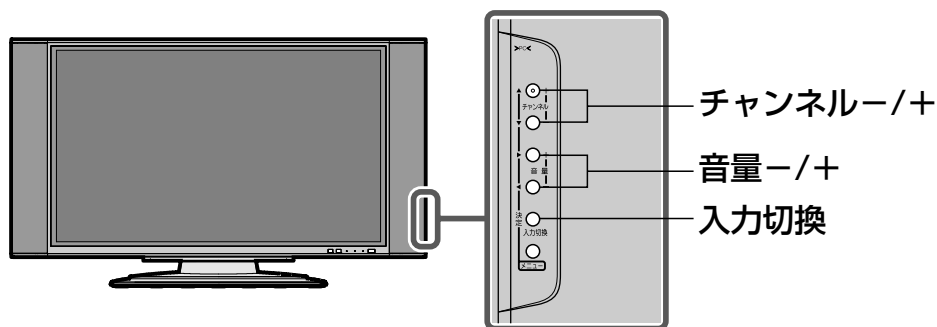
10/0 受信される　C3 0

お知らせ

ケーブルテレビとは

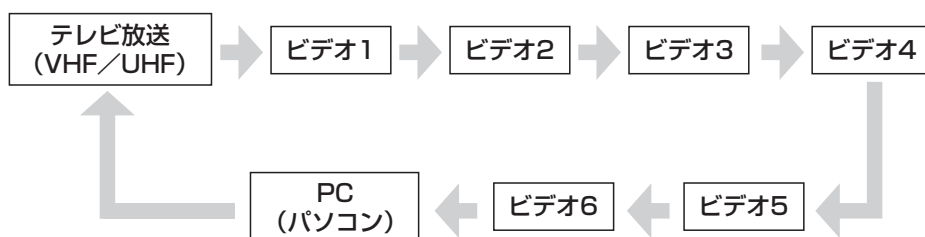
ケーブルテレビは放送サービスが行われている地域で受信できます。受信には使用機器ごとにケーブルテレビ会社との契約が必要です。詳しくは地域のケーブルテレビ会社にお問い合わせください。

- 有料放送の視聴にはホームターミナル(アダプター)が必要です。ケーブルテレビ会社にお問い合わせください。
- リモコンのチャンネルボタンにケーブルテレビを設定(プリセット)して受信する方法もあります。☞113ページ
- きれいに映らないケーブルテレビのチャンネルがあるときは微調整をお試しください。☞115ページ

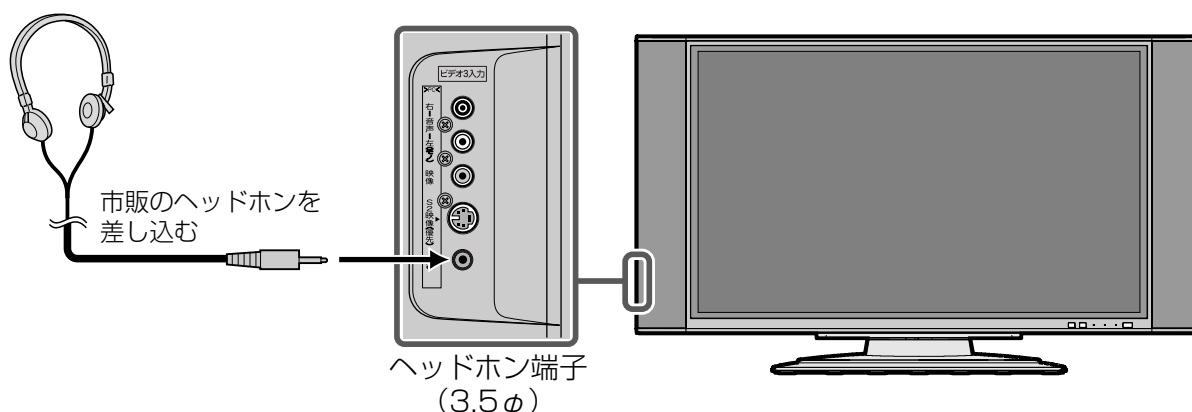
プラズマテレビ本体で操作する

プラズマテレビ本体の右側面にチャンネル－／＋、音量－／＋、入力切換ボタンなどがあり、リモコンが手元にないときでも画面を変えたり音量を調節したりできるようになっています。

●チャンネル＋ボタンの表面には突起がついています。
手探りで操作するときの目安にしてください。

入力切換ボタンの働き

押すごとに次のように画面を切り換えることができます。

●ビデオ1～6は接続がない入力先には切換わりません。
（ビデオ入力スキップ・オンのとき 56ページ）

ヘッドホンで音を聴くとき

側面のヘッドホン端子にヘッドホンのプラグを差し込みます。

スピーカーの音が消え、ヘッドホンで音を聴くことができます。
●音量は音量－／＋ボタンで調節できます。
●消音ボタンで音だけを消すこともできます。

ご注意

●ヘッドホンの性能によって聴こえる音の大きさが異なることがあります。本機の故障ではありません。

電動スイーベル（首振り）の使いかた

本機のスタンドには電動スイーベル（首振り）機能が搭載されており、
リモコンのボタン操作で画面の向きを変えることができます。

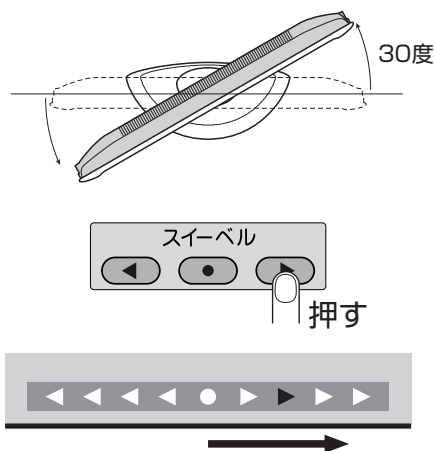
ご注意

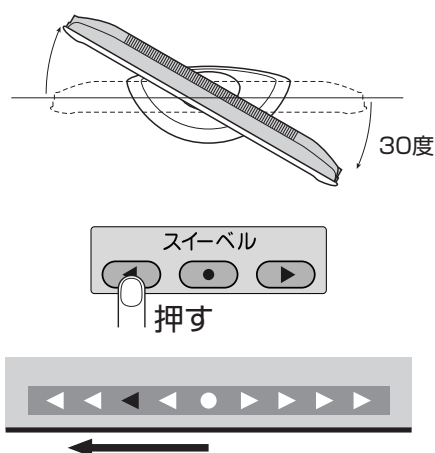
- 電動スイーベルを動作させたとき、本機が周囲のものにぶつからないように設置してください。
- 電動スイーベルの可動範囲にものを置かないでください。

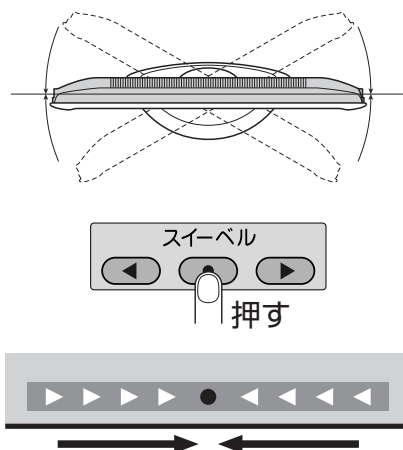
設置について詳しくは 96ページをご覧ください。

⚠注意

スイーベルスタンドの回転部付近に触れたり、プラズマテレビを持ち上げるときに回転部付近を待たないようでください。指をはさむなどしてケガの原因となることがあります。

画面を右へ向けるとき

押している間、画面が右へ向きます（最大30度）。

画面を左へ向けるとき

押している間、画面が左へ向きます（最大30度）。

画面を中央へ戻すとき

1回押すと、画面が中央に戻って止まります。

お知らせ

- スイーベルボタンから指を離したあと電動スイーベル機能が止まるまでにはわずかのずれがあります。
- 電動スイーベル機能の動作中や停止時に、プラズマテレビ本体がぐらつくことがあります。
- 「●」ボタンを押して中央に戻るときの停止位置には多少の誤差があります。

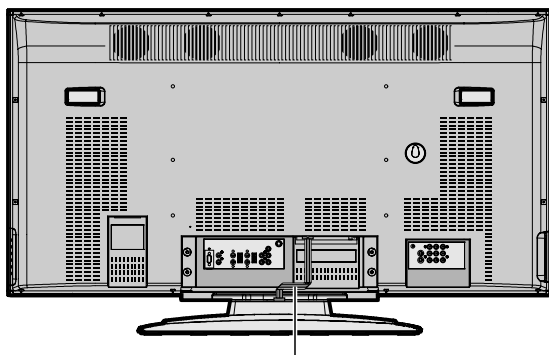
電動スイーベルが停止したとき

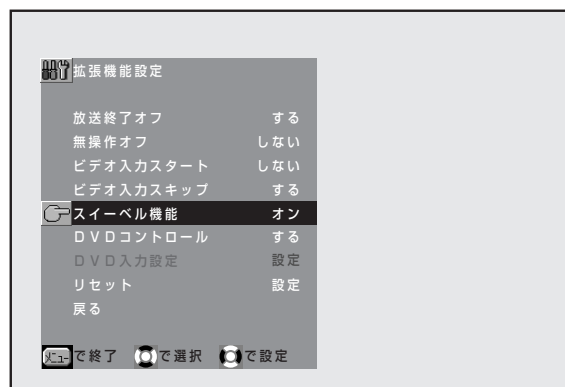
電動スイーベルが可動範囲いっぱいまで回転してそれ以上回転しない状態、または本機が壁などに当たってそれ以上回転しない状態で、さらにスイーベルボタンを押し続けたときは、画面に「スイーベルが自動的に停止しました」と表示され、電動スイーベルが停止します。

スイーベルが自動的に
停止しました

ケーブルがはずれているとき

電動スイーベル機能は、プラズマテレビ本体とスタンドが配線ケーブルで接続された状態で正常に動作します。配線ケーブルがはずれた状態では動作しませんのでご注意ください。配線ケーブルがはずれた状態でスイーベルボタンを押したときは、画面に「スイーベルの配線が外れています」と表示されます。

スイーベルの配線が
外れています

電動スイーベル機能をオフするとき

- いたずら防止などの目的で電動スイーベル機能を動作させたくないときは、「拡張機能設定」メニューの「スイーベル機能」の設定を「オフ」にすると、スイーベルボタンを押しても電動スイーベル機能が動作しないようになります。

- 「スイーベル機能」の設定が「オフ」のときに、スイーベルボタンを押したときは、画面に「スイーベル機能の設定がオフになっています」と表示されます。

スイーベル機能の設定が
オフになっています

メニューで行う機能

本機の調整や設定は、画面に表示されるメニューで行うようになっています。
この章ではメニュー操作について説明します。

基本のメニュー操作

メニュー操作の基本的な手順を説明します。
(各メニューの機能と操作方法は個々のページで詳しく説明します)

メニュー画面

選んだメニューは反転表示されます。

映像調整
音声調整
画面調整
初期設定
拡張機能設定
チャンネル設定
PCモードの設定
スクリーンセーバー
お知らせ

メニューで終了　で選択　で決定

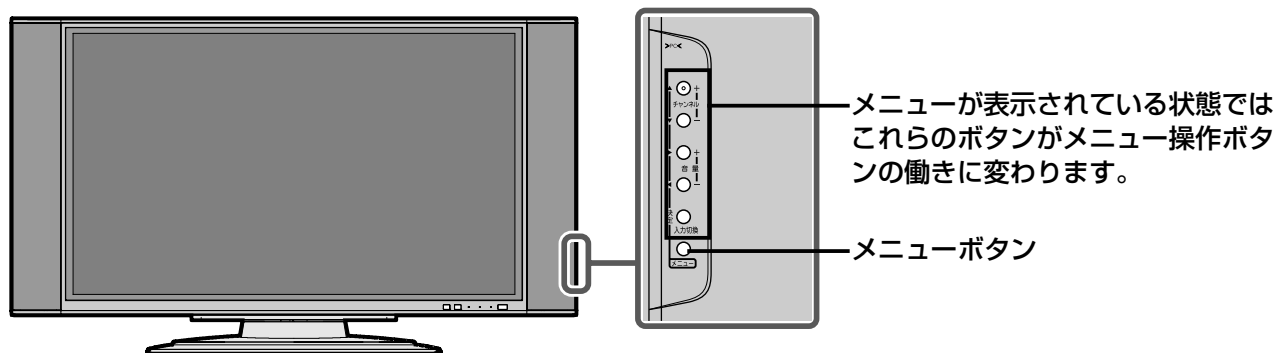
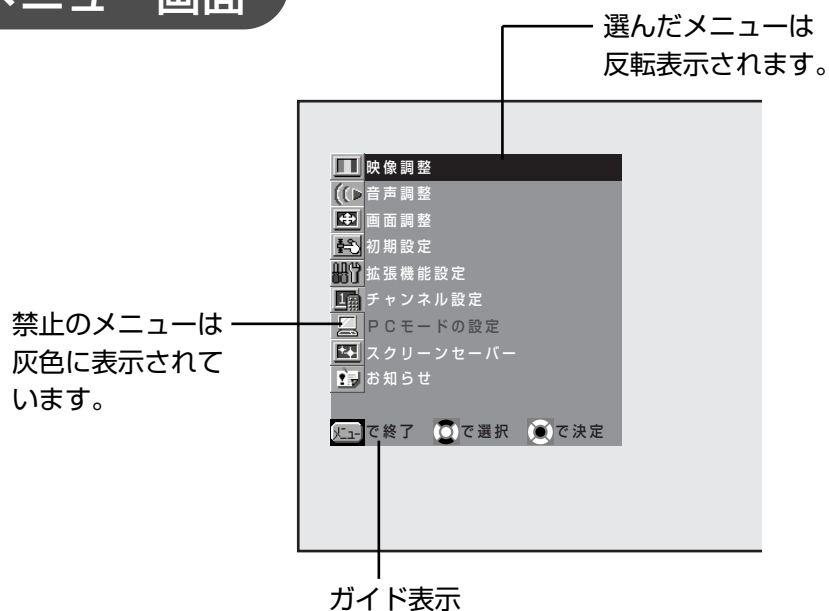
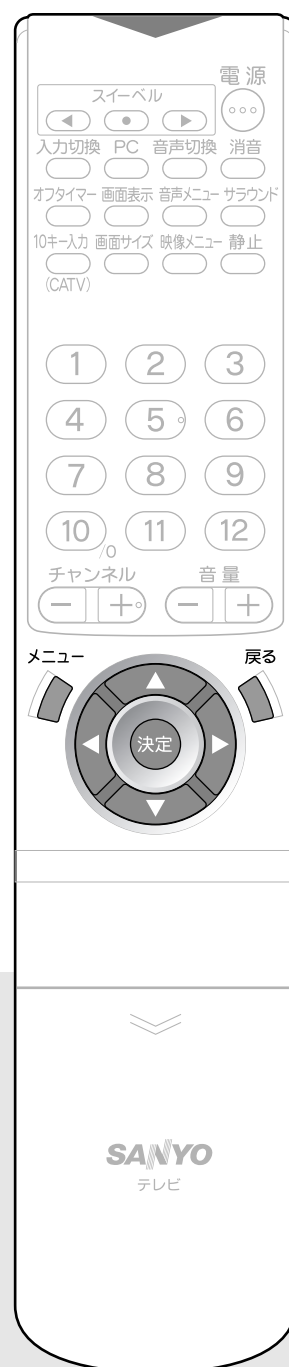
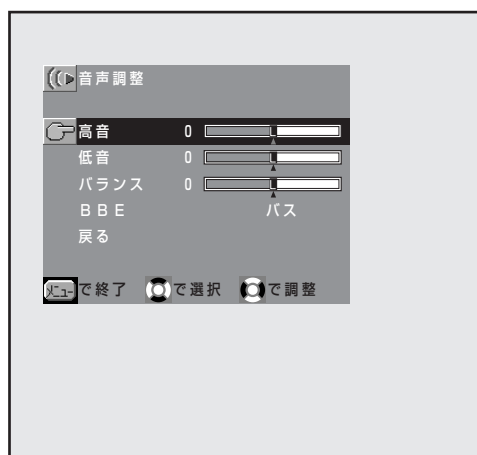
禁止のメニューは灰色に表示されています。

ガイド表示

(例)音声調整メニュー

音声調整

高音	0	
低音	0	
バランス	0	
BBE		バス
戻る		

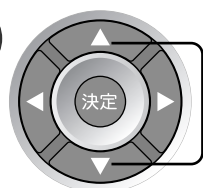
メニューで終了　で選択　で調整

(お知らせ)

- 画面にメニューが表示された状態で約1分間次の操作がないときは、プラズマディスプレイの保護のために自動でメニューが消えます。1分以内に次の操作を行うようにしてください。

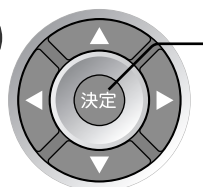
❶

押す

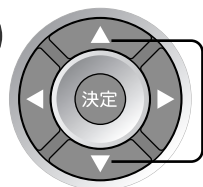
- メニューが表示されます。一番下のガイド表示を操作の目安にしてください。

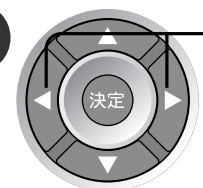
❷

押して、メニューを選ぶ

- 選んだメニューが青で反転して表示されます。

❸

押す

- 選んだメニューの画面に切り換わります。

❹

押して、設定する項目を選ぶ

- 設定する項目を選びます。選んだ後、その画面で設定できるメニューと、さらに決定ボタンを押して次の画面に移るメニューがあります。ガイド表示を参考にしてください。

押して、設定する

- ご希望の状態に設定します。

❻

終了するときは
押す（設定終了）

- メニュー画面が消えます。

■操作を途中でやめるときは

メニューボタンを押すと画面のメニューが消えて操作を中止できます。

■前のメニューに戻るときは

- 「戻る」が表示されるメニューでは、「戻る」を選んで決定ボタンを押すとひとつ前のメニューに戻ることができます。
- 「戻る」ボタンを押すとひとつ前のメニューに戻ることができます。

■メニューが灰色で表示されるときは

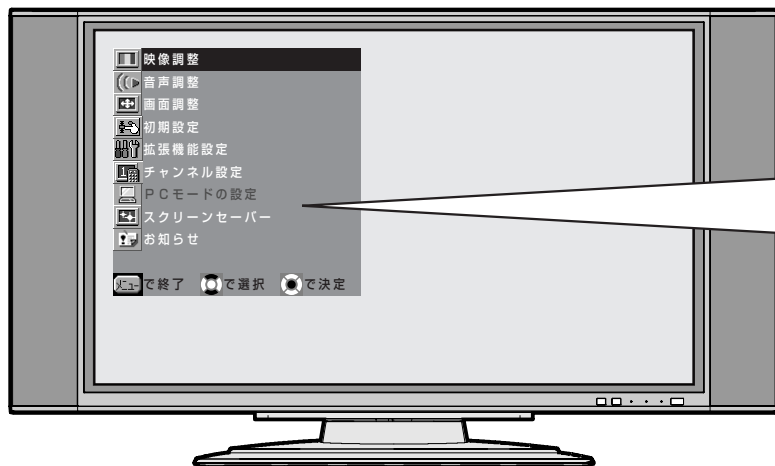
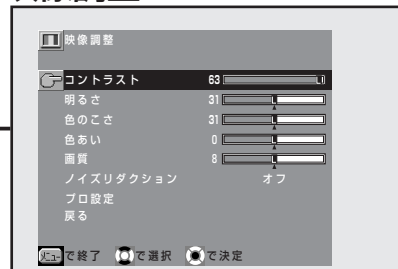
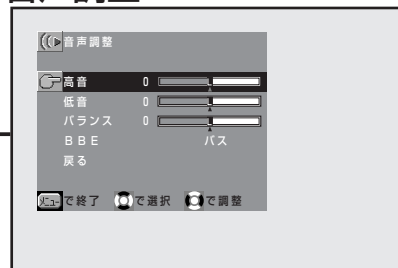
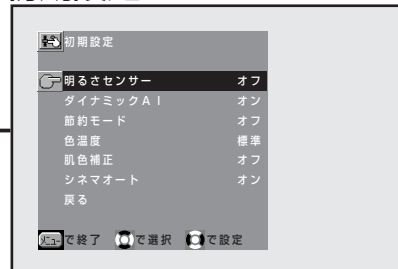
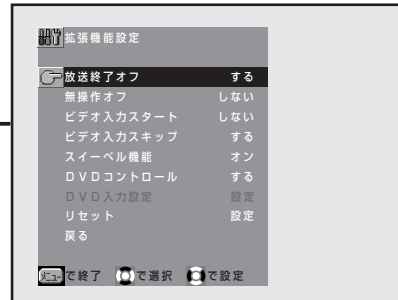
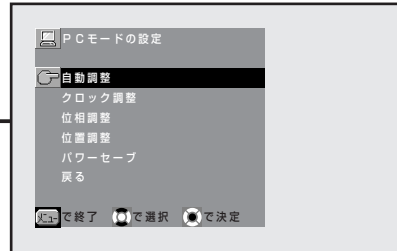
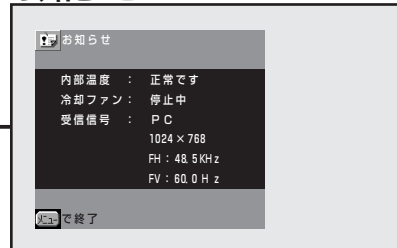
そのときどきの状況によって操作を禁止しているメニューは灰色で表示されます。灰色で表示されたメニューは選ぶことができません。
（▲▼ボタンを押したときは飛び越します）

テレビ本体でメニュー操作するとき

メニュー操作はテレビ本体のボタンでも行えます。メニューボタンを押すと画面にメニューが表示されます。メニューが表示されている状態ではテレビ本体の入力切換、音量－／＋、チャンネル－／＋ボタンが、メニュー操作の決定、◀▶▼ ▲ボタンの働きに変わります。これらのボタンでリモコンのときと同様に操作できます。

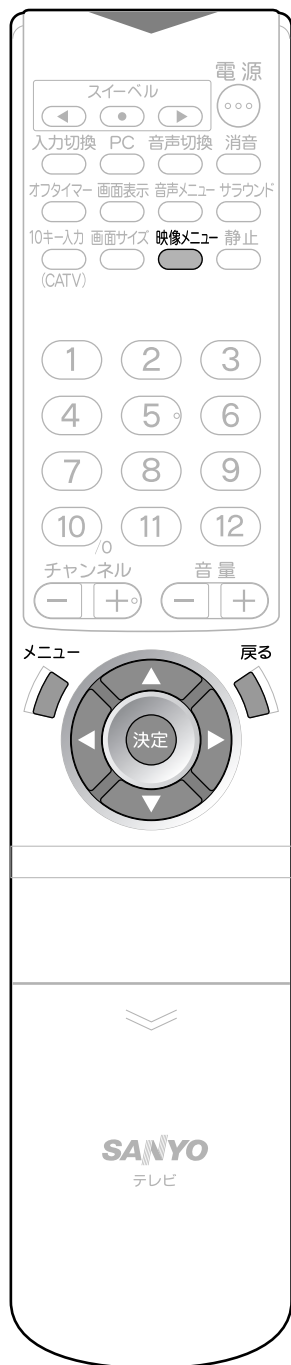
※
リモコンの図で濃く表示しているのが操作に使うボタンです。

基本のメニュー操作（つづき）

メニュー一覧

42
コントラスト
明るさ
色のこさ
色あい
画質
ノイズリダクション
プロ設定 44
46
高音
低音
バランス
BBE
48
画面縦サイズ
画面横サイズ
画面位置
明るさセンサー 51
ダイナミックAI 51
節約モード 52
色温度 52
肌色補正 53
シネマオート 53
放送終了オフ 55
無操作オフ 55
ビデオ入力スタート 56
ビデオ入力スキップ 56
スイーベル機能 57
ＤＶＤコントロール 79
ＤＶＤ入力設定 79
リセット 58
チャンネル設定
104
地域番号設定 106
個別設定
・個別設定 112
・表示変更 114
・微調整 114
・スキップ設定 115
・CATV微調整 115
・GR(ゴーストリダクション) 116
PCモードの設定
88
自動調整 90
クロック調整 91
位相調整 91
位置調整 91
パワーセーブ 92
スクリーンセーバー
サイドバー 59
表示位置移動 60
・移動周期
・移動量
白パターン表示時間 61
白パターン表示 61
お知らせ
93、121

メニューで行う機能

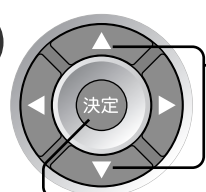
映像の調整

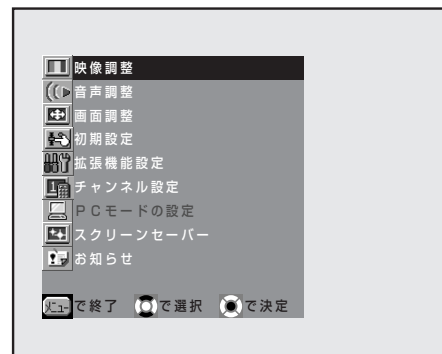
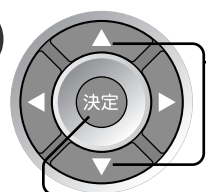
映像調整メニューでは画質を微妙な部分まで調整できます。
※映像調整のプロ設定を行うときは、コントラスト〜ノイズリダクションの調整はプロ設定画面に入ってから行います。☞44ページ

映像調整のしかた

1

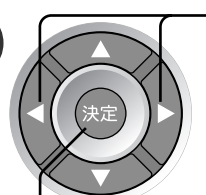
押す

●メニューが表示されます。

2

押して、「映像調整」を選び、中央の決定ボタンを押す

●映像調整メニューに切り換わり、現在の設定値が表示されます。

3

押して、調整する項目を選び、中央の決定ボタンを押す

●選んだ項目の調整画面に切り換わります。

4

押して、調整する

中央の決定ボタンを押す

●画像の変化と数字、目印を見ながらご希望の状態に調整します。

■その他の項目を続けて調整するときは

調整画面で▲▼ボタンを押すと、調整画面のまま別の項目に移ることができます。希望の項目を選び◀ ▶ボタンで調整します。

■映像調整メニューに戻るときは

調整画面で決定ボタンを押すと映像調整メニューに戻ります。

5

調整を終えるときは
押す（操作終了）

●メニューが消えます。

映像調整のめやす

コントラスト

お好みの濃さに調整してください。

（調整範囲：0～63）

明るさ

お部屋の明るさに合わせて調整してください。

（調整範囲：0～63）

色のこさ

少し薄めの方が見やすくなります。

（調整範囲：0～63）

色あい

肌の色や植物の緑が自然な色に映るよう調整します。

（調整範囲：－31～32）

画質

映像がざらざらした感じのときはやわらかめに調整。

（調整範囲：0～15）

ノイズリダクション

ザラつき(ノイズ)を軽減したいときは「オン」にしてください。

ノイズリダクション　オフ

（オフ／オン）

※目印表示と数字は、そのとき選んでいた映像メニューの映像状態を表します。「標準」でも目印が中央でない項目があります。

ノイズリダクション機能について

オンにするとザラつき（ノイズ）がやわらいで見やすくなります。受信状態のよくないチャンネルや古いビデオなどを見るときにお試しください。ノイズのない映像はオフでご覧ください。

調整した画質を呼び出すには

押して、
「メモリー」にすると、
調整した画質が
呼び出される

メモリー

●調整した映像の状態が呼び出されます。

メモリーの内容について

映像メニューの「メモリー」モードに記憶される映像調整の内容は、テレビとビデオ1～6画面で同じ調整内容が記憶されます。PC画面で調整した内容は別に記憶されます。

ご注意

- ノイズリダクションは、ノイズがある映像をご覧になるときだけ「オン」にし、ノイズのない映像はオフでご覧ください。
- ノイズリダクションはPC画面では働きません。PC画面ではメニューの「ノイズリダクション」が灰色で表示され、選択できなくなります。

プロ設定の映像調整

映像の細部まで調整したい方のために、プロ設定の映像調整を設けています。

プロ設定のしかた

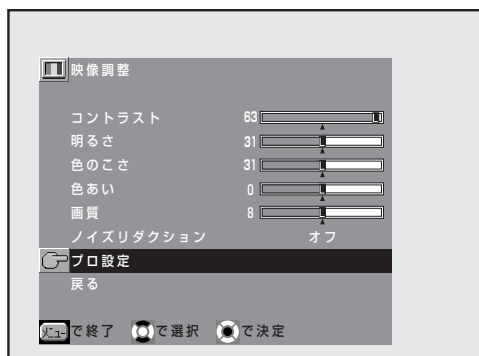
1 「プロ設定」で設定する映像を映す

- DVDの再生映像など、「プロ設定」でご覧になる映像を映してください。
- 「プロ設定」はPC画面では働きません。設定できませんし、「プロ設定」を呼び出すこともできませんのでご注意ください。

2 「映像調整」の画面を出す
（42ページの操作1～2）

押して、「プロ設定」を選び、

決定を押す

- 「プロ設定の映像調整」画面に切り換わり、現在の設定値が表示されます。プロ設定の初期状態は、映像メニュー「シネマ」の設定値です。
- プロ設定を行うときは、コントラスト～ノイズリダクションの調整はプロ設定画面に入ってから行ってください。

押して、調整する項目を選び、

決定を押す

- 選んだ項目の調整画面に切り換わります。
- コントラスト、明るさ、色のこさ、色あい、画質、ノイズリダクションの調整は、42～43ページと同様に調整します。

高域位相調整をするとき

「高域位相調整」は、本機のビデオ4～6入力端子にDVDプレーヤーなどのコンポーネント映像信号（525p、750p、1125i）を入力して再生するとき、映像の細部のノイズを少なくします。

ご注意

- ビデオ4～6入力端子にコンポーネント映像を入力し、映しているとき以外は調整できません。
- この調整は、信号にずれがある場合に有効です。ずれがない場合は調整しても変化はありません。

調整のしかた

① ▲▼ボタンを押して、「高域位相調整」を選び、決定ボタンを押します。
- 高域位相調整を行う画面に切り換わり、現在の設定値が表示されます。
- 入力中の表示モードが青で反転表示され、調整を行うことができます。

② ◀▶ボタンを押して、ご希望の状態に調整し、決定ボタンを押します。

525pの高域位相調整	0～31
750pの高域位相調整	0～31
1125iの高域位相調整	0～31

プロ設定を終了するときは、メニューボタンを押してメニューを消します。

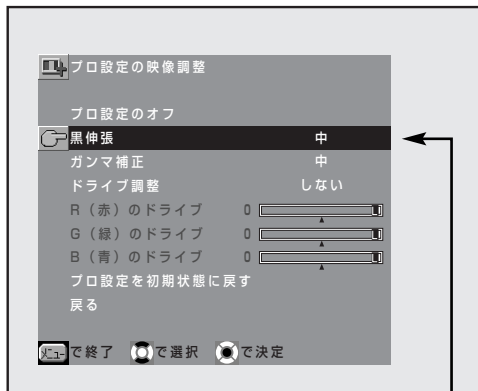
プロ設定の映像調整については、62ページもご覧ください。

黒伸張/ガンマ補正

「黒伸張」は、映像の暗い部分の階調を調整する機能です。「ガンマ補正」は、映像の明るい部分と暗い部分のバランスを調整する機能です。

設定のしかた

①「プロ設定の映像調整」画面で、▲▼ボタンを押して「次の画面」を選び、決定ボタンを押します。
- 「プロ設定の映像調整（次画面）」の画面に切り換わり、現在の設定値が表示されます。

② ▲▼ボタンを押して「黒伸張」または「ガンマ補正」を選び、◀▶ボタンを押してご希望の状態に設定します。

黒伸張	オフ/弱/中/強
ガンマ補正	オフ/弱/中/強

ドライブ調整

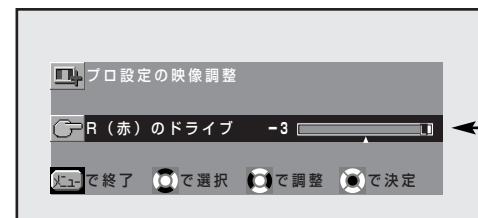
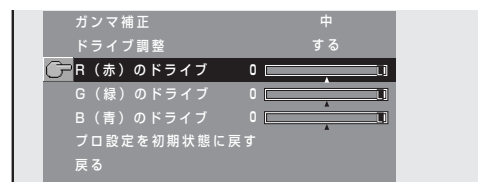
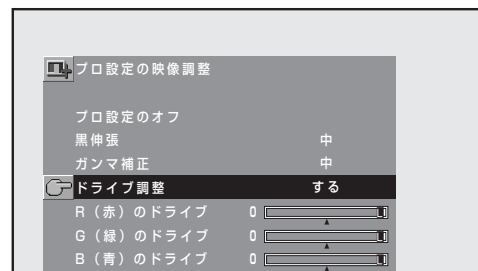
R（赤）、G（緑）、B（青）各色のドライブを調整することによって細かな色調の調整ができます。

調整のしかた

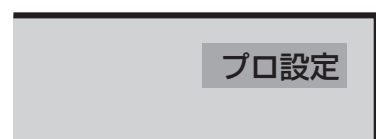
①「プロ設定の映像調整（次画面）」の画面で、▲▼ボタンを押して「ドライブ調整」を選び、◀▶ボタンを押して「する」にします。
- R（赤）、G（緑）、B（青）各色のドライブをを選べるようになります。

② ▲▼ボタンを押してR（赤）、G（緑）、B（青）各色のドライブを選び、決定ボタンを押します。
- 選んだ色のドライブを調整する画面に切り換わります。

③ ◀▶ボタンを押してご希望の状態に調整し、決定ボタンを押します。

操作②～③を繰り返してR、G、B各色のドライブを調整します。

R（赤）のドライブ	−63～0
G（緑）のドライブ	−63～0
B（青）のドライブ	−63～0

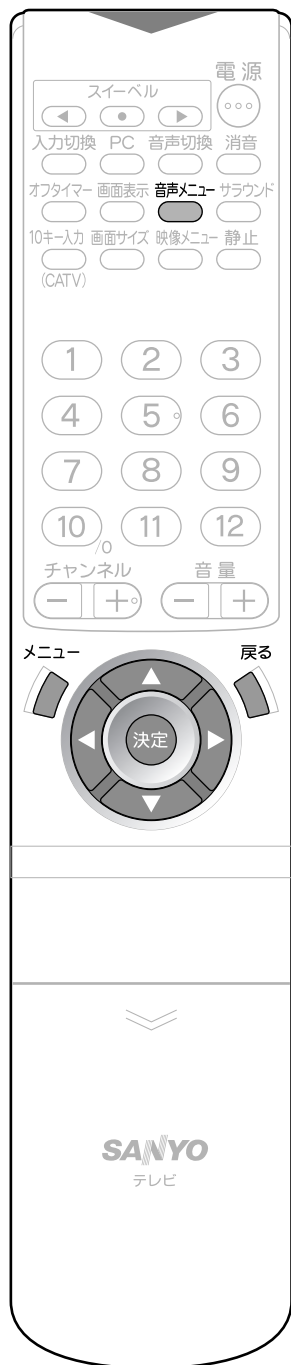
プロ設定の画質を呼び出す

押して、映像メニューの「プロ設定」を選ぶ

プロ設定

- 「プロ設定」で設定した画質が呼び出されます。

メニューで行う機能

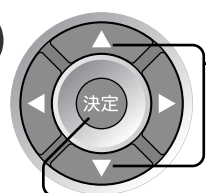
音声の調整

音声調整メニューでは高音、低音、バランスの調整のほか、自然でリアルな音にするBBE機能のオン／オフができます。

音声調整のしかた

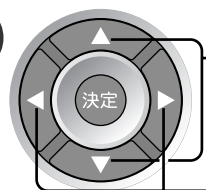
1

押す

● メニューが表示されます。

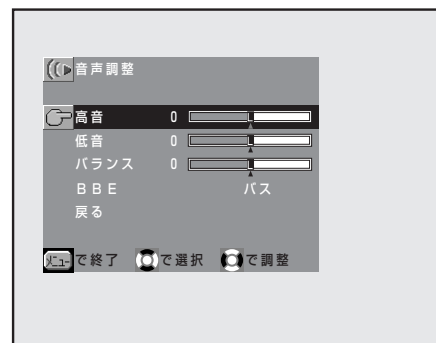
2

押して、「音声調整」を選び、中央の決定ボタンを押す

● 音声調整メニューに切り換わり、現在の設定値が表示されます。

3

押して、調整する項目を選び、

調整する

● 音の変化を聴きながら、数字と目印をめやすにご希望の状態に調整します。

4

調整を終えるときは

押す（操作終了）

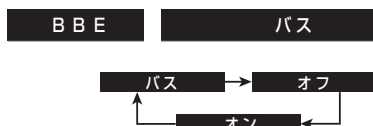
● メニューが消えます。

音声調整のめやす

高音
ご希望にあわせて調整します。 （調整範囲：－32～32）

低音
ご希望にあわせて調整します。 （調整範囲：－32～32）

バランス
バランスが良くないときは調整します。 （調整範囲：－32～32）

BBE
ご希望に設定してお聴きください。

※目印表示と数字は、そのとき選んでいた音声メニューの音声状態を表します。「標準」でも目印が中央でない項目があります。

調整した音質を呼び出すには

押して、
「メモリー」にすると、
調整した音質が
呼び出される

● 調整した音声の状態が呼び出されます。

メモリーの内容について

音声メニューの「メモリー」モードに記憶される音声調整の内容は、テレビとビデオ1～6画面で同じ調整内容が記憶されます。PC画面で調整した内容は別に記憶されます。

BBE機能について

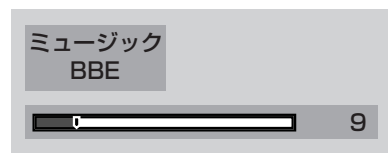
BBE® BBE® Mach3Bass

● 本機に内蔵されたBBE回路は、電気的に再生される音の波形を原音と同じ構成に戻し、減衰しやすい高音の成分を補うことで、人の声や楽器の音を自然に再生する機能です。BBEバスは低音を増強したモードです。

※BBEはBBEサウンド・インコーポレイテッドからの実施権に基づき製造されています。
BBE及びBBE Mach3BassはBBEサウンド・インコーポレイテッドの登録商標です。

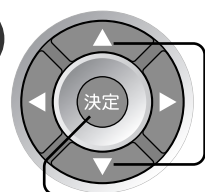
● BBEの設定を「オン」または「バス」にしたときは、音声メニュー表示を出したときにBBEの表示が出るようになります。

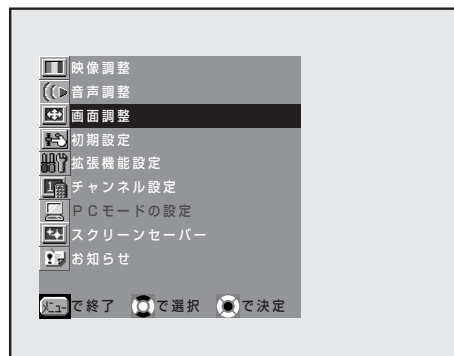
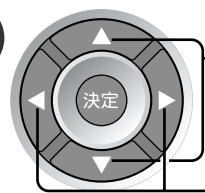
（例）BBE：オンのとき

メニューで行う機能

ワイド画面の調整

画面調整メニューでは、画面からはみ出した部分を映したり、画面の帯を少なくしたりできます。

1 押す

●メニューが表示されます。

2 押して、「画面調整」を選び、中央の決定ボタンを押す

●画面調整メニューに切り換わり、現在の設定値が表示されます。

3 押して、調整する項目を選び、調整する

●画面の変化を見ながら、数字と目印をめやすにご希望の状態に調整します。

画面縦サイズ	画面の縦方向のサイズを調整できます。(調整範囲：−10〜+10)
画面横サイズ	画面の横方向のサイズを調整できます。(調整範囲：−10〜+10)
画面位置	画面を上下に移動させることができます。(調節範囲：−5〜+5)

4 調整を終えるときは 押す（操作終了）

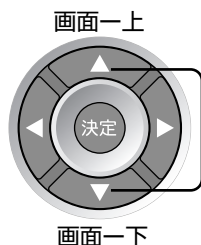
●メニューが消えます。

ご注意

●選んでいる画面サイズによってできる調整とできない調整があります。できない調整はメニューが灰色で表示されます。

お知らせ

●画面位置調整は、リモコンのカーソル▲▼ボタンによる画面上下と同じ働きをします。カーソル▲▼ボタンで画面上下したときは、画面位置の調整値が連動して変化します。

リモコンの画面上下ボタンで画面の位置を動かすには

押して、画面の位置を上または下へ動かせます

- 画面上下は画面調整メニューの「画面位置」と連動しています。
- カーソル▲▼ボタンは、「ノーマル」と「フル」画面のときは働きません。
  また画面にメニューなどを表示しているときはカーソル▲▼の働きになりますので画面上下はできません。

画面上下　＋3

初期設定メニューの使いかた

初期設定メニューには次のような設定項目が用意されています。

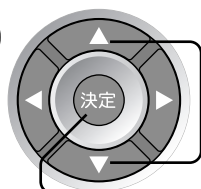
- 明るさセンサー
- ダイナミックAI
- 節約モード
- 色温度
- 肌色補正
- シネマオート

初期設定のしかた

1 メニュー

押す

- メニューが表示されます。

2 決定

押して、「初期設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

- 初期設定メニューに切り換わり、現在の設定状態が表示されます。

映像調整
音声調整
画面調整
初期設定
拡張機能設定
チャンネル設定
PCモードの設定
スクリーンセーバー
お知らせ
メニューで終了　で選択　で決定

3 決定

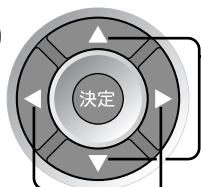
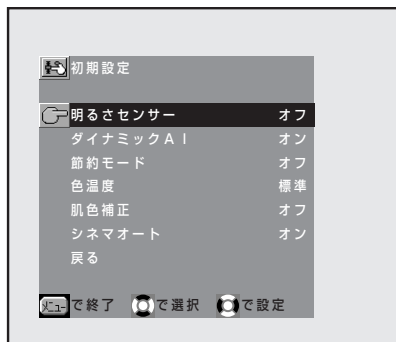
押して、設定する項目を選び、

設定する

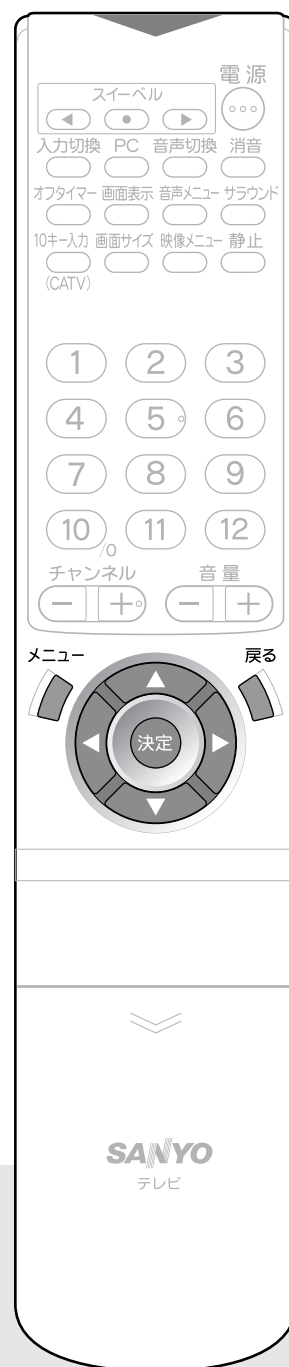
初期設定

項目	設定
明るさセンサー	オフ
ダイナミックAI	オン
節約モード	オフ
色温度	標準
肌色補正	オフ
シネマオート	オン
戻る	

メニューで終了　で選択　で設定

4 メニュー

設定を終えるときは

押す（操作終了）

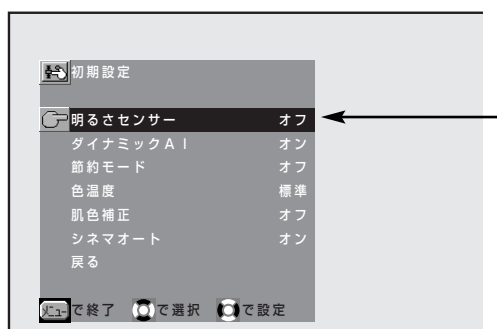
- メニューが消えます。

お知らせ

- プロ設定の映像調整を行い、映像メニューの「プロ設定」を選んでいるときは、初期設定メニューの「シネマオート」以外は灰色で表示され、選べなくなります。

明るさセンサー

明るさセンサーのオン／オフを設定します。明るさセンサーは本体前面の明るさセンサーで周囲の明るさを検知し、それに応じて画質を自動で調整する機能です。

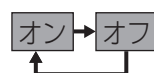
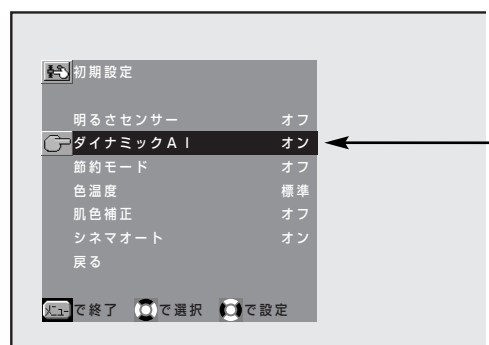
設定のしかた

押して、「明るさセンサー」を選び、

設定する

- 明るさセンサーを「オン」に設定すると、プラズマテレビ前面の明るさセンサーランプ（緑）が点灯します。

ダイナミックAI

ダイナミックAIのオン／オフを設定します。ダイナミックAIは映している映像に応じて画質を自動調整する機能です。例えば暗い映像では階調を細かに表現し、明るい映像ではメリハリのある映像に自動調整します。

設定のしかた

お知らせ

- PC画面で設定した「明るさセンサー」と「ダイナミックAI」は、その他の画面の設定状態とは別に記憶されます。
- お買い上げ時の「明るさセンサー」と「ダイナミックAI」はPC画面時が「オフ」、それ以外の画面は「オン」です。

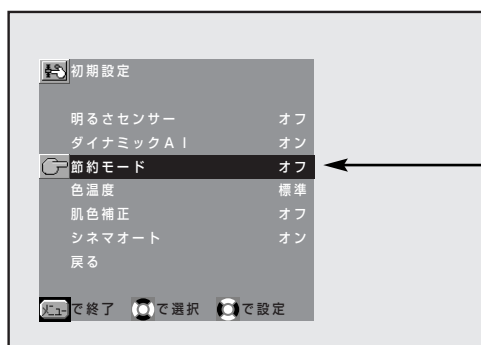
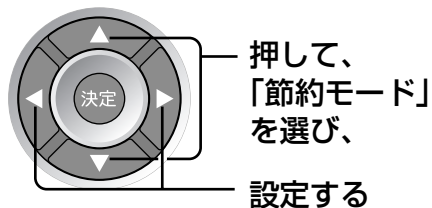
初期設定メニューの使いかた（つづき）

節約モード

消費電力を節約する2種類のモードを設定できます。

設定のしかた

押して、「節約モード」を選び、

設定する

しない	節約モードが働きません。
節約1	節約効果が強で暗めの映像
節約2	節約効果が弱で明るめの映像

こんなときは

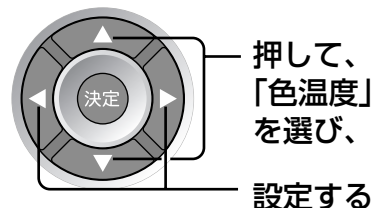
- 節約1または節約2にすると消費電力が減ります。
- 画面の明るさは節約モード「しない」時に比べて暗くなります。
- 節約1、2のときは、電源を入れたとき、映像メニューを選んだときに「E」マークが表示され、節約モードが働いていることを知らせます。

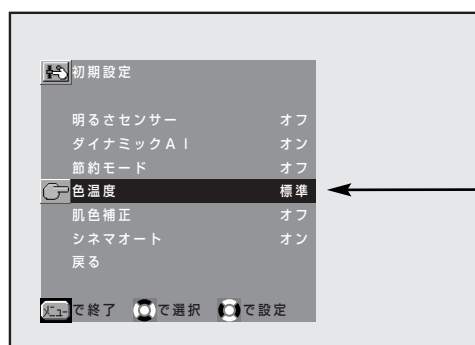
節約「E」マーク

色温度

「色温度」は、白の色調を調整します。
「高い」、「標準」、「低い」の3段階に調整できます。

設定のしかた

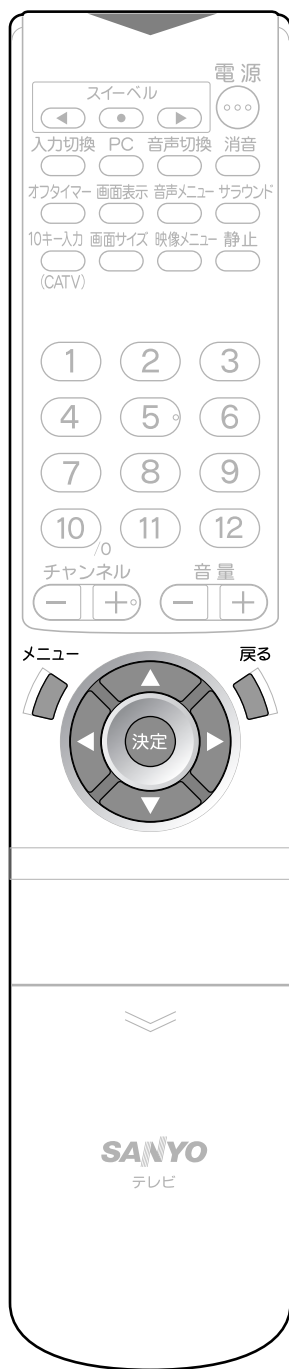
押して、「色温度」を選び、

設定する

- ◀ ▶ボタンを押すごとに「高い」、「標準」、「低い」の3段階が選べます。

標準	自然な白
低い	赤みがかった白
高い	青みがかった白

ご注意

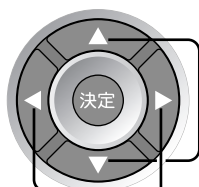
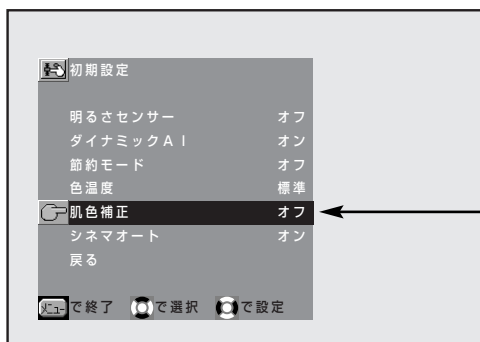
- 節約1、2でも、映像の調整で明るさやコントラストを強めると消費電力が増加することがあります。

お知らせ

- PC画面で設定した色温度はその他の画面の色温度とは別に記憶されます。

肌色補正

黄色や赤味がかった肌色を、
自然な色に補正します。

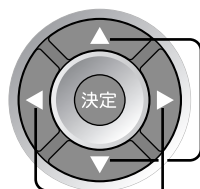
設定のしかた

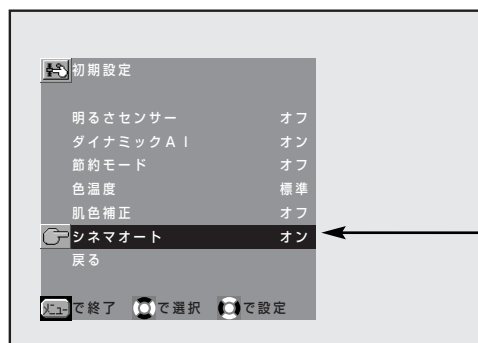
押して、
「肌色補正」
を選び、

設定する

ご注意

- 肌色補正は映像の中の肌色を基準の肌色と比較し、その差を自動的に補正する機能です。映像の中の肌色が基準の肌色に近い場合は「オン」にしても効果がわかりにくくなります。

シネマオート

シネマオート機能は映画のテレビ番組やビデオ再生を、より忠実に映し出す機能です。映画のフィルム映像は1秒間24コマで構成されています。これをテレビ番組やビデオの信号に変換する際、1秒間30コマに変換します。(これをテレシネ変換といいいます)シネマオート機能は映像信号からテレシネ変換を自動的に検出し、フィルム映像に忠実なプログレッシブ映像を映し出す機能です。

設定のしかた

押して、
「シネマオート」
を選び、

設定する

オフでご覧になるときは

- 万一、シネマオートがオンの状態で映像が不自然に映る場合は、オフに設定してご覧ください。

お知らせ

- PC画面で設定した肌色補正はその他の画面の設定状態とは別に記憶されます。
- シネマオート機能はPC画面では働きません。

拡張機能設定メニューの使いかた

拡張機能設定メニューには次のような設定項目が用意されています。

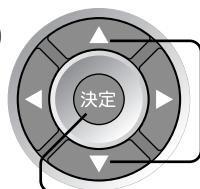
- 放送終了オフ
- 無操作オフ
- ビデオ入力スタート
- ビデオ入力スキップ
- スイーベル機能
- DVDコントロール ... 79ページ
- DVD入力設定 ... 79ページ
- リセット

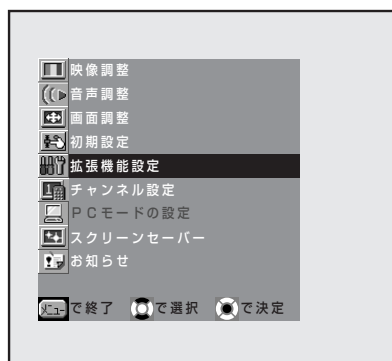
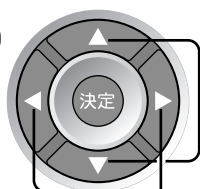
拡張機能設定のしかた

1

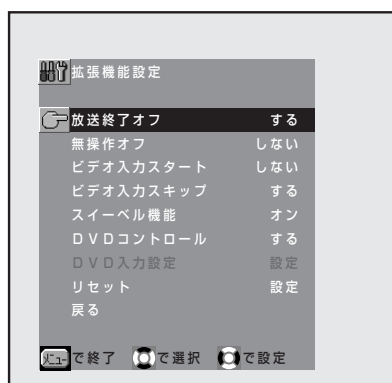
押す

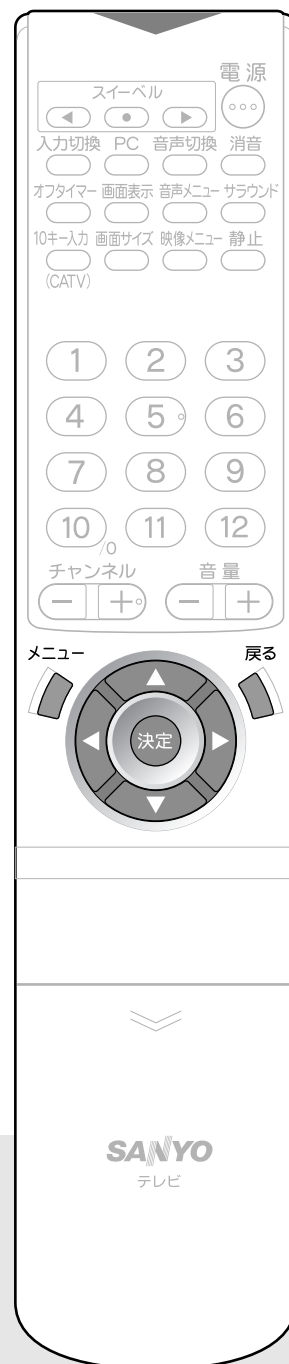
- メニューが表示されます。

2

押して、「拡張機能設定」を選び、中央の決定ボタンを押す

- 拡張機能設定メニューに切り換わり、現在の設定状態が表示されます。

押して、設定する項目を選び、

設定する

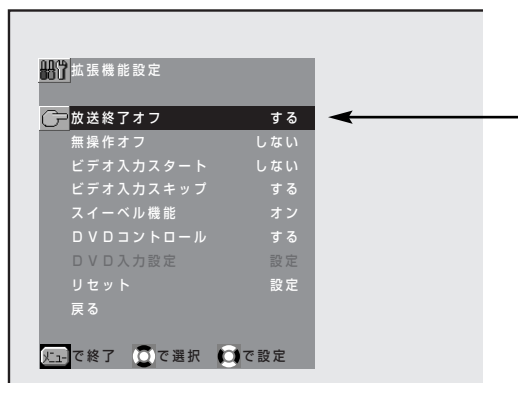
4

設定を終えるときは
押す（操作終了）

- メニューが消えます。

放送終了オフ

放送終了オフ機能は、深夜などにテレビ放送が終了すると約15分後に自動で電源が切れる機能です。お買い上げ時は「する（機能が働く）」に設定されています。

設定のしかた

押して、「放送終了オフ」を選び、

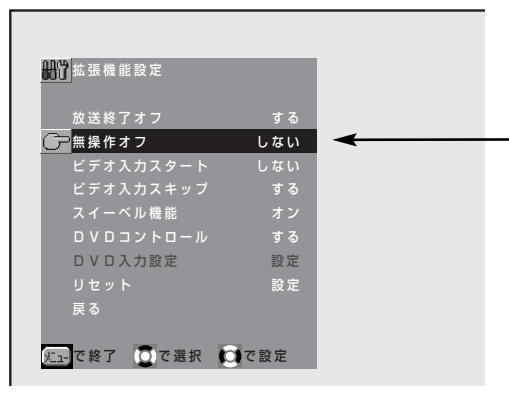
設定する

する	放送終了オフ機能が働きます。
しない	放送終了オフ機能が働きません。

無操作オフ

無操作オフ機能は、リモコンやテレビ本体のボタン操作が3時間行われないときに自動で電源を切る機能です。お買い上げ時は「しない」に設定されています。

設定のしかた

押して、「無操作オフ」を選び、

設定する

する	無操作オフ機能が働きます。
しない	無操作オフ機能が働きません。

電源が切れる前に

無操作オフ機能が働き自動で電源が切れる前に約1分間「無操作オフ：もうすぐ電源が切れます」と表示されます。電源が切れる前にリモコンやテレビ本体のボタンを押すと続けて見られます。

ご注意

- 放送終了オフは本機で受信しているテレビ放送以外の画面では働きません。またアンテナの状態や他チャンネルの影響によって電源が切れない場合があります。

ご注意

- PC画面を映しているときは無操作オフ機能は働きません。

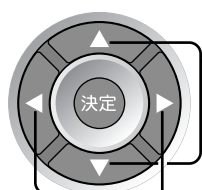
お願い

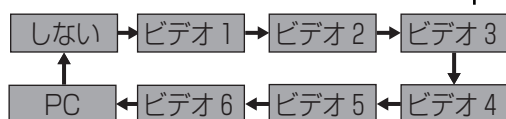
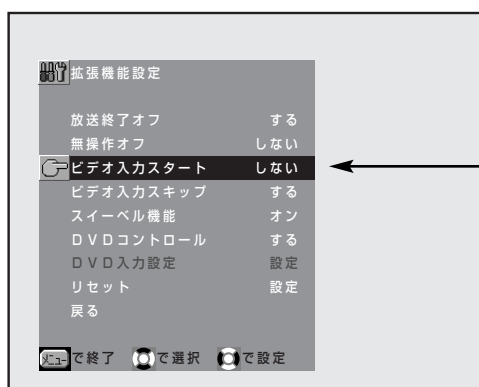
- 外出するときや長期間テレビを使用しないときは、安全と節電のため、必ずお客さまの操作によって電源をお切りください。

拡張機能設定メニューの使いかた（つづき）

ビデオ入力スタート

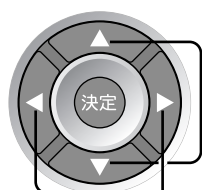
「ビデオ入力スタート」は本機の電源を入れたときに映る画面を指定する機能です。本機をビデオ機器やパソコンのモニターとして使うときに便利です。お買い上げ時は「しない（電源を切る前に映していた画面を映す)」に設定されています。

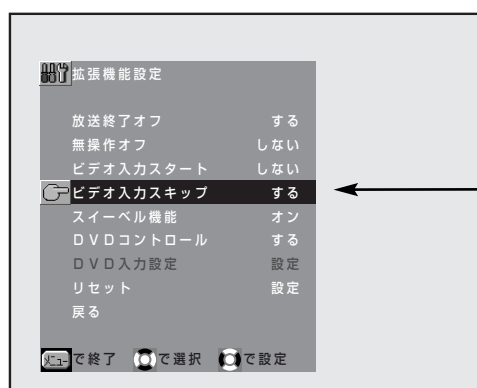
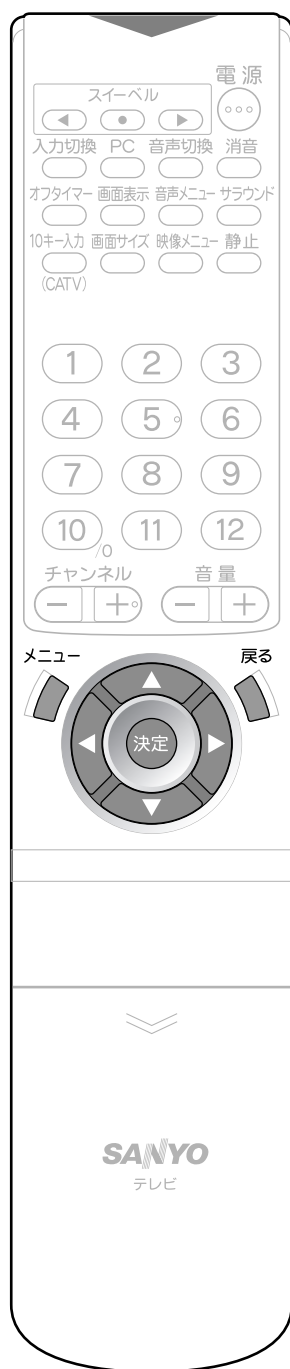
設定のしかた

押して、「ビデオ入力スタート」を選び、

設定する

- 本機をつけたときは、消す前に見ていた画面に関係なく、設定したスタート画面が映るようになります。

ビデオ入力スキップ

「ビデオ入力スキップ」は、リモコンの入力切換ボタンやテレビ本体の放送／入力切換ボタンで入力画面を切り換えるとき、ビデオ1〜6入力で接続がない入力をスキップ（飛び越す）機能です。お買い上げ時はビデオ入力スキップ「する」に設定されていますので接続のない入力は飛び越します。

設定のしかた

押して、「ビデオ入力スキップ」を選び、

設定する

する	接続がない入力をスキップします。
しない	接続がなくてもスキップしません。

スイーベル機能

本機のスタンドに搭載されている電動スイーベル（首振り）機能を働かないように設定できます。お買い上げ時は「オン(電動スイーベルが働く)」に設定されています。

設定のしかた

決定

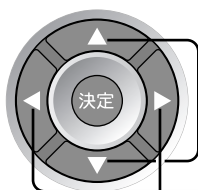
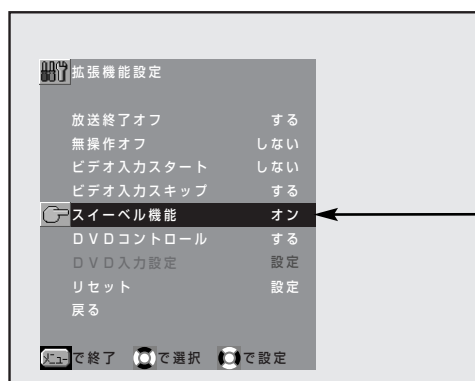
押して、
「スイーベル機能」
を選び、

設定する

拡張機能設定

放送終了オフ	する
無操作オフ	しない
ビデオ入力スタート	しない
ビデオ入力スキップ	する
スイーベル機能	オン
ＤＶＤコントロール	する
ＤＶＤ入力設定	設定
リセット	設定
戻る	

メニューで終了　で選択　で設定

オン	電動スイーベルが働く
オフ	電動スイーベルが働かない

お知らせ

●「オフ」に設定したときは、リモコンのスイーベルボタンを押しても電動スイーベルが働かなくなります。

拡張機能設定メニューの使いかた（つづき）

リセット

「リセット」はお買い上げ後にメニュー操作で行った調整や設定を取り消して工場出荷時の状態に戻す設定です。

リセットのしかた

1

押して、「リセット」を選び、

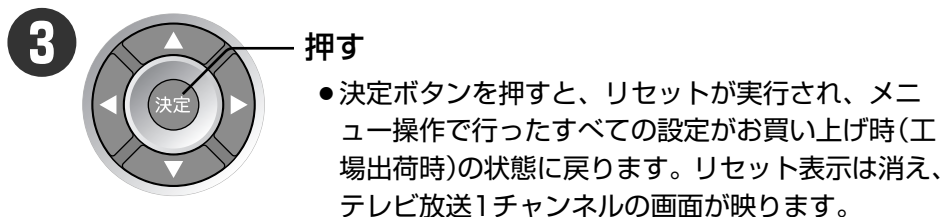
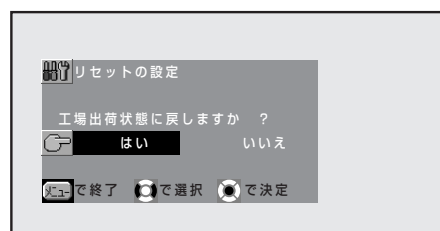
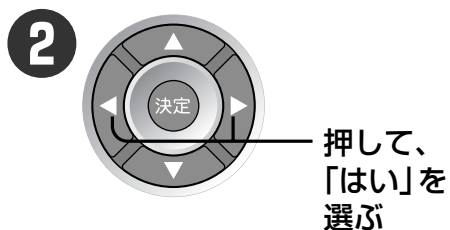
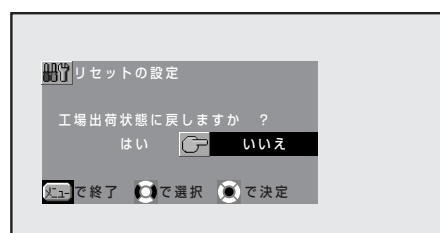
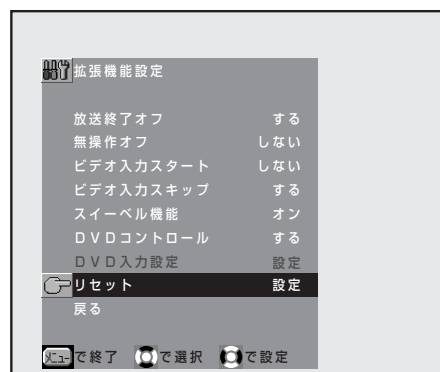
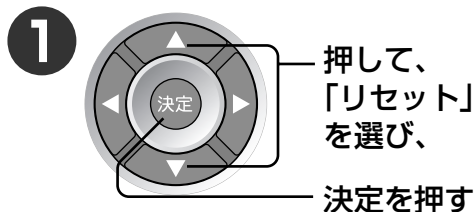
決定を押す

2

押して、「はい」を選ぶ

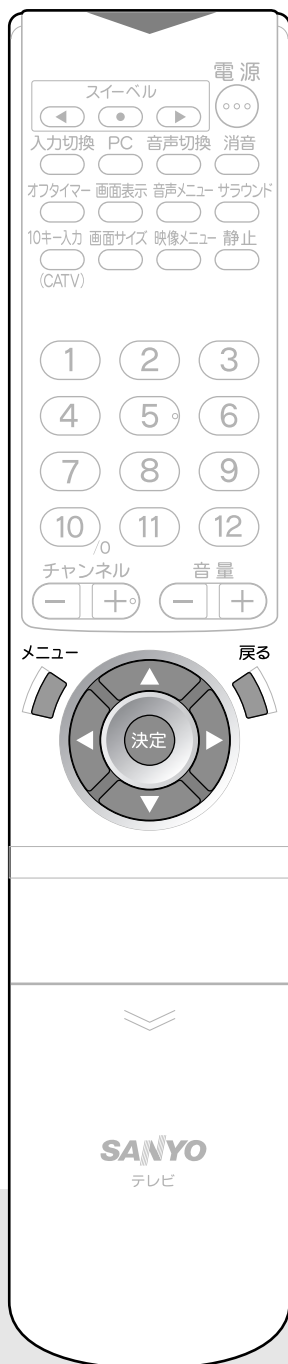
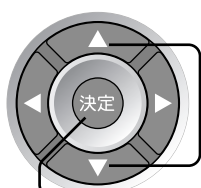
3

押す

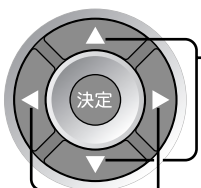
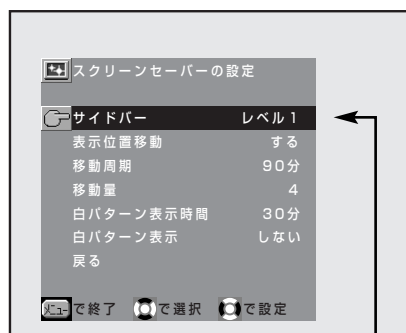
- 決定ボタンを押すと、リセットが実行され、メニュー操作で行ったすべての設定がお買い上げ時(工場出荷時)の状態に戻ります。リセット表示は消え、テレビ放送1チャンネルの画面が映ります。

ご注意

- 上記の「リセット」を実行しますと、お買い上げ後にメニュー操作で設定したチャンネル設定や映像調整、PCモードの設定などのすべてが取り消され、工場出荷時の状態に戻ります。そのためこれまで映すことができたチャンネルやパソコン画像が映らなくなったりする場合がありますのでご注意ください。

スクリーンセーバーの使いかた

プラズマディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に前に映していた画像が残る「残像（焼き付き）」が発生します。焼き付きの発生を低減するため、本機にはスクリーンセーバー機能が搭載されています。スクリーンセーバー機能には、ノーマル画面に表示される画面左右の帯（サイドバー）の明るさを設定する「サイドバー」、画像の表示位置を自動的に変える「表示位置移動」、一定時間画面全体を白く表示する「白パターン表示」があります。

サイドバー

画面サイズ「ノーマル」のときに画面の左右に現れるバーの明るさを設定します。より明るい方が焼き付きの低減には有効です。

設定のしかた

押して、「サイドバー」を選び、「レベル1」または「レベル2」を選ぶ

レベル1	明るい灰色
レベル2	暗い灰色

お知らせ

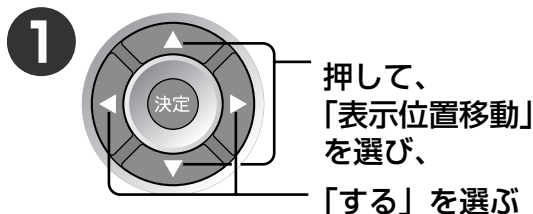
●灰色に表示されるのは画面サイズ「ノーマル」時に表示される左右の無画部分だけです。映画のビデオソフトなどに入っている上下の黒い帯など、映像や放送自体に入っている無画部分は黒または元の色のまま表示されます。

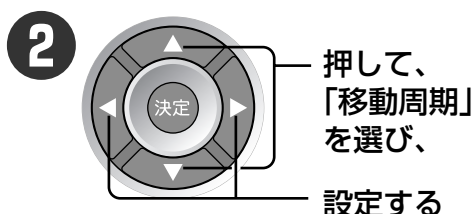
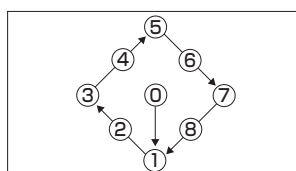
スクリーンセーバーの使いかた（つづき）

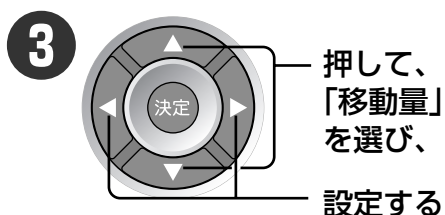
表示位置移動

画像の表示位置を、指定した時間ごとに移動させる設定です。

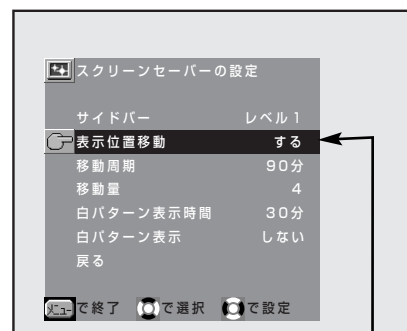
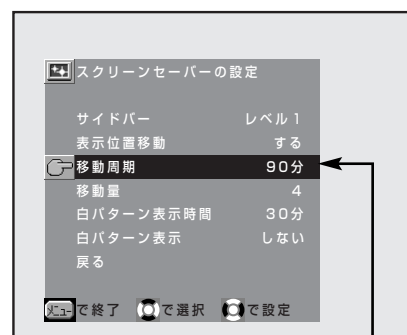
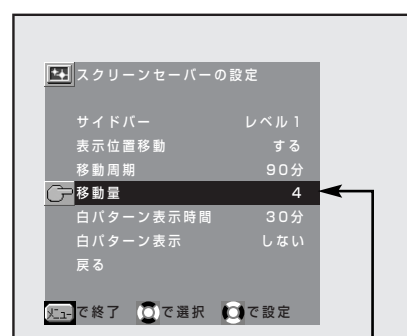
設定のしかた

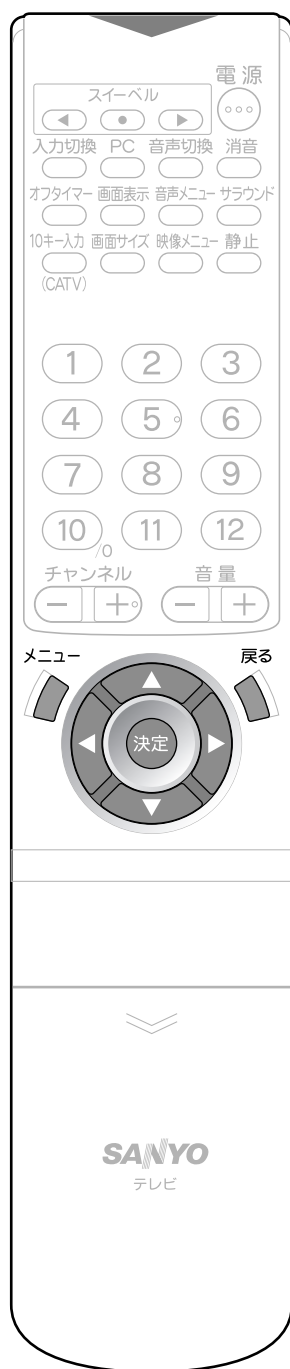
押して、
「表示位置移動」
を選び、
「する」を選ぶ

- 「する」を選ぶと下記の移動順序①の位置へ、そのときの移動量にしたがって移動します。
- 「移動周期」と「移動量」を選べるようになります。

押して、
「移動周期」
を選び、
設定する

- 「移動周期」とは移動順序①～⑧の順に移動し、①の位置に戻るまでの時間です。例えば「30分」と設定したときは30分で①～⑧～①を一周します。
  移動周期：30分、60分、90分

押して、
「移動量」
を選び、
設定する

- 「移動量」とは画像が1回に移動するドット数です。
  移動量：4ドット、8ドット、16ドット

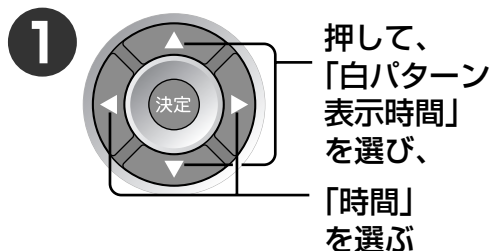
4

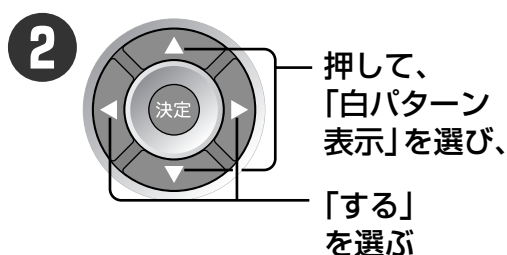
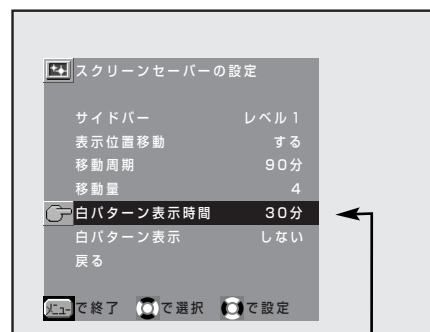
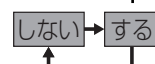
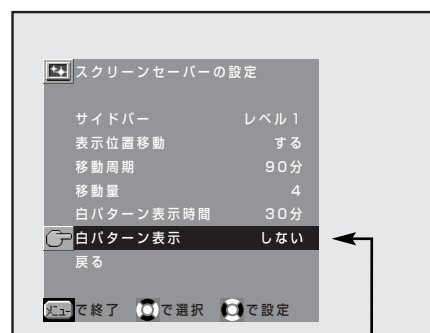
設定を終えるときは
押す（操作終了）
- メニューが消えます。

お知らせ
- 「PCモード設定」の「パワーセーブ」を「する」に設定しているときは、パワーセーブ機能を優先します。

ご注意
- 移動量の選びかたによっては、位置移動した際に画面の周辺に画像のない部分が映ることがあります。このようなときは移動量を小さくしてください。

白パターン表示

指定した時間の間、画面全体を白く表示する設定です。焼き付きが発生しかかっている部分とその他の部分の差を小さくし、目立たなくする効果があります。

設定のしかた

押して、「白パターン表示時間」を選び、「時間」を選ぶ

- 白パターンを表示し続ける時間を選びます。
  白パターン表示時間：10分、30分、60分

押して、「白パターン表示」を選び、「する」を選ぶ

- 画面全体が白で表示されます。
  （白パターン表示）
- 音声以外の操作を行ったときは、白パターンを解除し、通常の映像に戻ります。
- 白パターン表示中、音声に関する操作は受け付けます（音量－／＋、消音、音声切換、サラウンド、音声メニュー）。

お知らせ

- 焼き付きの程度が軽い場合は、白パターンを表示したり動画を映すことによって目立たなくなることがありますが、一度起こった焼き付きは完全には消えません。

プロ設定の映像調整について

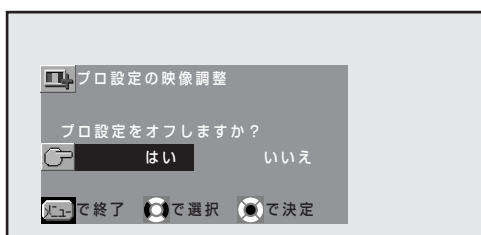
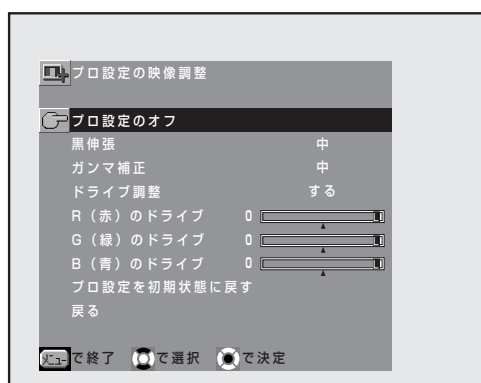
プロ設定の映像調整（☞44ページ）をお使いになるときは、下記の説明もお読みください。

プロ設定のオフ

映像メニューボタンを押しても「プロ設定」モードを呼び出せないようにするときは、「プロ設定のオフ」を行います。オフした場合、「プロ設定」は呼び出せなくなりますが、プロ設定で調整した状態は保存され、次にプロ設定を行うときにその状態から設定を始められます。

オフのしかた

①「プロ設定の映像調整（次画面）」の画面で、▲▼ボタンを押して「プロ設定のオフ」を選び、決定ボタンを押します。
- 「プロ設定」をオフする画面に切り換わります。

② ◀ ▶ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押します。

「プロ設定」を呼び出せるように戻すとき

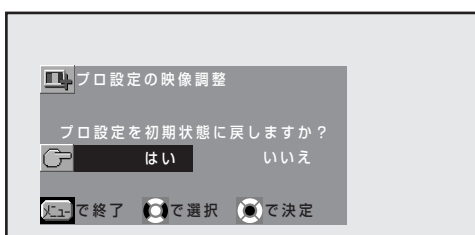
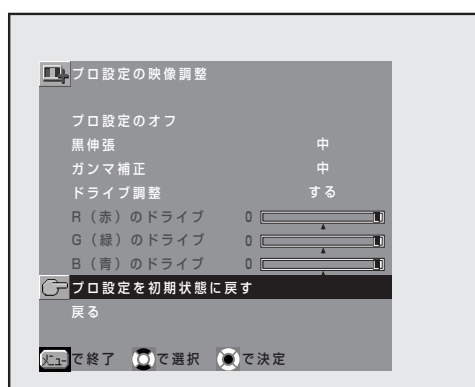
- ☞44ページの操作❶〜❸を行い、「プロ設定の映像調整」画面を一度表示し、メニューボタンなどで画面を消すと「プロ設定」を呼び出せるようになります。「プロ設定」の画質は、以前にプロ設定で設定した画質です。
- 「プロ設定の映像調整」画面を表示し、各項目の設定を行うと、以前にプロ設定で行った内容から設定を変えることができます。

設定を初期状態に戻す

「プロ設定」の設定状態を初期状態（映像メニュー「シネマ」と同じ状態）に戻すときは次のように行います。

設定の戻しかた

①「プロ設定の映像調整（次画面）」の画面で、▲▼ボタンを押して「プロ設定を初期状態に戻す」を選び、決定ボタンを押します。
- 「プロ設定」を初期状態に戻す画面に切り換わります。

② ◀ ▶ボタンを押して「はい」を選び、決定ボタンを押します。

プロ設定に関するご注意

- 「プロ設定」はPC画面では働きません。設定できませんし、「プロ設定」を呼び出すこともできませんのでご注意ください。
- 映像メニューの「プロ設定」を選択しているときは、初期設定メニューの、「シネマオート」以外の機能は働かなくなります。初期設定メニューを表示させたときは、「シネマオート」以外の項目が灰色で表示され、設定できません。
- 各項目の設定を行わなくても「プロ設定の映像調整」画面に入っただけで、映像メニュー「プロ設定」が呼び出せるようになります。

機器の接続

この章ではビデオやデジタルチューナー、DVDプレーヤーなどの外部機器を
接続する方法を説明します。

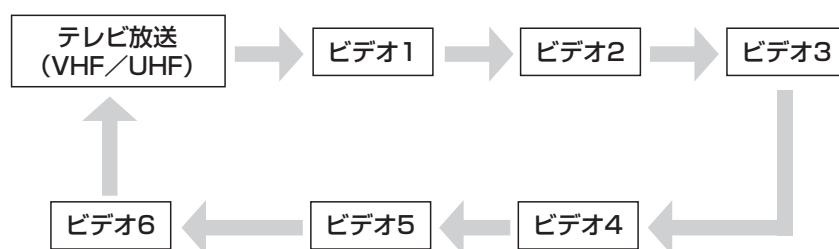
接続の前に

接続の前に

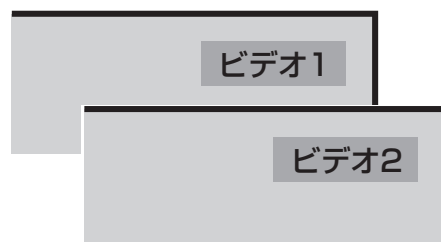
- 接続に使うコードは接続する機器によって異なります。機器の取扱説明書にしたがい、機器に付属または市販の接続コードをお使いください。
- 映像(黄)、音声左(白)、右(赤)など、端子と接続プラグの色を目安に間違えないようにつないでください。
- 本機と接続する機器の電源を切った状態で接続してください。
- 接続コードのプラグはしっかりと差し込んでください。
- 接続コードを抜くときはプラグ部分をもって抜いてください。
- 接続する機器の取扱説明書をよくお読みください。
- 干渉(かんしょう)を防ぐため、使わない機器の電源は切ってください。

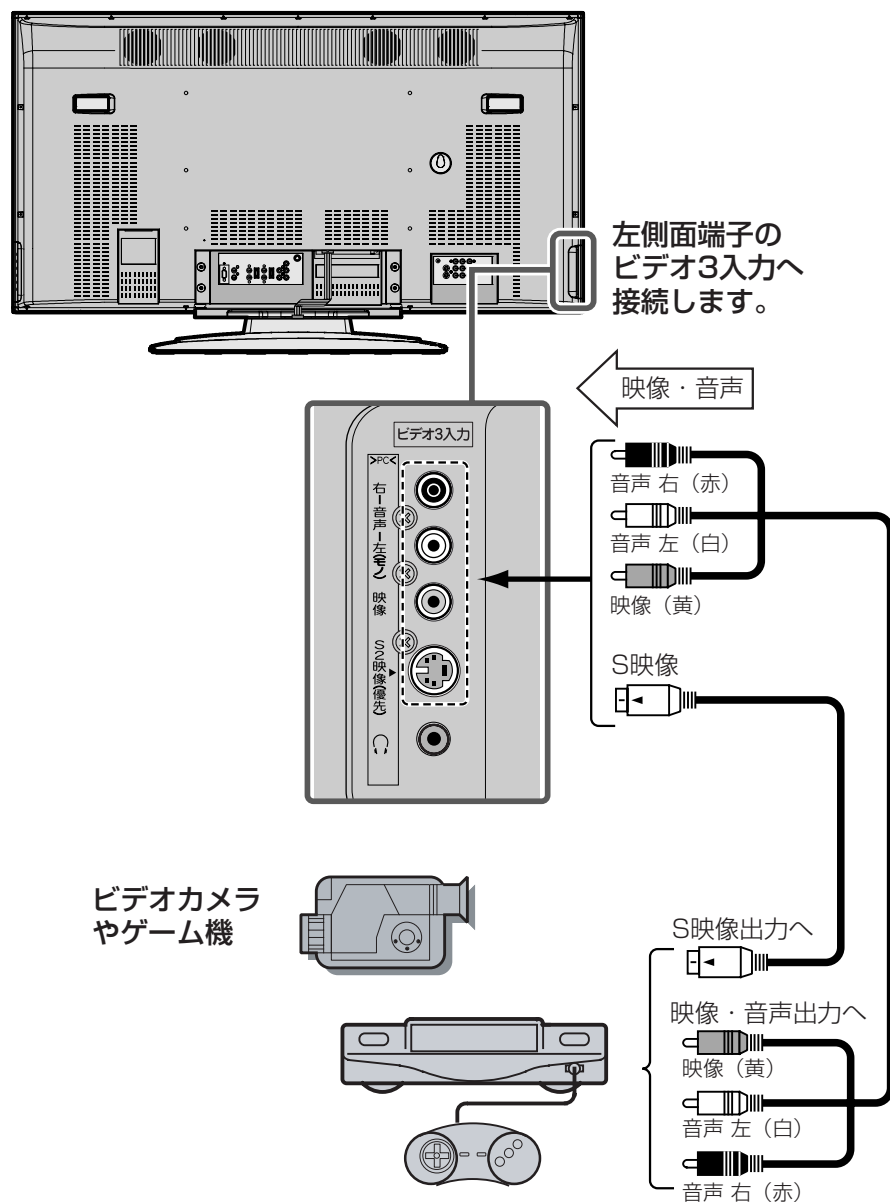
あなたが録画(録音)したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

ビデオ入力スキップ機能

ビデオ入力スキップ機能は、リモコンの入力切換ボタンやテレビ本体の入力切換ボタンで入力画面を切り換えるとき、接続がない入力をスキップ(飛び越す)機能で、ビデオ1～6入力端子で働きます。

お知らせ

- スキップする／しないは、ビデオ1、2、3入力はS2映像または映像端子、ビデオ4入力はY端子、ビデオ5、6入力はD4端子に接続があるかないかで判定しています。これらの端子に接続がない場合はスキップします。
- ビデオ入力スキップ機能は、接続がなくてもスキップしないように設定できます。☞56ページ

ビデオ機器をつないで再生する

映像入力はS2映像端子優先です。映像端子を使うときは、
S2映像端子に何も接続しないでください。

ビデオカメラやゲーム機をつなぐ

「ビデオ3」画面で
ご覧になれます。

- 映像入力はS2映像端子優先です。映像端子を使うときは、S2映像端子に何も接続しないでください。
- モノラル機器の音声は音声・左(モノ)端子に接続しますと、1本の接続で左右から同じ音(モノラル)が出ます。

デジタルチューナーをつなぐ

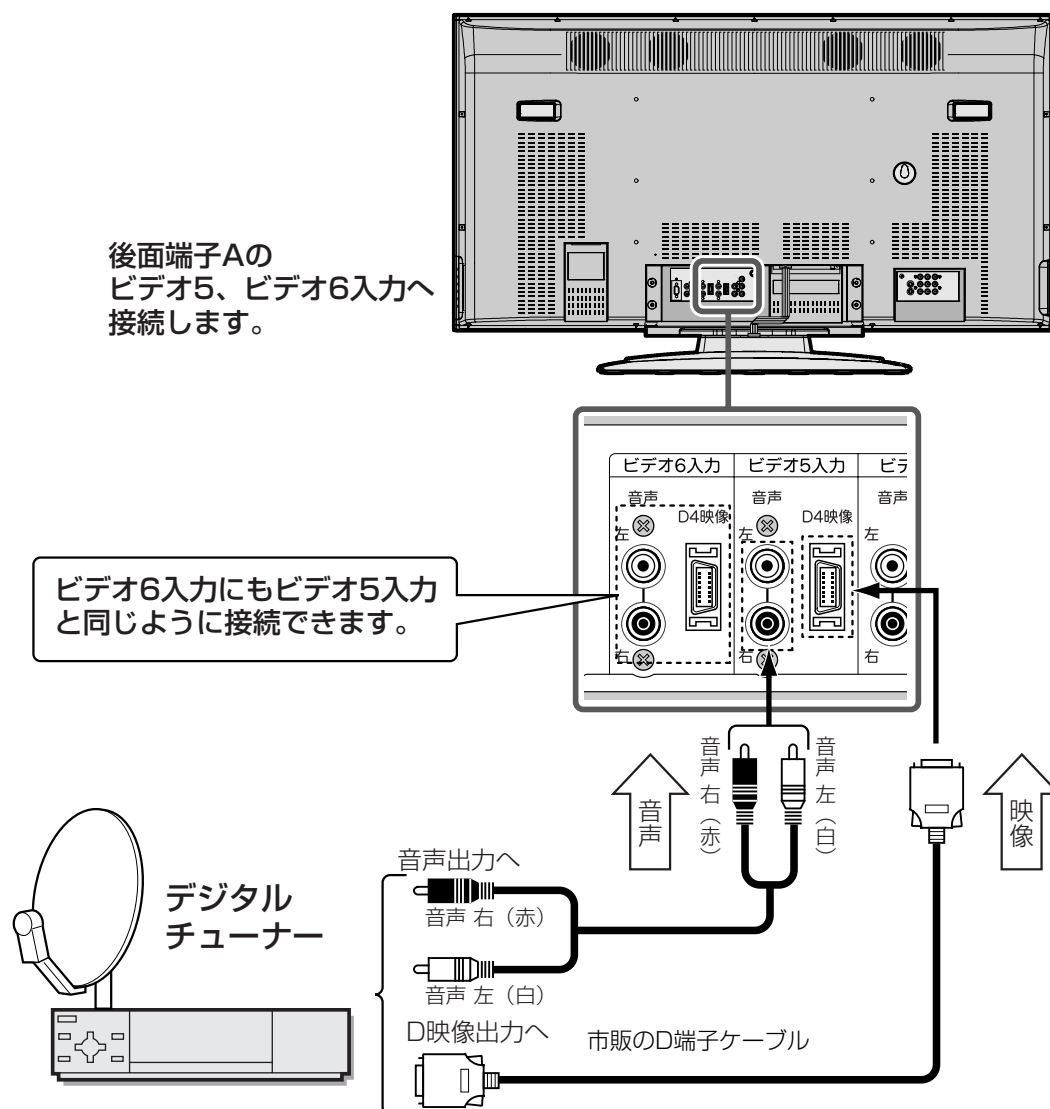
後面端子Aの
ビデオ5、ビデオ6入力へ
接続します。

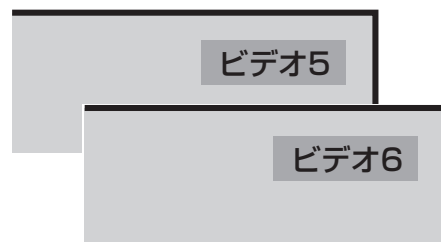
ビデオ6入力にもビデオ5入力
と同じように接続できます。

ビデオ6入力　ビデオ5入力
音声　D4映像　左　右

音声右（赤）　音声左（白）
音声　映像

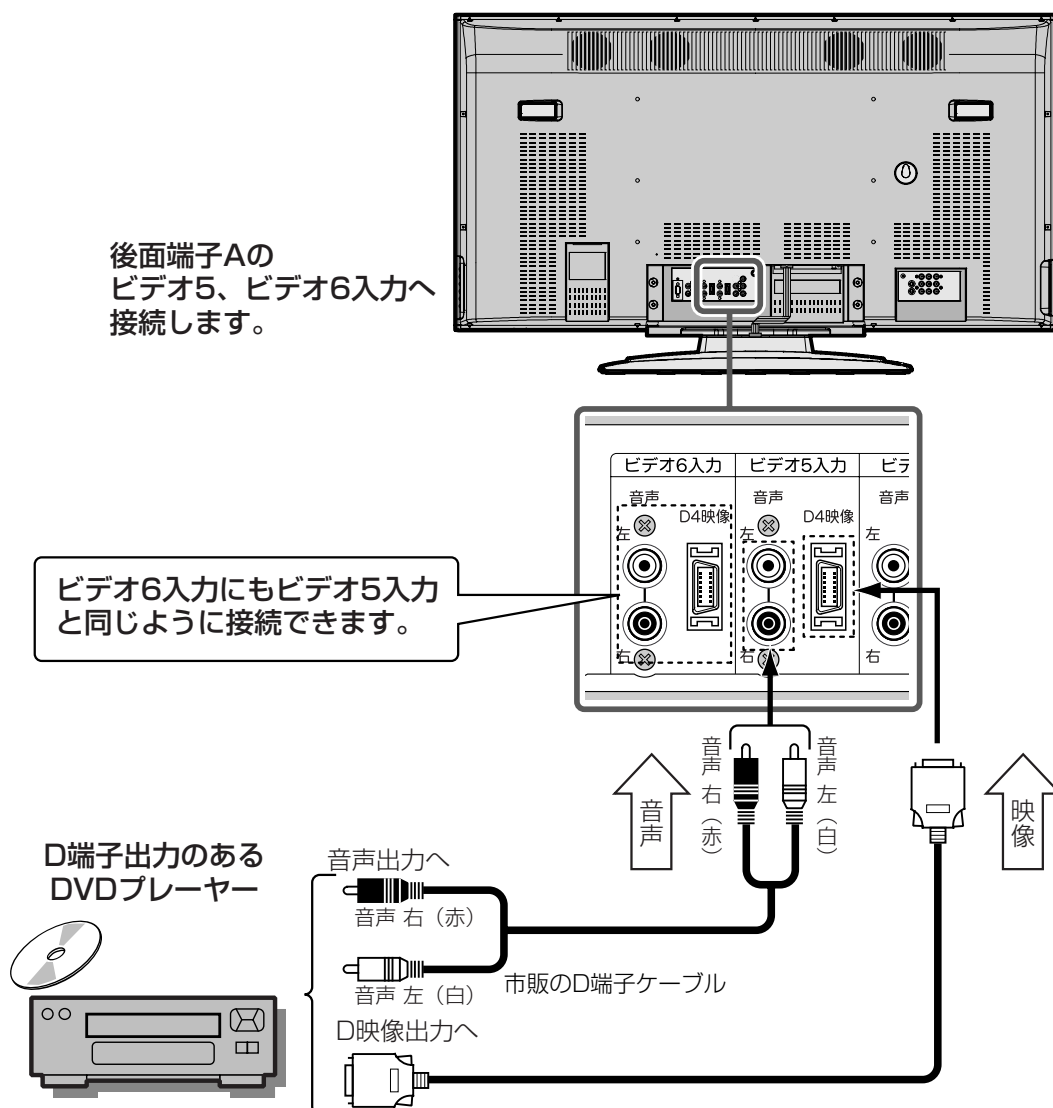
デジタル
チューナー

音声出力へ
音声 右（赤）
音声 左（白）
D映像出力へ
市販のD端子ケーブル

BS・110度CSデジタルチューナー
または将来発売される市販の
地上・BS・110度CSデジタルチューナー

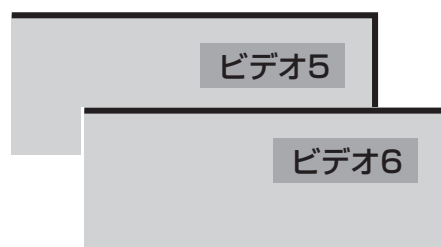
「ビデオ5」、「ビデオ6」画面で
ご覧になれます。

● チューナー側で出力の設定を行ってください。

DVDプレーヤーをつなぐ

D端子出力のあるDVDプレーヤーのとき

入力切換

「ビデオ5」、「ビデオ6」画面で
ご覧になれます。

ビデオ5

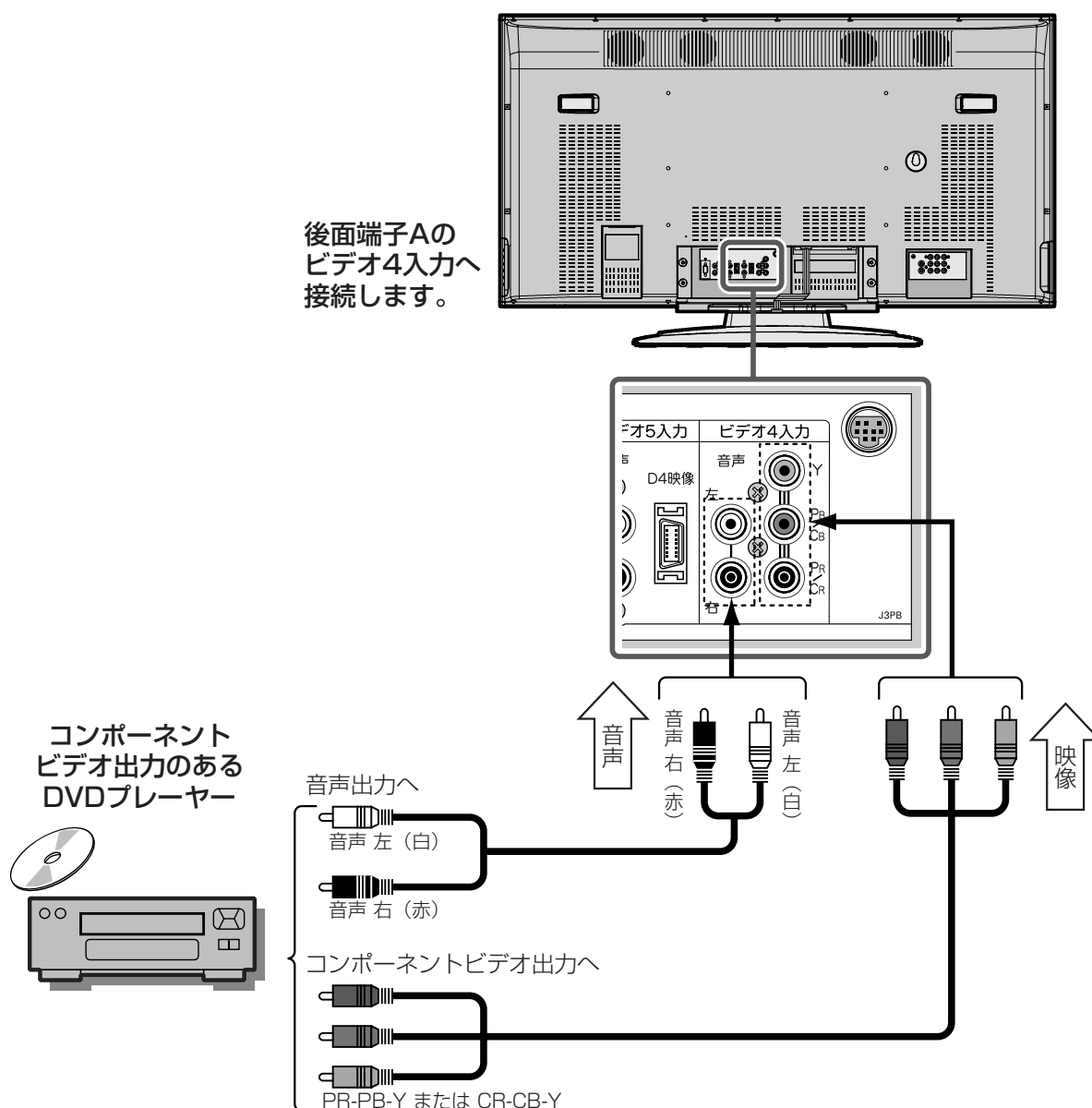
ビデオ6

D4映像と走査モード

D4映像端子で本機に映すことができるのは1125i、750p、525p、525iの映像です。*1*2

走査モード	アスペクト比（横：縦）	走査方式
1125i（1080i）	16：9	飛び越し走査（インターレース）
750p（720p）	16：9	順次走査（プログレッシブ）
525p（480p）	16：9	順次走査（プログレッシブ）
525i（480i）	16：9／4：3	飛び越し走査（インターレース）

*1：1080i、720p、480p、480iとも呼ばれます。

*2：走査モードは機器によって異なります。機器の購入時にご確認ください。

コンポーネントビデオ出力のあるDVDプレーヤーのとき

「ビデオ4」画面で
ご覧になれます。

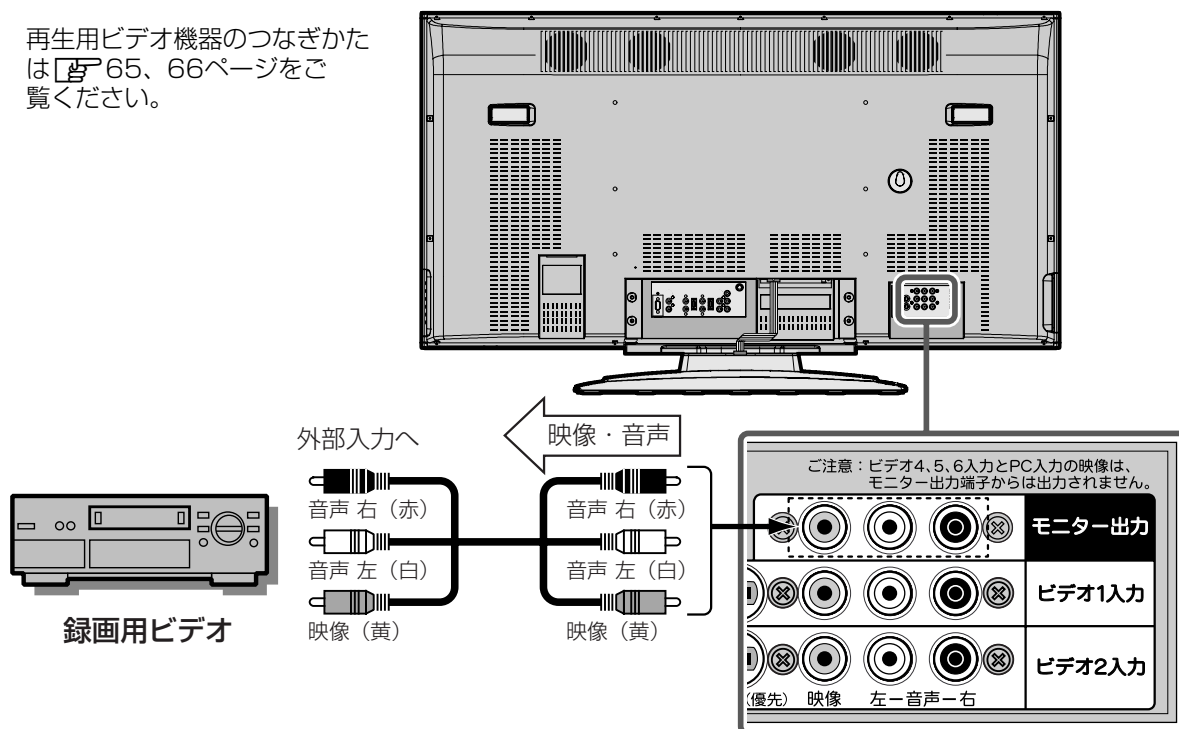
(お知らせ)

- D端子出力、コンポーネントビデオ出力のないDVDプレーヤー（S映像、映像出力のみ）場合は、☞65ページのビデオ機器と同じ方法で接続してください。

機器の接続

モニター出力端子の使いかた

映している映像をビデオで記録するとき（テープコピー、ダビング）

再生用ビデオ機器のつなぎかたは☞65、66ページをご覧ください。

テープコピーの手順

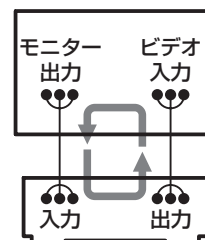
① 入力切換ボタンで再生用ビデオ機器の画面に切り換える。（ビデオ1～3）

② 録画用ビデオの入力切換を「外部入力」に切り換える。

③ 再生用ビデオ機器で再生を始める。

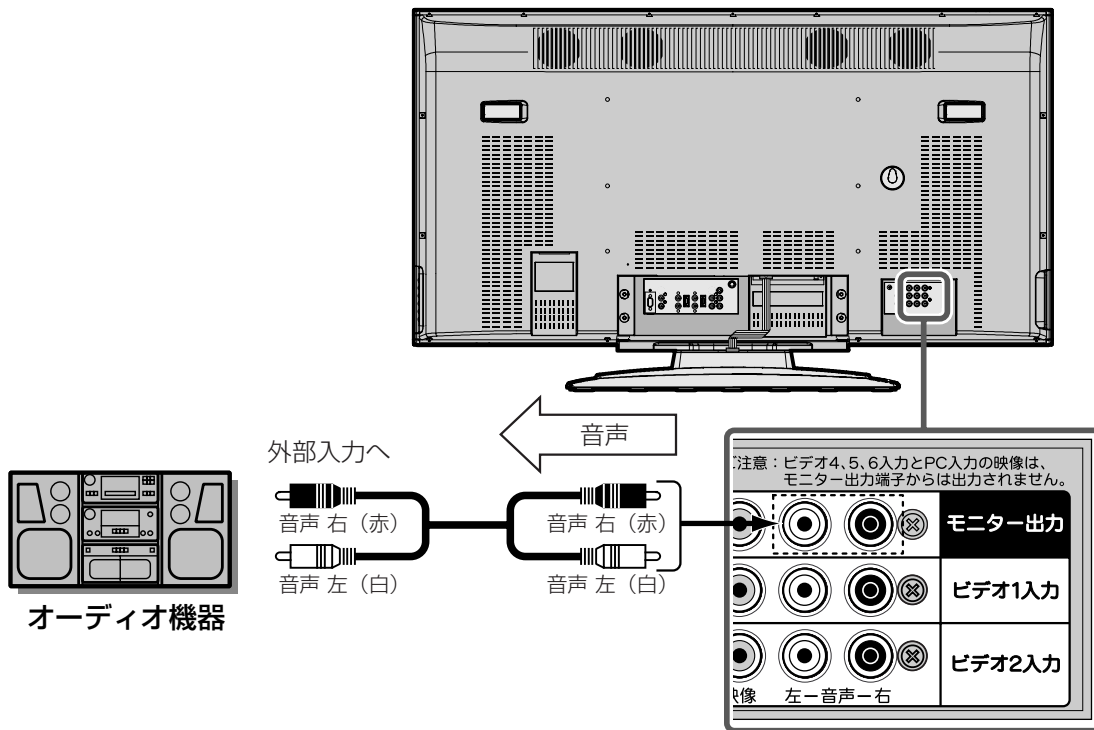
④ 録画用ビデオで録画を始める。（テープコピー開始）

■発振にご注意

本機と再生用ビデオを右のように接続してビデオの再生画面を本機で映す場合は、ビデオを「外部入力」にしないでください。本機とビデオの間に信号のループができるため、発振がおこり、画面が乱れます。

ご注意

次の操作をするとテープコピーが中断したり、録画の内容が変わってしまいます。ご注意ください。

- 電源を切る（テープコピーの中断）
- チャンネルや画面を変える（録画内容が変わる）

音をオーディオ機器で再生するとき

オーディオ機器で音を聴くには

① 本機でご希望の画面を選ぶ。

② オーディオ機器の入力切換を外部入力に切り換える。

③ オーディオ機器で聴きやすい音量に調節する。

本機のスピーカーからは通常どおり音が出ます。消すときは音量（−）ボタンで音量を最小にしてください。

お知らせ

モニター出力端子について

映している画面の映像と音声が出力されます。画面を切り換えると出力も変わります。ビデオ1〜3入力のS2映像端子から入力した映像も出力できます。下記の映像は画面に映っていても出力されませんのでご注意ください。（音声は出力されます。）

出力されない映像

- ビデオ4〜6入力から入力した映像（コンポーネント映像）
- PC入力から入力した映像

リモコンでVTRやDVDを操作する

本機のリモコンは、各社のVTR（ビデオテープレコーダー）やDVDプレーヤーのリモコン信号を前もって記憶しています。お手持ちのVTRやDVDプレーヤーのメーカーを設定すると、カバーの中のボタンでVTRやDVDプレーヤーの基本的な操作が行えます。

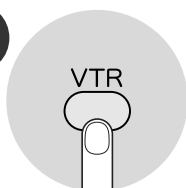
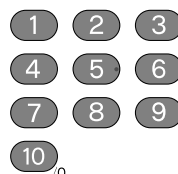
メーカー設定のしかた

下の「メーカー番号一覧」から、お手持ちのVTRやDVDプレーヤーのメーカー番号を見つけてください。

VTRのメーカー設定

❶

押したまま…

❷

押して、メーカー番号を2桁で入力する

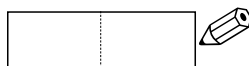
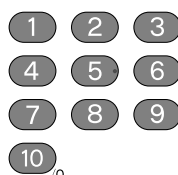
例 三洋「04」のとき…「0」、「4」と押す

VTRの設定メモ

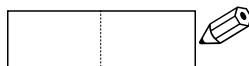
DVDのメーカー設定

❶

押したまま…

❷

押して、メーカー番号を2桁で入力する

例 三洋「64」のとき…「6」、「4」と押す

DVDの設定メモ

- メーカー番号を入力したあとVTRボタンやDVDボタンから指を離すと、ボタンが3回点滅して入力を受け付けたことをお知らせします。
- 設定したあと、後述の「VTR操作のしかた」や「DVD操作のしかた」にそって、カバーの中のボタンでお手持ちのVTRやDVDプレーヤーが操作できるか確認します。

メーカー番号一覧

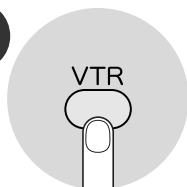
VTRのメーカー番号

番号	代表メーカー名	番号	代表メーカー名	番号	代表メーカー名	番号	代表メーカー名
01	三洋	14	NEC	27	ソニー	40	松下
02		15		28		41	
03		16	富士通ゼネラル	29		42	
04		17	コルティナ/シントム	30		43	ビクター
05	東芝	18	パイオニア	31		44	
06		19	アイワ	32	シャープ	45	
07		20		33		46	
08		21		34	三菱	47	
09	日立	22		35		48	
10		23		36		49	フィリップス
11		24		37	フナイ		
12	NEC	25		38	松下		
13		26	ソニー	39			

DVDプレーヤーのメーカー番号

番号	代表メーカー名	番号	代表メーカー名
61	三洋	74	ソニー
62		75	シャープ
63		76	
64		77	フナイ
65	東芝	78	松下／ヤマハ
66	日立	79	松下
67	パイオニア	80	
68		81	ビクター
69		82	フィリップス/マグナボックス
70	パイオニア/オプティマス	83	オンキョー
71	ソニー	84	サムソン
72		85	RCA
73		86	LG

VTR操作のしかた

1

押す

- VTRボタンが点灯し、カバー内のボタンがVTR操作用に切り換わります。

2 リモコンをVTRへ向け、それぞれのボタンを押して操作する

- VTR操作に有効なボタンは下の図で濃く表示されているボタンです。
- VTR操作に有効なボタンを押したときは、VTRボタンが点灯します。

DVD操作のしかた

1

押す

- DVDボタンが点灯し、カバー内のボタンがDVD操作用に切り換わります。

2 リモコンをDVDプレーヤーへ向け、それぞれのボタンを押して操作する

- DVD操作に有効なボタンは下の図で濃く表示されているボタンです。
- DVD操作に有効なボタンを押したときは、DVDボタンが点灯します。

カーソル、決定ボタンが必要なとき

DVDプレーヤーの操作では、メニューの選択など、カーソルボタンや決定ボタンが必要なときがあります。カバー内のボタンがDVD操作用のときにDVD、タイトル、メニュー、画面表示のボタンを押したあとの10秒間は、カーソルボタン▲▼ ◀▶と決定ボタンがDVD操作用のボタンとして働きます。カーソルボタン▲▼ ◀▶と決定ボタンがDVD操作用となる有効期間（10秒間）は、これらのボタン操作を行うごとに延長されます。

お知らせ

- 同じメーカーで複数のメーカー番号がある場合は、各メーカー番号の入力と動作テストを繰り返して、お手持ちの機器が操作できるメーカー番号を設定してください。
- 設定したメーカー番号は、電池を抜き取ったとき、電池が消耗したときは取り消されます。新しい電池に交換したあと、再度設定してください。（設定したメーカー番号を左ページのメモ欄に記入しておくと便利です）
- 表中のメーカーの機器でも機種によっては操作できないものがあります。
- メーカーや機種によっては操作できないボタンがあります。
- 三洋製VTRの場合、「停止」ボタンでVTRの電源入/切を兼用している製品があります。この場合、VTRが停止状態のときに「停止」ボタンを押すと、VTRの電源入/切ができます。
- VTRやDVDプレーヤーの操作は、それらの機器の取扱説明書をご覧ください。

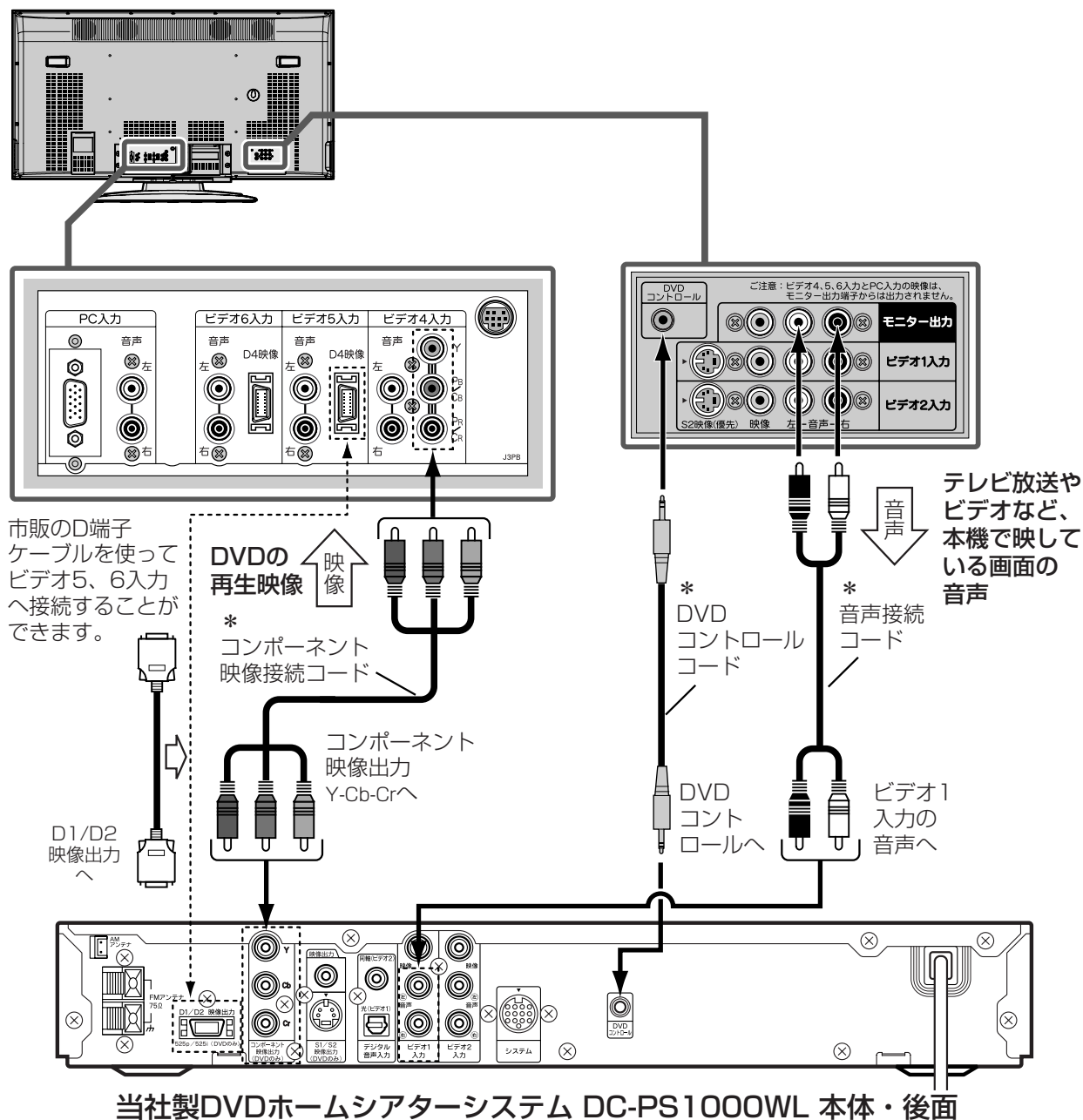
お知らせ

- VTRボタンとDVDボタンの両方に、異なるDVDのメーカー番号を設定して2台のDVDプレーヤーを操作することもできます。
- VTRボタンとDVDボタンの両方に、異なるVTRのメーカー番号を設定して2台のVTRを操作することもできます。

当社製DVDホームシアターシステムと接続するとき

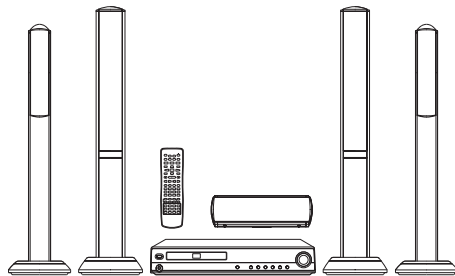
当社製のDVDホームシアターシステム DC-PS1000WLと接続しますと、DVDの再生などをホームシアターで楽しむことができます。

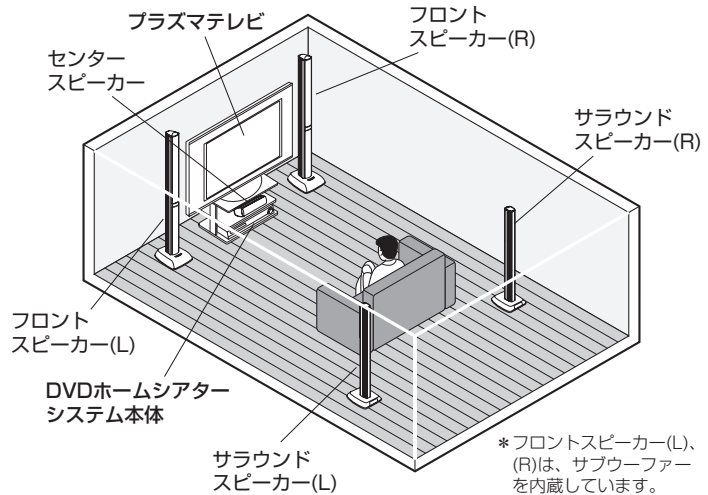
DVDホームシアターシステムのつなぎかた

当社製DVDホームシアターシステム DC-PS1000WL 本体・後面

＊コンポーネント映像接続コード、音声接続コード、DVDコントロールコードは、DVDホームシアターシステムに付属のものを使用できます。

ご注意

- 上記の接続を行った状態では、DVDの再生を始めると本機の画面が自動的にDVD再生の画面（ビデオ4入力。ただし画面表示は「DVD」と表示されます）に切り換わるようになっています。DVDホームシアターシステムの映像出力をビデオ4以外の入力に接続したときは、拡張機能設定メニューの「DVD入力設定」を変更してください。☞79ページ

DVDホームシアターシステムと組み合わせてできること

DVDホームシアターシステム
DC-PS1000WL
（三洋テクノ・サウンド株式会社製）

＊フロントスピーカー(L)、(R)は、サブウーファーを内蔵しています。

迫力ある絵と音を楽しめます

- コンポーネント映像による接続で、DVDの再生映像を本機の大画面で鮮明に楽しめます。
- DVDの音声をホームシアターシステムの臨場感あるサラウンド音声で楽しめます。
- 本機のモニター出力端子から出力されるテレビ番組やビデオの音声もホームシアターシステムの迫力ある音で楽しめます。
- 本機リモコン・カバー内のボタンで、DVDホームシアターシステムの基本的な操作ができます。
- DVDを再生すると本機の画面が自動で切り換わるなど、一部の操作が連動します。

DVDホームシアターシステムで必要な設定

本機と組み合わせたときは、DVDホームシアターシステムの各種設定を次の状態でお使いください。
（設定はDVDホームシアターシステムの取扱説明書にしたがってください）

- 映像信号の出力方式は「プログレッシブ」にしてご覧ください。（ビデオ4〜6入力へ接続時）
- 接続するテレビの画面サイズ「TVタイプ」は「16：9」にしてご覧ください。
- プログレッシブモードは「オート」にしてご覧ください。
- プラズマディスプレイパネルの焼き付きを防ぐため、DVDホームシアターシステムの「スクリーンセーバー」機能を「オン」に設定してご覧ください。
- DVDホームシアターシステムの音声ファンクション（音声入力切換）は、本機と接続して連動している状態では「VIDEO 1」に固定されます。

本機で必要な設定

本機では各種設定を次の状態でお使いください。

- 拡張機能設定メニューの「DVDコントロール」は、お買い上げ時の「する」のままご使用ください。（☞79ページ）また、DVDホームシアターシステムの映像出力をビデオ4以外の入力に接続したときは「DVD入力設定」を変更してください。（☞79ページ）
- 本機リモコンのDVDメーカー番号を「64」に設定してご使用ください。（☞72ページ）

DVDの再生や番組を楽しむとき

接続したDVDホームシアターシステムの迫力と臨場感あふれるサウンドで、DVDの再生などを楽しめます。

本機でDVDホームシアターシステムを操作する

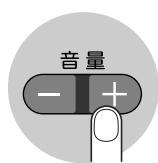
1

押して、本機の電源を入れる

- 本機の電源が入ると、連動してDVDホームシアターシステムの電源も入ります。
- DVDホームシアターシステムの電源が入ると、音はすべてDVDホームシアターシステムから再生されるようになります。本機からは音が出ません。
- DVDホームシアターシステムの動作中は、本機の音声に関する操作は無効になります。音声はDVDホームシアターシステム側で操作してください。

2

本機のリモコンでDVDホームシアターシステムの次の音声操作ができます。

DVDホームシアターシステムを操作するときはリモコンをDVDホームシアターシステムのリモコン受光部へ向けてボタンを押してください。本機に画面表示は出ません。動作はDVDホームシアターシステムの表示窓で確認してください。

音量の調節ができます。

音を消すことができます。

サラウンドモードの選択ができます。

- DVD（5.1チャンネルのもの）の再生時は「AUTO」と「2.1ch」を選べます。
- DVDホームシアターシステムの音声入力が「VIDEO 1」のときは各種のサラウンドモードを選べます。詳しくはDVDホームシアターシステムの取扱説明書をご覧ください。

音声を切り換えることができます。

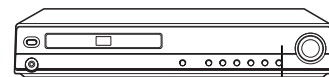
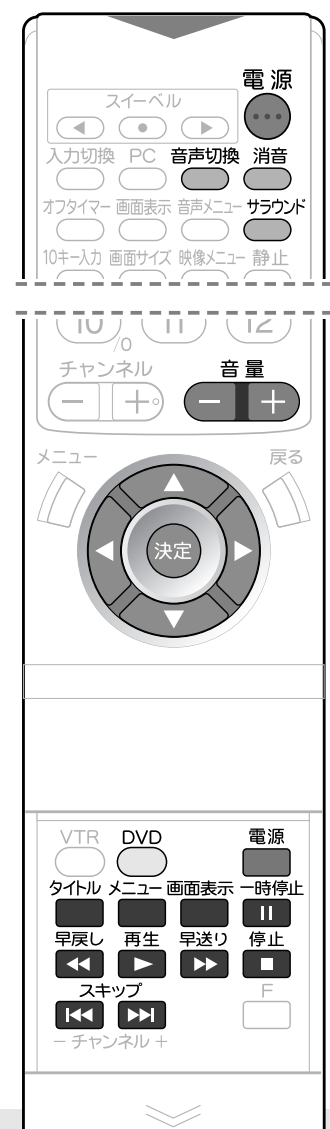
- DVD再生時は音声を選べます。

本機メインリモコンのDVDメーカー番号を「64」に設定すると、カバー内のボタンでDVDホームシアターシステムを操作できるようになります（☞72ページ）。その他の操作はDVDホームシアターシステムのリモコンで行ってください。

3

視聴をやめるときは、押して電源を切る

- 本機の電源が切れると、連動してDVDホームシアターシステムの電源も切れます。

DVDホームシアターシステム本体

お知らせ

本機で音を再生したいとき

- DVDホームシアターシステムの電源を切るか、拡張機能設定メニュー内の「DVDコントロール」を「しない」に設定すると、本機から音が出るようになります。

DVDの再生を楽しむ

本機のリモコンで操作する

本機メインリモコンのカバー内ボタンでDVDホームシアターシステムを操作できるようにします。

❶ 本機メインリモコンのDVDメーカー番号を「64」に設定する

- 本機メインリモコンのDVDメーカー番号を「64」に設定すると、カバー内のボタンでDVDホームシアターシステムを操作できるようになります。72ページにしたがって「64」に設定してください。

押す

- DVDボタンが点灯します。
- リモコンのカバー内のボタンがDVD操作用に切り換わります。

❸ DVDホームシアターシステムのリモコン受光部に向けてカバー内のボタンを押す

カバー内の左記のボタンでDVDの操作ができます。

- 押すと、DVDボタンが点灯します。
- DVDボタンが点灯しないときや、ボタンを押しても操作できないときは再度DVDボタンを押してください。

カーソルボタン、決定ボタンも使用できます。

- カバー内のDVD、タイトル、メニュー、画面表示のボタンを押したあとの10秒間は、カーソルボタンと決定ボタンがDVD操作用のボタンとして働きます。DVDのメニュー選択などに利用できます。

DVDを再生して視聴する

❶ 76ページの操作❶にしたがって、本機とDVDホームシアターシステムの電源を入れる

❷ DVDホームシアターシステム本体にDVDのディスクを入れる

押して、DVDの再生を始める

- 本機の画面が自動でDVDの再生画面に切り換わります。
- 画面表示は「DVD」と表示されます。

DVD

押して、サラウンドモードを選ぶ

- DVD（5.1チャンネルのもの）の再生時は「AUTO」と「2.1ch」を選べます。「AUTO」でご使用になることをおすすめします。

カバー内の左記のボタンでDVDを操作する

お知らせ

- DVDホームシアターシステムの電源が入った状態で、入力切換ボタンでDVDホームシアターシステムを接続した入力に切り換えると、自動でDVDの画面に変わり再生します（ディスク挿入時）。
- DVDの再生中に別の画面に切り換えたときは、DVDが停止します。（停止位置は記憶され、ラストメモリー再生ができます）

DVDの再生や番組を楽しむとき（つづき）

いろいろな音声を楽しむ

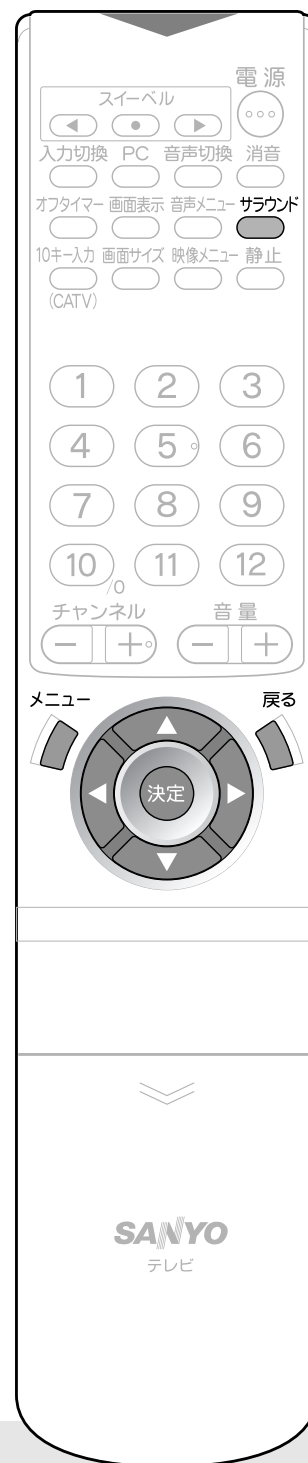
1 ☞76ページの操作❶にしたがって、本機とDVDホームシアターシステムの電源を入れる

2 本機でお好みの画面を映す

- 映した画面の音声がDVDホームシアターシステムから再生されます。

3

押して、サラウンドモードを選ぶ

- DVDホームシアターシステムの音声入力が「VIDEO 1」のときは各種のサラウンドモードを選べます。詳しくはDVDホームシアターシステムの取扱説明書をご覧ください。

DVDコントロールの設定を変えるとき

本機の拡張設定メニューで、DVDホームシアターシステムと接続する場合の設定を変えることができます。

DVDコントロール

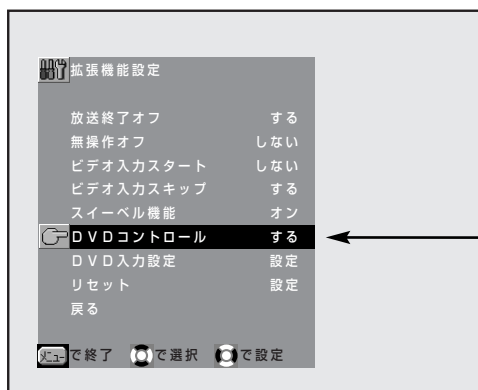
DVDコントロール端子の動作を入/切する設定です。「しない」に設定すると、DVDコントロール端子の接続が無効になり、DVDを再生したときに本機の画面が自動でDVD画面に切り換わるなどの連動した機能が働かなくなります。お買い上げ時は「する」に設定されています。

設定のしかた

54ページの操作❶～❷にしたがって「拡張機能設定」メニューを出します。

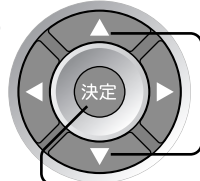
2

押して、「DVDコントロール」を選び、

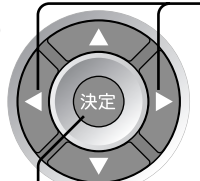
設定する

する	DVDコントロールが働きます。
しない	DVDコントロールが働きません。

- DVDコントロールを「しない」に設定すると、「DVD入力設定」が灰色で表示され、選択できなくなります。
- DVDホームシアターシステムを接続している状態で、する/しないを切り換えますと、DVDホームシアターシステムの電源が連動して入/切します。

DVD入力設定

DVDホームシアターシステムを接続する入力を設定します。DVDを再生したとき、本機の画面を自動で切り換えます。お買い上げ時は「ビデオ4」に設定されています。74ページの接続方法ではなく、ビデオ4以外の入力端子に接続したときは、接続した入力に設定を変えてください。

設定のしかた

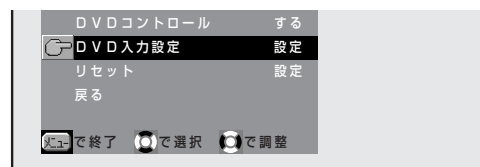
ご注意

DVD入力設定は、次の条件がそろっていないと設定できません。

- DVDホームシアターシステムを接続している
- DVDホームシアターシステムの電源が「入」
- DVDコントロールの設定が「する」

54ページの操作❶～❷にしたがって「拡張機能設定」メニューを出します。

2

押して、「DVD入力設定」を選び、

決定を押す

- DVD入力設定の画面に切り換わります。

3

押して、接続した入力を選び、

決定を押す

- ビデオ1～6を設定できます。
- 表示が消えると自動でDVDの画面が映ります。

DVDホームシアターシステムと組み合わせたときのご注意

- 本機のリモコンでDVDホームシアターシステムを操作するときは、リモコンのDVDメーカー番号を「64」に設定してご使用ください。お買い上げ時のままや「64」以外のメーカー番号を設定している状態では、DVDホームシアターシステムを操作できません。（☞72ページ）
- DVDホームシアターシステムを操作するときはリモコンをDVDホームシアターシステムのリモコン受光部へ向けてボタンを押してください。本機に画面表示は出ません。動作はDVDホームシアターシステムの表示窓で確認してください。
- DVDホームシアターシステムの動作中は、本機の音声に関する操作は無効になります。音声はDVDホームシアターシステム側で操作してください。
- 拡張機能設定メニューからDVD入力設定の表示を出したあと、決定ボタン、戻るボタンで拡張機能設定メニューに戻ったとき、またはメニューボタンで表示を消したとき、また表示が出たまま1分を経過して表示が消えたときは、画面が自動的に、DVD入力設定で設定した画面（DVDホームシアターシステムの入力画面）に切り換わり、DVDホームシアターシステムにDVDディスクが挿入されていた場合は再生が始まります。これは設定の確認のためで故障ではありません。
- 本機のモニター出力端子から出力されるテレビ番組やビデオの音声をDVDホームシアターシステムで再生する場合は、☞74ページのように本機のモニター出力をDVDホームシアターシステムの「ビデオ1入力（音声）」へ接続してください。本機と接続して連動している状態では、DVDホームシアターシステムの音声ファンクション（音声入力切換）が「VIDEO 1」に固定されますので、「ビデオ2入力」へ接続された場合は音声が再生されません。
- ご使用の際は、DVDホームシアターシステムの取扱説明書もよくお読みください。

パソコンを映す

この章では本機のPC入力端子にパソコンをつないで映す方法を説明します。

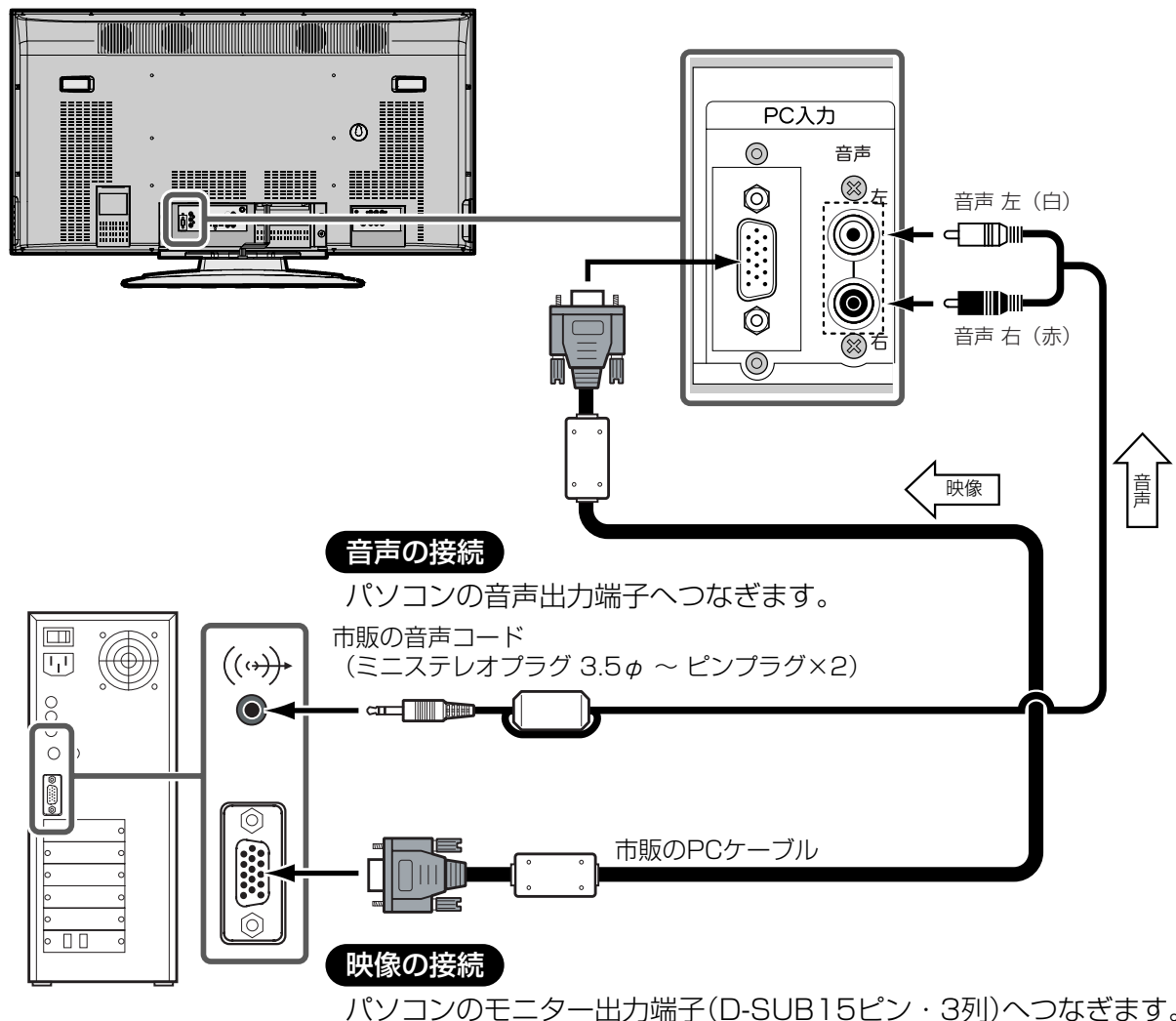
パソコンのつなぎかた

本機はPC入力端子に接続したパソコンの画像を映すことができます。

- XGA入力まで対応。
- プラグ&プレイに対応。
- 入力信号に応じた調整を行う自動調整機能。☞90
- パワーセーブ(自動節電)機能。☞92

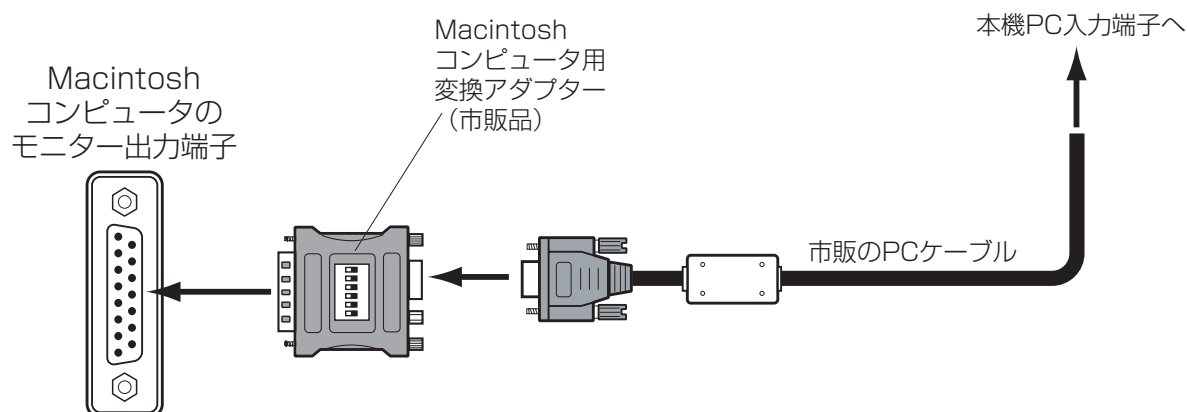
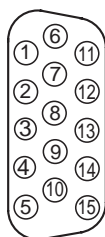
ご注意とお願い

パソコンの中には接続しても正常には映らないものがあります。パソコン側の原因などについてはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

パソコンのつなぎかた(アナログ出力のDOS/V機のとき)

接続するときの注意

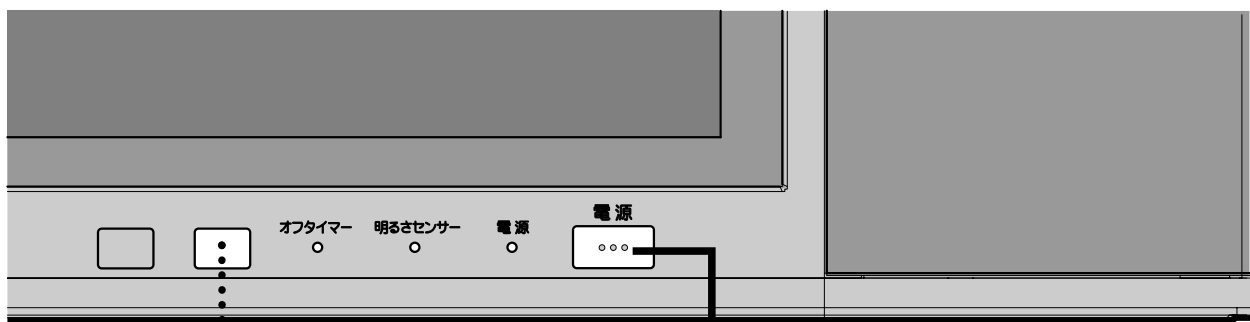
- 接続するおたがいの機器の保護のため、接続は各機器の電源を切って行ってください。
- パソコンを接続するとき、ケーブルのコネクタのネジはしっかり締めてください。
- 接続ケーブルのプラグは、しっかりと差し込んでください。不完全な接続は雑音の原因になります。
- 接続ケーブルをはずすときは、ケーブルを引っ張らずに、プラグを持って抜いてください。
- 接続する機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 複数の機器をつないだときは、お互いの干渉を防ぐため、使わない機器の電源を切ってください。

Macintoshのコンピュータをつなぐとき

- Power Mac G3以降のMacintoshコンピュータをつなぐ場合は、☞82ページの「パソコンのつなぎかた（アナログ出力のDOS／V機）」と同じ方法で接続できます。
- Power Mac G3より前のMacintoshコンピュータをつなぐ場合は、コンピュータ側のモニター出力を、下図のようにMacintoshコンピュータ用変換アダプター（市販品）を使って接続してください。

■PC入力端子仕様：（アナログ入力端子）

コンピュータのアナログ（RGB）出力が接続できる端子です。

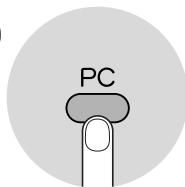
1	R	6	接地（R）	11	－
2	G	7	接地（G）	12	データライン
3	B	8	接地（B）	13	水平同期
4	－	9	5V	14	垂直同期
5	接地	10	接地	15	クロックライン

パソコンの画像を映すには

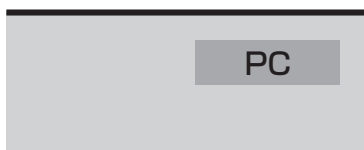
本機のPC入力端子に接続したパソコンの画像を映すことができます。

パソコン画像の映しかた

- パソコンを正しく接続してください。82ページ

1 電源 押す

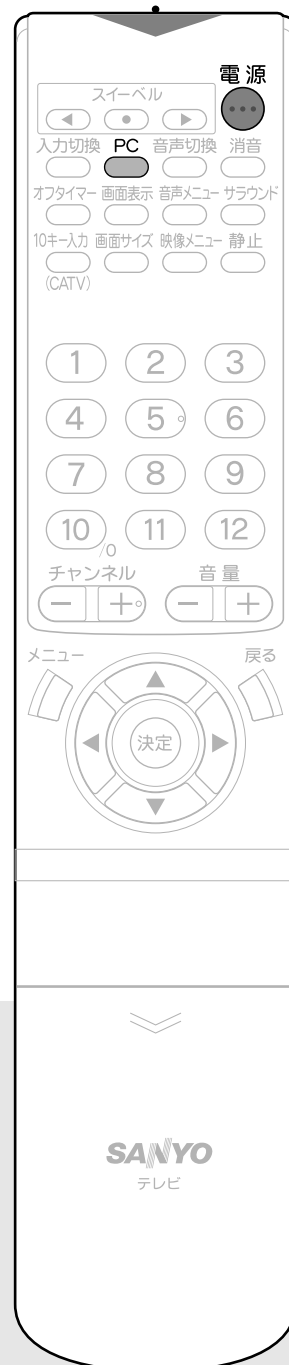
2 パソコンの電源を入れる

3 PC 押して、PC画面に切り換える

- パソコンの画像が表示されます。
- パソコンの音声が本機から再生されます。
- テレビ本体でPC画面に切り換えるときは、PC画面が出るまで入力切換ボタンを押します。33ページ

PC

お知らせ

- 本機で映すパソコンの画像は、各システムモードの入力信号を本機プラズマディスプレイパネルのフォーマットに変換して映すものです。システムモードによって拡大されるものや間引きされるものがあります。

ご注意

- PC画面に切り換えるときとPC画面から他の画面に切り換えるときは、その他の入力切換に比べて多少時間がかかります。

システムモード一覧（推奨）

本機にはあらかじめ以下のシステムモードが用意されています。接続したパソコンの信号を判別して、本機が以下のシステムモードを自動で選択します。

システムモード	解像度	水平周波数(KHz)	垂直周波数(Hz)
VGA	640×480	31.47	59.88
VGA	720×400	31.48	70.10
VGA	640×400	31.47	70.09
VGA	640×480	37.86	74.38
VGA	640×480	37.86	72.81
MacLC 13	640×480	34.97	66.60
Mac 13	640×480	35.00	66.67
SVGA	800×600	35.16	56.25
SVGA	800×600	37.88	60.32
SVGA	800×600	46.88	75.00
SVGA	800×600	53.67	85.06
SVGA	800×600	48.08	72.19
SVGA	800×600	37.90	61.03
SVGA	800×600	34.50	55.38
SVGA	800×600	38.00	60.51
SVGA	800×600	38.60	60.31
SVGA	800×600	32.70	51.09
Mac 16	832×624	49.72	74.55
Mac 19	1024×768	60.24	75.08
XGA	1024×768	48.36	60.00
XGA	1024×768	60.02	75.03
XGA	1024×768	60.31	74.92
XGA	1024×768	48.50	60.02
XGA	1024×768	44.00	54.58
XGA	1024×768	63.48	79.35
XGA	1024×768	62.04	77.07
XGA	1024×768	46.90	58.20
XGA	1024×768	47.00	58.30
XGA	1024×768	58.03	72.00

※仕様は改善のため予告なしに変更する場合があります。
※ドットクロックが100MHz以上のコンピュータの信号には対応しておりません。

使用するパソコン、接続ケーブル、ビデオボードにより、自動調整でも正しく表示できない場合があります。その場合には、位相調整、クロック調整、位置調整などで微調整してください。

次のようなとき

- PC画面でパソコンからの信号がないときは「PCからの信号がありません」と数秒表示されます。パワーセーブ(自動節電)モードのときは、表示が消えたあとパワーセーブモードに入ります。
- 表示限界を超えた信号がパソコンから入力されたときは「対応範囲外の信号です」と数秒表示されます。

プラグ＆プレイ

- プラグ＆プレイはパソコンと周辺機器の接続作業を簡単にするためのものです。本機はプラグ＆プレイ規格である「VESA　DDC1／2B」に対応しています。DDC対応のパソコンに接続して使用すると、本機が自動的に認識されます。

ご注意

- システムモード一覧にないシステムモードは、基本的に表示できません。ただしごく近いモードは表示する場合があります。
- パソコン側の解像度や色数を変更するときは、システムモード一覧にあるシステムにしてください。
- 表示モードが切り換わるときに画面にノイズが出ることがありますが故障ではありません。
- 本機はブラウン管モニターと異なり、信号の垂直周波数（リフレッシュレート）が60Hzでもフリッカーは発生しません。よりきれいな画像を映すため、パソコン信号の垂直周波数は60Hzを選択することをお勧めします。

パソコンの画像を映すには（つづき）

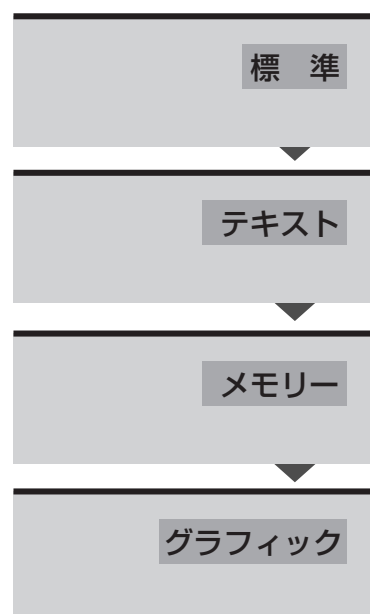
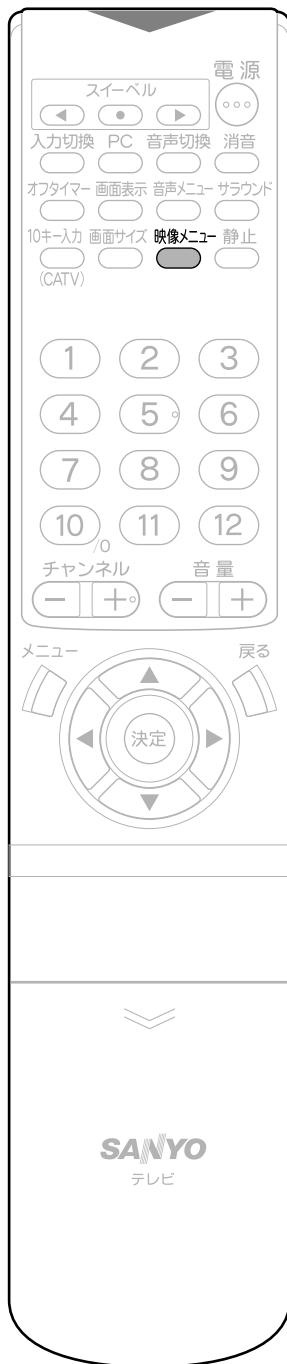
映像メニューでお好みの画質を選ぶ

●PC画面では、映像メニューで選べる画質の種類がテレビやビデオ画面のときと異なります。

1.
押す

2. 表示中、押すごとに選べる

●本機に設定されている4種類の画質が選べます。
見やすい画質をお選びください。

標準	どんなソースにも合う、バランスの良い、標準的な画質です。
テキスト	文字や文書を表示するのに適した画質です。
メモリー	PC画面の映像調整で調整した画質を呼び出します。
グラフィック	写真や画像を表示するのに適した画質です。

プロ設定を行った場合でも、PC画面では「プロ設定」を選ぶことはできません。
（プロ設定☞44ページ）

PC画面時の画質や音質

PC画面で調整した次の機能は、PC画面用の設定値として記憶されます。

- 音量
- 映像メニュー、音声メニュー
- 画面サイズ
- 映像調整
- 音声調整
- 色温度
- 肌色補正
- ダイナミックAI
- 明るさセンサー

焼き付きにご注意ください

プラズマディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に前に映していた画像が残る「残像（焼き付き）」が発生します。焼き付きを防ぐため、静止した同じ画面を表示し続けることは避けてください。本機のスクリーンセーバー機能を使ったり、コントラストと明るさを弱めに調整することは、焼き付き発生の軽減に有効です。またパワーセーブ機能を使用し、パソコンを使用していないときは画像が消えるようにし、焼き付きが起こらないようにしてください。焼き付きが発生したときは、動きのある映像を映すと軽減されることがありますが、一度発生した焼き付きは完全には消えません。

ご注意

- PC画面のときは無操作オフ（3時間操作がないと自動で電源を切る機能☞55ページ）を「する」に設定していても無操作オフ機能は働きません。

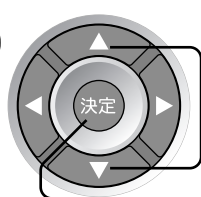
パソコン画像の設定

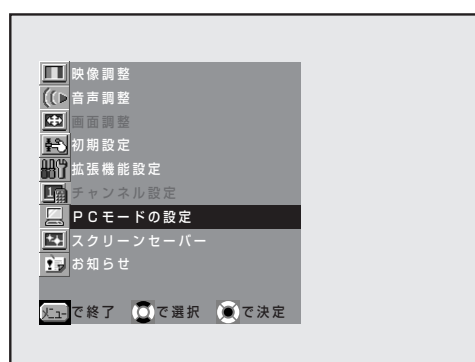
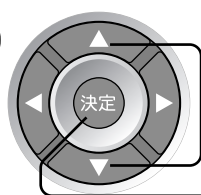
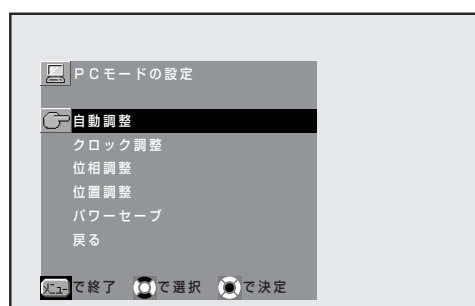
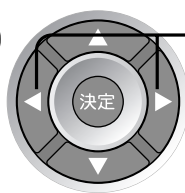
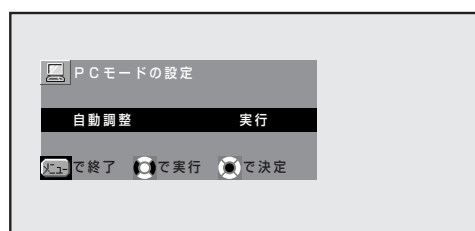
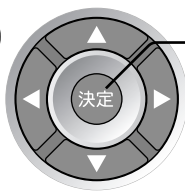
パソコン画面の設定や調整を行うため、メニューに「PCモードの設定」が設けられています。

PCモードの設定のしかた

● PCモードの設定はPC画面で行ってください。他の画面では「PCモードの設定」の項目を選べません。

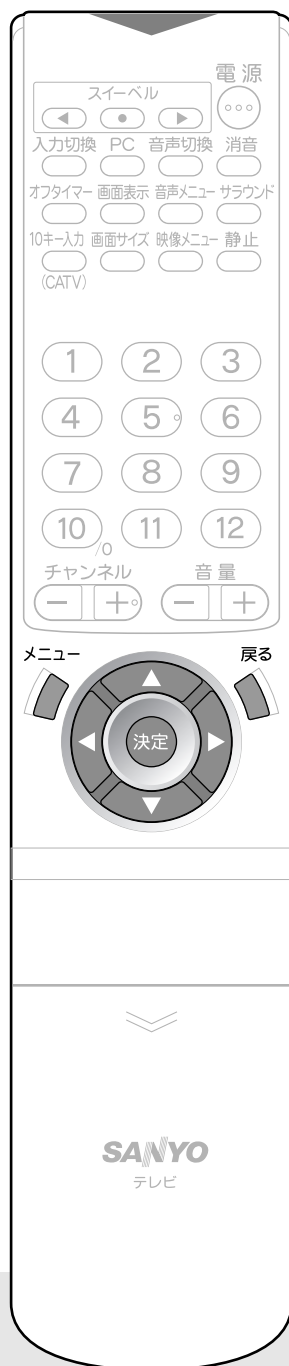
押す

● メニューが表示されます。

押して、「PCモードの設定」を選び、中央の決定ボタンを押す

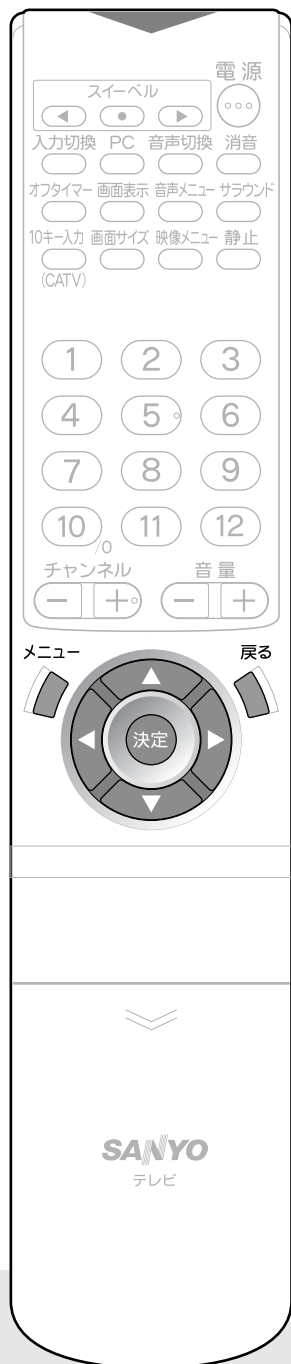
●「PCモードの設定」の画面に変わります。

押して、設定や調整をする項目を選び、中央の決定ボタンを押す

押して、設定や調整をする

他の項目も設定するときは
押す

●「PCモードの設定」の画面に戻りますので、操作❸～❹を繰り返して他の項目も設定します。

操作を終えるときは
押す（操作終了）

● メニューが消えます。

●「PCモードの設定」には下の表のような項目があります。
設定や調整の方法は次ページからの説明をご覧ください。

項目	画面表示	設定／調整の内容
自動調整	PCモードの設定 自動調整　実行 メニューで終了　で実行　で決定	◀ ▶ボタンを押すとパソコンからの入力信号に対し、クロック調整、位相調整、位置調整を自動で最良の状態に調整します。
クロック調整	PCモードの設定 クロック調整　50 メニューで終了　で調整　で決定	画像に縦の縞模様が出るときや、文字や画像の一部が鮮明でないときに調整します。
位相調整	PCモードの設定 位相調整　0 メニューで終了　で調整　で決定	画像の縦の線がかすれる、欠ける、文字や画像が全体にぼんやりするときに調整します。
位置調整	PCモードの設定 位置調整　◀ ▲ ▼ ▶ メニューで終了　で調整　で決定	画像の位置を調整します。パソコンの画像が画面の中央にないときに調整します。
パワーセーブ	PCモードの設定 パワーセーブ　する メニューで終了　で設定　で決定	省電力モード(パワーセーブ)のする／しないを設定できます。「する」のときはVESA DPMS規格に適合したパソコンと組み合わせて消費電力をおさえることができます。

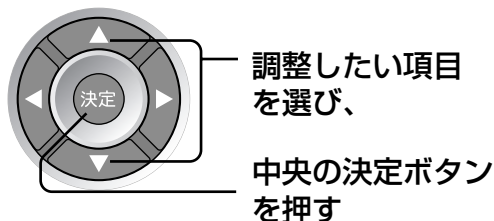
パソコン画像の設定（つづき）

パソコン画像の調整

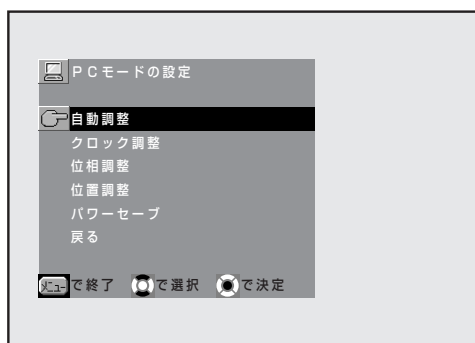
●パソコン画像の調整は「自動調整」、「クロック調整」、「位相調整」、「位置調整」が行えます。

調整の前に

●調整する必要があるときは、まず「自動調整」を行い、自動調整で調整できなかった部分を個別の項目で調整してください。
●個別の項目で調整するときは、まず「クロック調整」を行ってから「位相調整」、「位置調整」を行ってください。後で「クロック調整」を行った場合、「位相調整」「位置調整」を再度調整する必要があります。
●パソコンをつなぎかえたり、パソコン側の設定を変えたときは、調整をやり直す必要があります。

■「PCモードの設定」画面

調整したい項目を選び、

中央の決定ボタンを押す

●それぞれの項目の表示に変わります。

■前のメニューに戻るときは

それぞれの調整画面で決定ボタンを押すと「PCモードの設定」のメニューに戻れます。

自動調整

「自動調整」は、パソコンの信号に合わせて「クロック調整」、「位相調整」、「位置調整」を自動で行います。パソコン画像を調整するときは、まず「自動調整」を行い、自動調整で調整できなかった部分を個別の項目で調整してください。

ご注意

●自動調整は、本機の電源を入れてから20分以上経過した後で行ってください。20分以内に行うと後で位相がずれることがあります。
●自動調整は、画面いっぱいにパソコンの入力画像（できるだけ明るい映像）を表示した状態で行ってください。画面一杯に表示していない状態では正しく調整されません。
●自動調整中にマウスカーソルを動かすなど、パソコンの入力画像が動くと正しく調整されません。自動調整は静止した画像で行ってください。

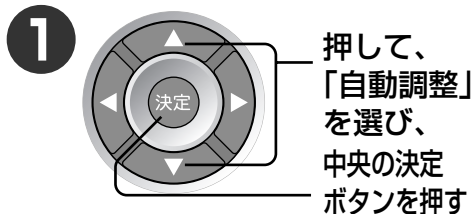
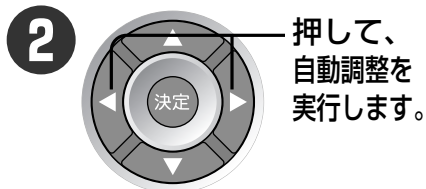
調整のしかた

1

押して、「自動調整」を選び、

中央の決定ボタンを押す

●「自動調整」の表示に変わります。

2

押して、自動調整を実行します。

●自動調整が終わると「自動調整」の表示に戻ります。

クロック調整

「クロック調整」は、画像に縦の縞模様が出るときや、文字や画像の一部が鮮明でないときに調整します。

調整のしかた

1. 押して、「クロック調整」を選び、中央の決定ボタンを押す
   - 「クロック調整」の表示に変わります。

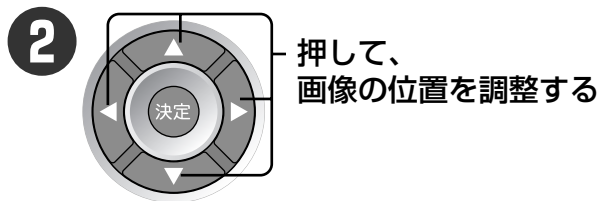
2. 押して、画像の縦縞がなくなるまで調整する
   - 調整すると水平方向の画像サイズも変化します。

位置調整

「位置調整」はパソコン画像の位置を調整します。画像が画面の中央にないときに調整します。

調整のしかた

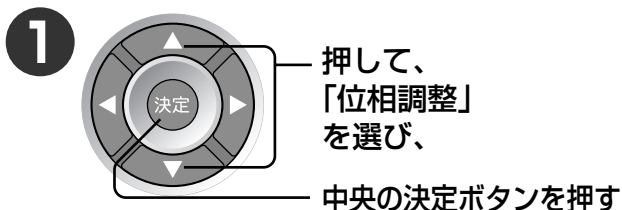
押して、「位置調整」を選び、中央の決定ボタンを押す
- 「位置調整」の表示に変わります。

押して、画像の位置を調整する

位相調整

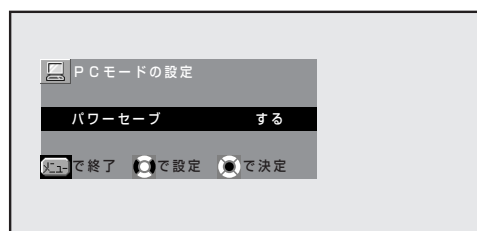
「位相調整」は、画像の横縞や画像の縦の線がかすれたり欠けるとき、文字や画像が全体にぼんやりするときなどに調整します。

調整のしかた

押して、「位相調整」を選び、中央の決定ボタンを押す
- 「位相調整」の表示に変わります。

2. 押して、画像の横縞が最少になるよう調整する

パソコン画像の設定（つづき）

パワーセーブ

「パワーセーブ」は、省電力モードの切／入を設定します。「する」に設定するとVESA DPMS規格に適合したパソコンと組み合わせて消費電力をおさえることができます。

設定のしかた

❶
押して、
「パワーセーブ」
を選び、
中央の決定ボタンを押す

●「パワーセーブ」の表示に変わります。

❷
押すごとに、
「する」／「しない」
を選べる

●パワーセーブを働かせるときは「する」を、働かせないときは「しない」を選びます。

■パワーセーブが働くと

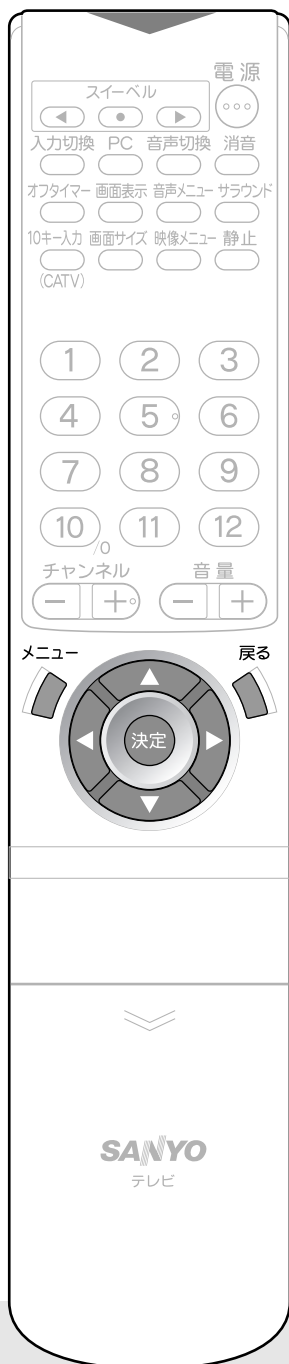
つないだパソコン（VESA DPMS規格適合）を操作していないときは、自動的にパワーセーブモードになります。画面が消えて消費電力が減少します。

■通常の画面に戻すには

キーボードのキーのどれかを押したり、マウスを動かすとパソコンの画像が映り、通常の画面に戻ります。

パワーセーブについて

本機はVESAおよび国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たすパワーセーブ（自動節電）機能を備えています。VESA DPMS（Display Power Management Signaling）対応のパソコンに接続して使用するとき、本機がパソコンの未使用状態を検出すると自動的にパワーセーブ機能が働き、消費電力を節減します。

状態		画面	水平同期信号	垂直同期信号	電源ランプ
通常動作		通常表示	あり	あり	緑で点灯
パワーセーブモード	スタンバイ	画像なし	なし	あり	赤で点灯
	サスペンド	画像なし	あり	なし	赤で点灯
	アクティブオフ	画像なし	なし	なし	赤で点灯
スタンバイ		－	－	－	赤で点灯

お知らせ

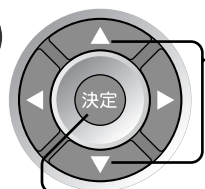
メニューの「お知らせ」で入力中のパソコン信号の解像度と水平周波数、垂直周波数を画面に表示させることができます。

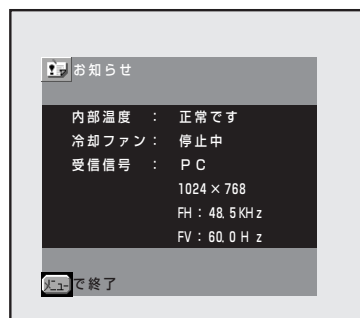
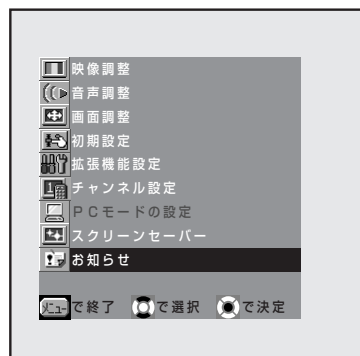
表示のしかた

1

押す

● メニューが表示されます。

2

押して、「お知らせ」を選び、中央の決定ボタンを押す

● 入力中のパソコン信号の解像度と水平周波数、垂直周波数が表示されます。

準備と設定／その他

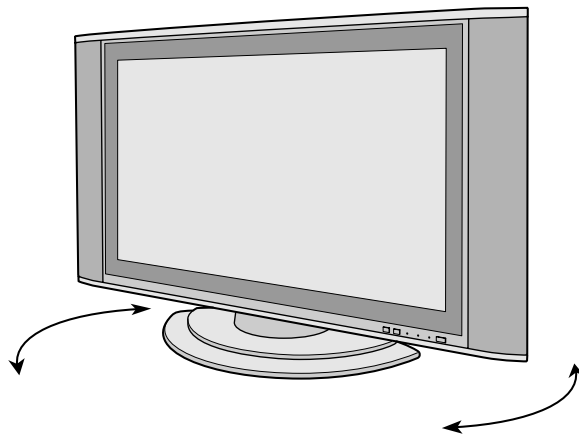
この章ではアンテナの接続やチャンネル設定など、ご使用になる際に必要な準備と設定について説明します。
また、巻末には困ったときやアフターサービスに役立つ情報を掲載しています。

設置について

電動スイーベル（首振り）スタンド

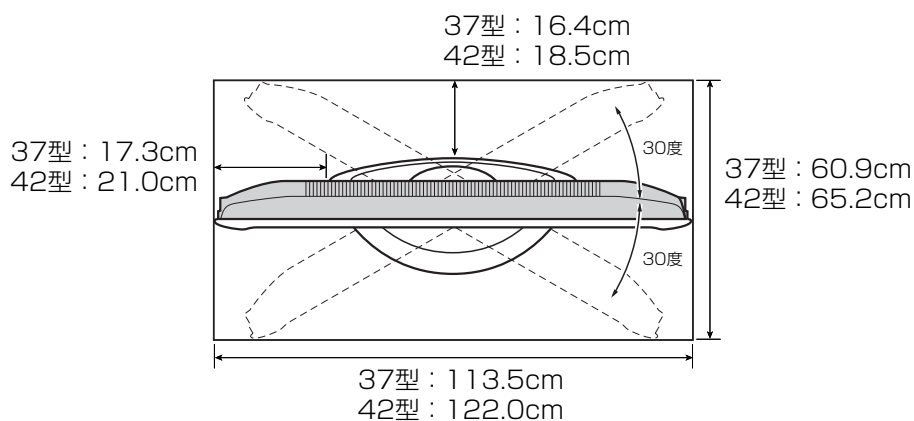
本機はお買い上げ時に、すでに電動スイーベル（首振り）スタンドと一体になっていますので、外装箱から取り出して、そのまま設置できます。
設置の際は、次の事項にご注意ください。

⚠注意 スイーベルスタンドの回転部付近に触れたり、プラズマテレビを持ち上げるときに回転部付近を待たないでください。指をはさむなどしてケガの原因となることがあります。

指のケガに注意

電動スイーベルを動作させせたとき、本機が周囲のものにぶつからないよう設置してください。

- 壁や家具などにぶつからないように設置してください。
- 回転してもプラズマテレビ本体がはみ出さない大きさの台に設置してください。
- 電動スイーベルが動作する範囲を下の図に示しますので参考にしてください。

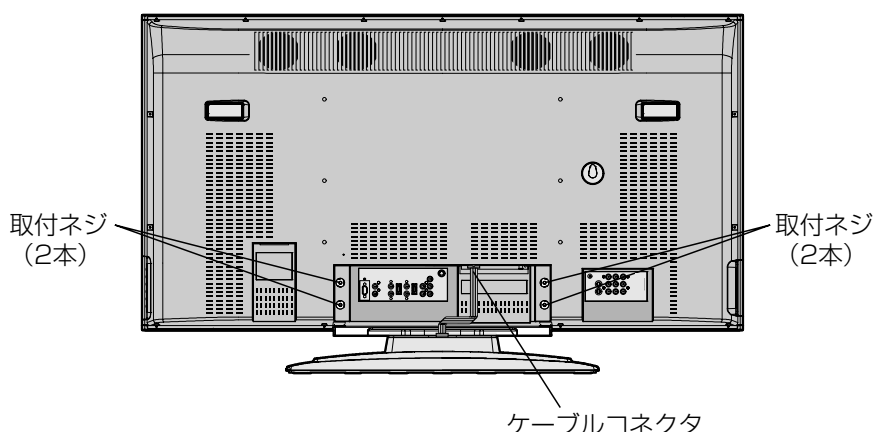
電動スイーベルの可動範囲にものを置かないでください。

- 電動スイーベルを働かせたときに倒れたり、落ちたりしますので、下の図の範囲にはものを置かないでください。横方向は通風のためさらに10cm以上あけてください。

※電動スイーベルスタンドの操作については☞34ページをご覧ください。

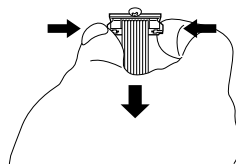
お知らせ

- いたずらなどの防止のため、電動スイーベル機能が働かないように設定しておくこともできます。
☞57ページ

本機を壁などに設置するとき

スタンドを取りはずして本機を壁などに設置するときは、次のように準備してください。

1 壁掛けユニットなどの金具をプラズマテレビ本体に取り付ける

- プラズマテレビ本体をスタンドに立てた状態のまま、壁掛けユニットなどの金具(プラズマテレビ本体へ取り付けるもの)を取り付けます。
- 取り付けは壁掛けユニットなどの設置説明書にしたがってください。

2 電動スイーベルのケーブルコネクタを取りはずす（プラズマテレビ側）

3 プラズマテレビ本体を電動スイーベルスタンドに固定している取付ネジ(左2本、右2本)を抜き取る

- ネジを抜き取ってもプラズマテレビ本体が倒れることはありませんが、安全のため手で支えてください。

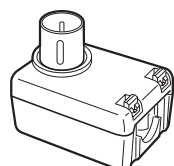
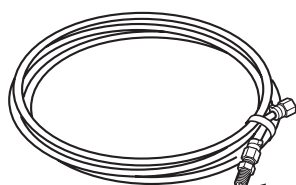
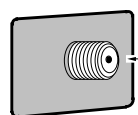
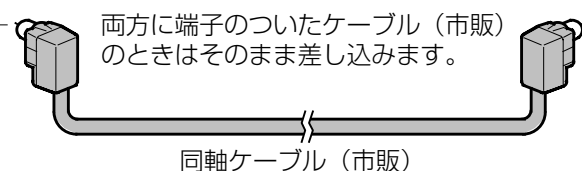
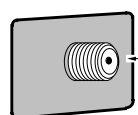
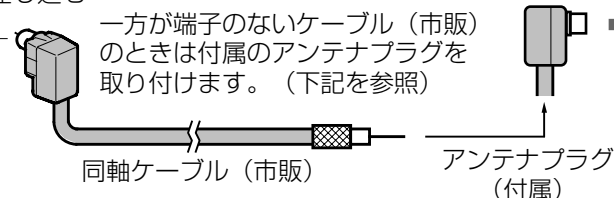
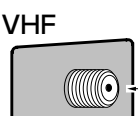
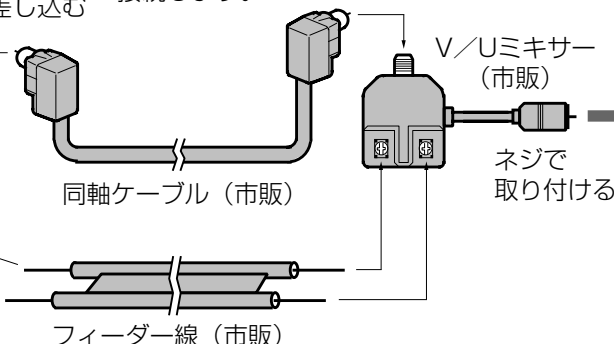
4 慎重にプラズマテレビ本体をまっすぐ上へ持ち上げてスタンドからはずし、壁掛け金具などへ取り付けます。

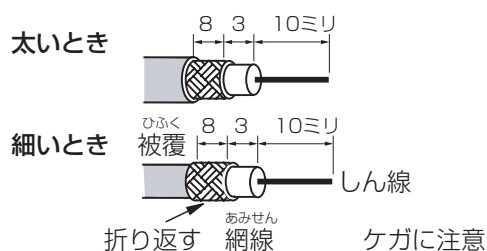
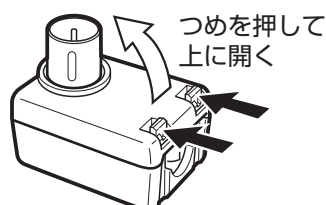
- プラズマテレビ本体をまっすぐ上へ抜いてスタンドからはずします。
- 前もって壁などへ取り付けておいた壁掛けユニットに取り付けます。
- 取り付けは壁掛けユニットなどの設置説明書にしたがってください。
- 作業は2人以上の十分な人数で慎重に行ってください。

ご注意

- 壁などに設置するときは、必ず専用の設置ユニットを使用し、専門の取付工事業者にご依頼ください。不完全な工事は重大な事故やけがの原因となります。
- プラズマテレビを持つときはスピーカーの金属ネット部分を持たないでください。力が加わりますと変形する原因となります。

VHF／UHFアンテナの接続

お部屋の端子や使うケーブルに合った方法でつないでください。

アンテナプラグの取り付けかた

❶ ケーブルの先を加工する。

❷ カバーを開ける。

ご注意

- アンテナ線には同軸ケーブルをご使用ください。フィーダー線の場合は良好な受信が得られない場合があります。

付属の中継コネクターとアンテナケーブルを使って、VHF／UHFアンテナ端子へ接続してください。

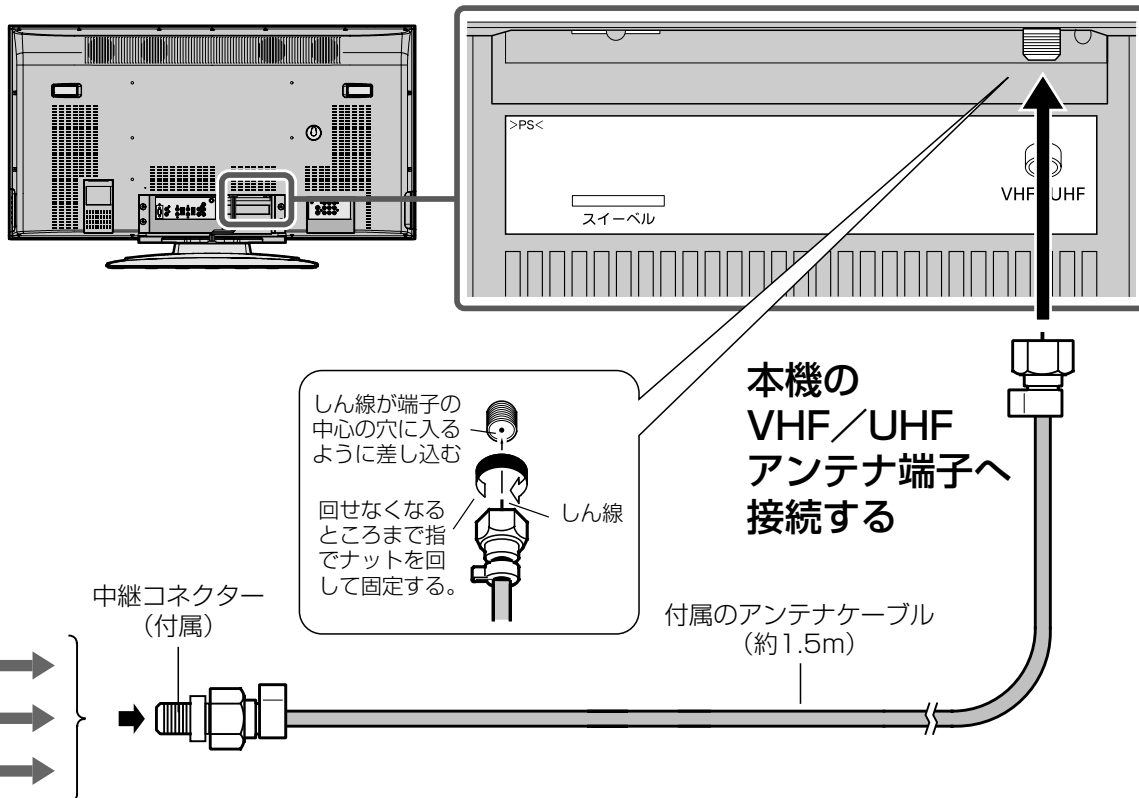
>PS<

スイーベル

VHF／UHF

しん線が端子の中心の穴に入るように差し込む

回せなくなるところまで指でナットを回して固定する。

しん線

本機のVHF／UHFアンテナ端子へ接続する

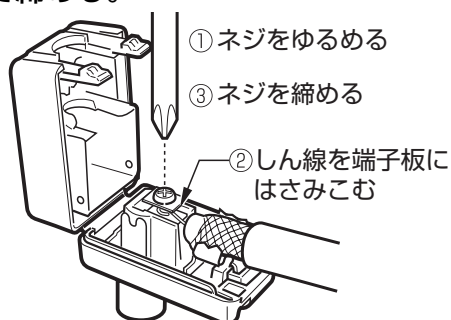
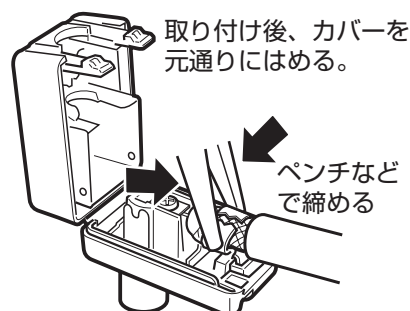
中継コネクター（付属）

付属のアンテナケーブル（約1.5m）

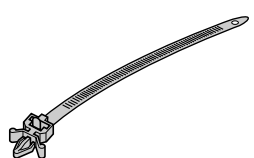
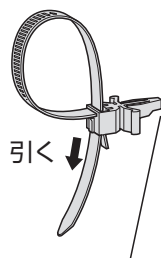
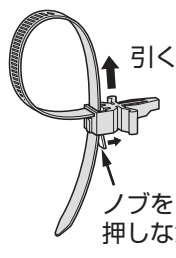
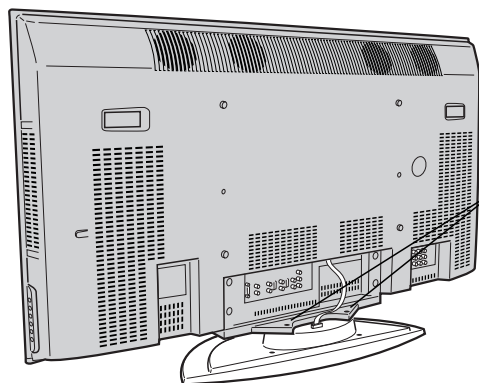
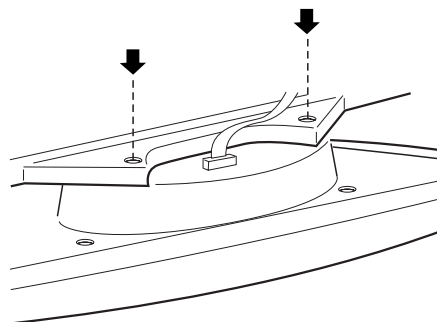
やむをえずアンテナ線にフィーダー線をお使いの場合は、フィーダー線をできるだけ本機から離してください。

ご注意

付属のアンテナケーブルはきつく曲げないでください。曲げによって内部のシールドが破損すると、シールド効果が低下します。

● きれいな映像のためにアンテナ線には同軸ケーブルのご使用をおすすめします。

ケーブル類のまとめかた

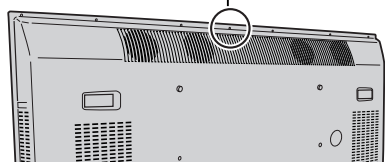
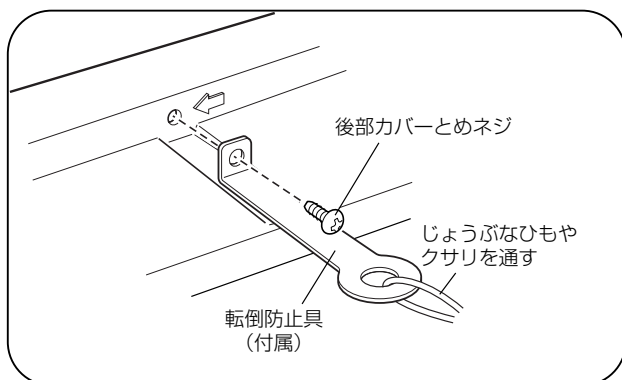
アンテナケーブルや接続した機器のケーブル類は、付属のケーブル固定バンドでまとめておくことができます。

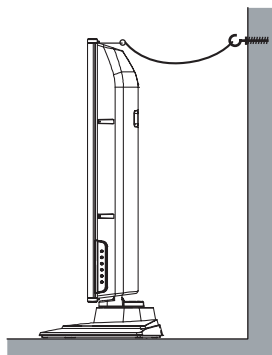
ケーブル固定バンドの使いかた

ケーブル固定バンドは、ケーブル類を束ねて左の図のように締めて固定することができます。さらにプラズマテレビ背面の下図の穴に差し込んで固定することもできます。

ケーブル固定バンドの取付穴

転倒防止策を行う

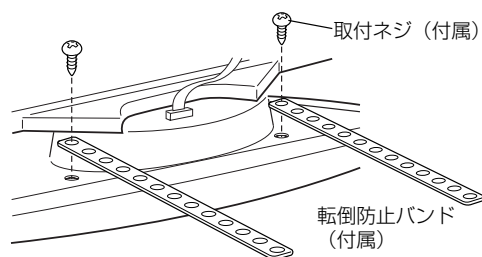
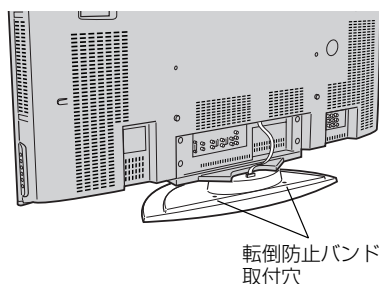
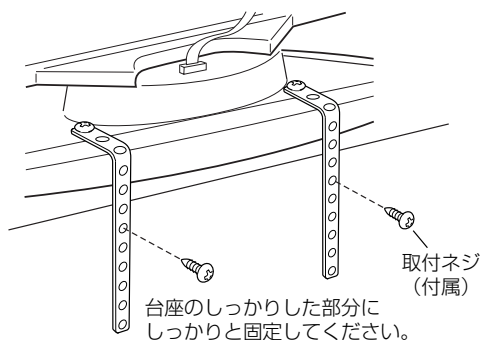
安全確保と事故防止のため転倒防止策を行ってください

ご使用中や地震のときの安全確保のため、下記の転倒防止策を実施してください。

本体を壁などに取り付ける

1 プラズマテレビ後面の図のネジ（1本）を抜き取り、転倒防止具（付属）を通して再び締めます。

2 転倒防止具にじょうぶなひもやクサリを通し、壁や柱など、強固な部分にしっかりと取り付けます。

- 電動スイーベルを動かすことを考慮し、ひもは少したるませてください。

スタンドを台などに取り付ける

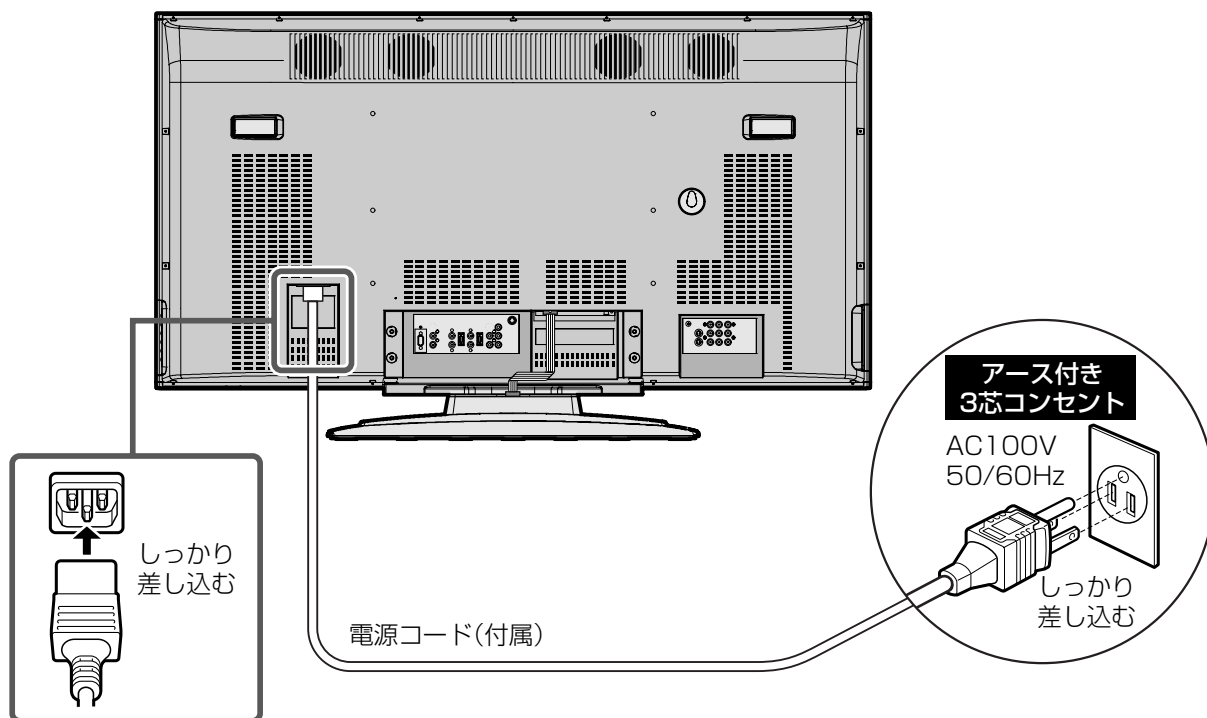
1 スタンドの後ろにある穴2箇所に、転倒防止バンドを取り付ける

2 転倒防止バンドを台などへ取り付ける

ご注意

- ひも・クサリ・ネジなどは市販品をご利用ください。
- 移動させるときは転倒防止策をはずしてください。
- 設置する台がキャスター（車）つきのときは、止め具をしてください。
- 万一、地震などのときにプラズマテレビが倒れてくる場所には就寝しないでください。
- 転倒防止バンドでスタンドを固定する位置は、電動スイーベル（首振り）機能の可動範囲を考慮して決めてください。

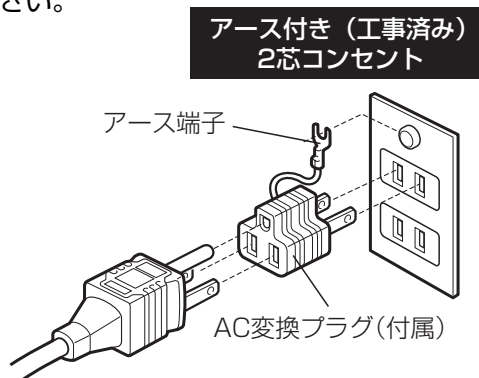
電源コードの接続

付属の電源コードでコンセントに接続します

図のように接続してください。

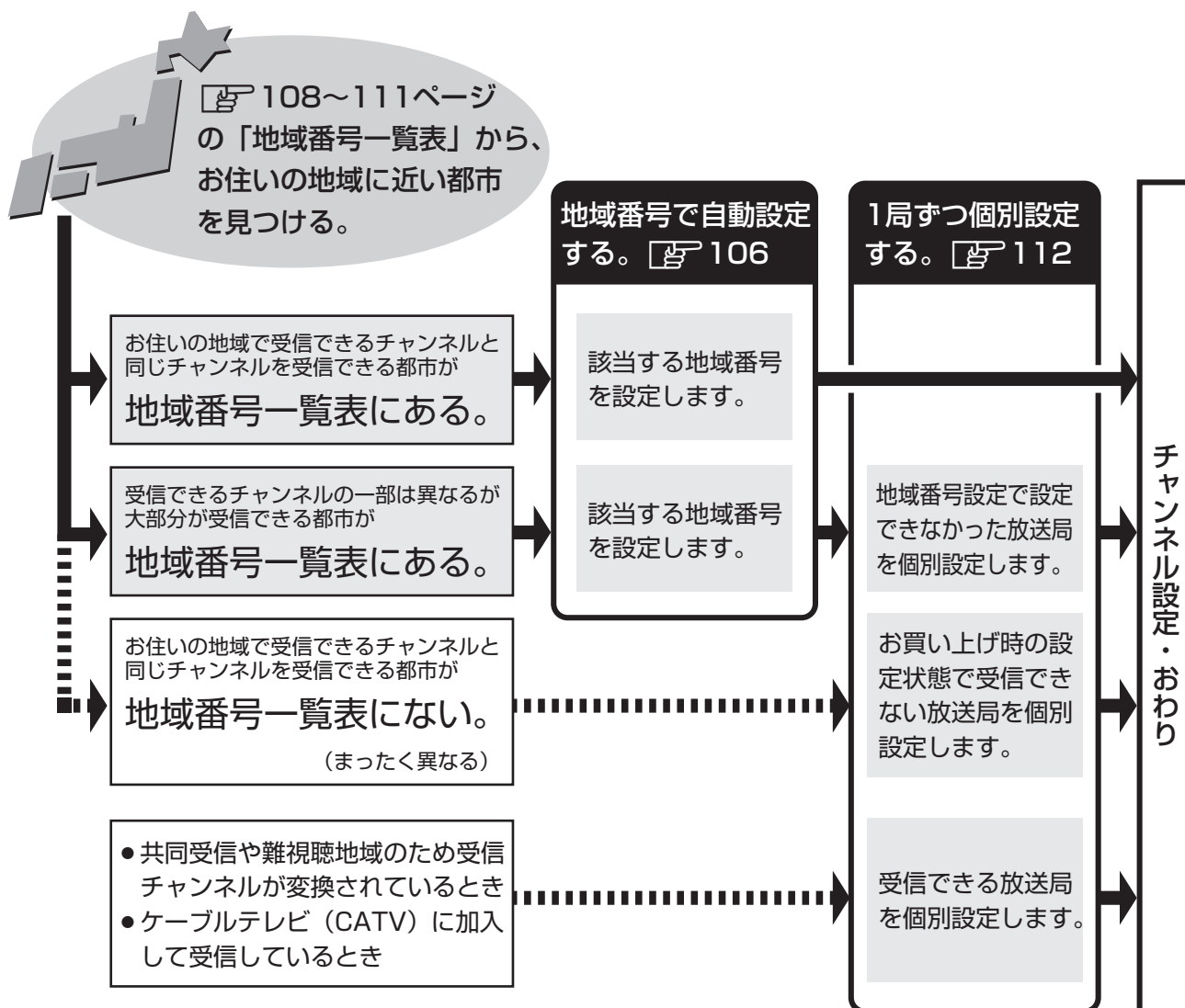
付属の電源コード以外のコードで本機を電源に接続しないでください。火災や感電、故障の原因となります。

コンセントが2芯専用(アース端子がない)の場合

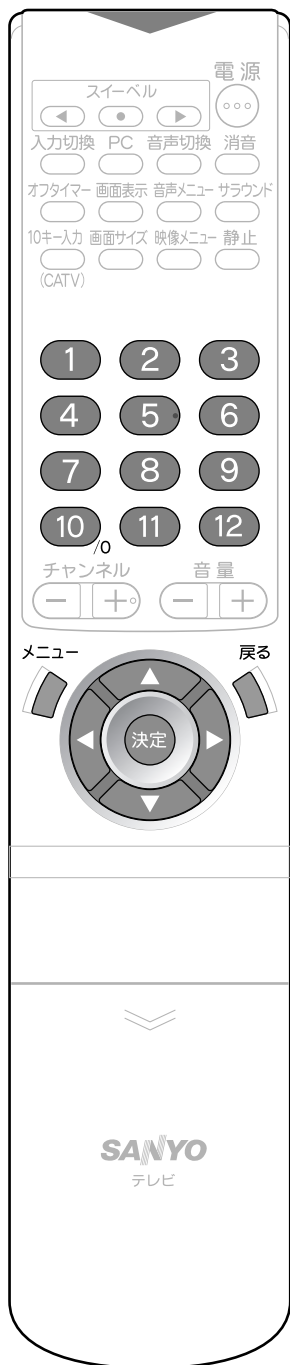
本機の電源プラグはアース付き3芯プラグです。アースは確実にとってご使用ください。アースをとらないと電波妨害の原因となることがあります。コンセントが2芯専用(アース端子がない)の場合は、アース工事を行い、付属のAC変換プラグを使用して接続してください。

- 感電の原因となりますので、アース工事は必ず専門業者に依頼してください。
- アース端子をコンセントに差し込まないでください。感電の原因となります。

ご注意

- 本機は電源コンセントの近くに設置し、万一異常が生じたときはすぐに電源プラグを抜けるようにしてください。
- 壁などに設置した場合でも、万一異常が生じたときにすぐに電源プラグを抜くことができるコンセントから電源をとってください。
- AC変換プラグを使うときは、安全のため、コンセントにAC変換プラグを差し込む前にアース端子をアースへ接続してください。また、はずすときはAC変換プラグをコンセントから抜いた後でアース端子をはずしてください。

受信チャンネルの設定

テレビ放送のチャンネルは地域によって異なります。お住まいの地域で受信できるチャンネルを設定してご覧ください。本機には、地域番号を入力して自動設定する方法と、1局ずつ個別に設定する方法があります。

お知らせ

- お買い上げ時（工場出荷時）は1～12ボタンにVHFの1～12チャンネルを設定しています。（詳しくは 106ページをご覧ください）
- メニューによるチャンネル設定は、テレビ放送以外の画面ではできません。その他の画面ではメニューの「チャンネル設定」が灰色で表示され、設定できません。

こんなときは

チャンネル表示を書き換えたり微調整するときは次のページをご覧ください。

- 新聞などの番組覧のチャンネル表示に合わせるとき（表示の変更） 114
- きれいに映らないチャンネルがあるとき（チャンネルの微調整） 114
- チャンネルを飛び越したいとき（チャンネルのスキップ設定） 115
- GR（ゴーストリダクション）の設定を変えるとき 116

■映っていたチャンネルが映らなくなったとき

本機では、地上デジタル放送の開始に先立って地域によって行われることがある「アナログ周波数変更（アナアナ変更）」で受信できなくなったチャンネルを設定するため、チャンネルボタンごとに個別設定する方法を用意しています。

118

※
図で濃く表示しているのが操作に使うボタンです。

ご注意

- 地域番号一覧表に掲載されている都市にお住いの場合でも、場所によっては受信できる放送局が異なることがあります。そのようなときは個別設定で設定してください。
- 地域番号一覧表に掲載されている都市にお住いの場合でも、地上放送のデジタル化に伴うアナログ周波数変更（ 118ページ）の対象地域の場合は受信できる放送局が変更になる場合があります。そのようなときは個別設定で設定してください。
- 1～12ボタンの受信チャンネルを工場出荷時に戻すときは地域番号設定で地域番号「000」を設定してください。
- 地域番号でチャンネルを設定すると以前のチャンネルは取り消されます。特に個別設定した後は不用意に地域番号設定をしないようご注意ください。
- 共同受信や難視聴地域などで、変換された電波を受信する場合は、新聞の番組欄のチャンネルを設定しても受信できません。共同受信の管理者や地域の電気店で受信チャンネルを確認して個別設定してください。

地域番号で自動設定するとき

108～111ページの一覧表に掲載されている地域番号を設定すると、その番号の地域で受信できるチャンネルが自動で設定されます。

108～111ページの「地域番号一覧表」から
お住いの地域の番号を探してください。

お住いの地域の地域番号

都市名	地域番号

地域番号設定のしかた

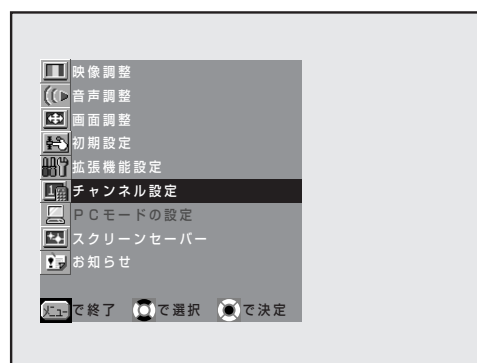
1 テレビ放送の画面に切り換える

受信チャンネルの設定はテレビ放送の画面で行ってください。テレビ放送以外の画面ではメニューの「チャンネル設定」が灰色で表示され、設定できません。

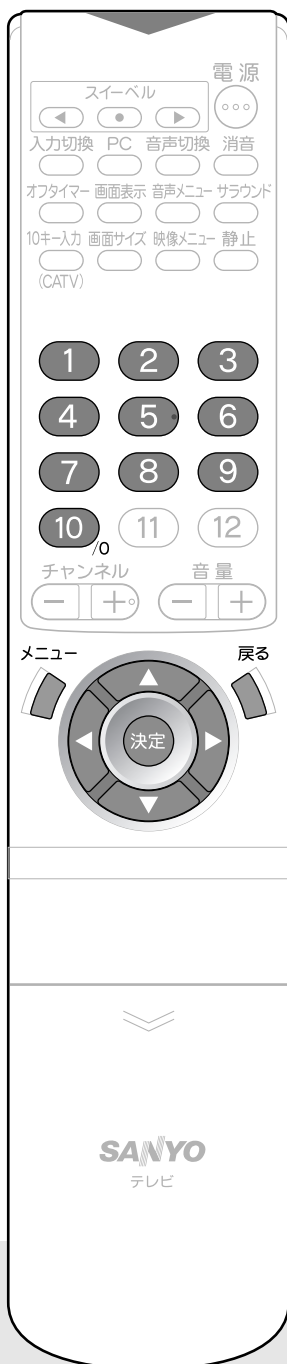
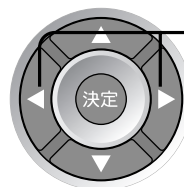
2 メニュー 押す

- メニューが表示されます。

3 押して、「チャンネル設定」を選び、
中央の決定ボタンを押す

映像調整
音声調整
画面調整
初期設定
拡張機能設定
チャンネル設定
ＰＣモードの設定
スクリーンセーバー
お知らせ
メニューで終了　で選択　で決定

4 押して、「地域番号設定」を選び、
中央の決定ボタンを押す

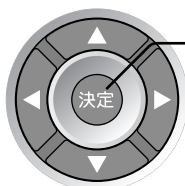
お知らせ

- 地域番号は表のとおりに3桁で入力してください。3桁で入力しないと設定されません。
- テレビ本体のメニュー、決定、▲▼ ◀▶ボタンでも設定できます。

5
0～9の
数字ボタン
または、

で地域番号を設定する

- ◀ ▶ボタンでは
000～160まで順に
設定できます。

（例）大阪「027」のとき

- 0（ゼロ）は「10」
ボタンで入力します。

6
押す

- 入力した地域番号の受信チャンネルが設定されます。

■地域番号設定で設定できなかった放送局を追加するときは個別設定をします。
（☞112ページ）
■表示だけを変更するとき（☞114ページ）
■微調整が必要なとき（☞114ページ）

7

押して、
表示を消す（設定終了）

※設定したあとは、希望のチャンネルが受信できることを確認して
お使いください。

地域番号一覧表

お買い上げ時(工場出荷時)の設定状態

工場出荷時	地域番号	表示チャンネル、(受信チャンネル)、放送局名											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	000	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12

全国の地域番号と受信チャンネル

受信チャンネルと表示チャンネルが異なるときのみ受信チャンネルを(　)内に示します。

都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
北海道	札幌	001	北海道放送 1	テレビ北海道 17	NHK総合 3	北海道文化 27	札幌テレビ 5	北海道テレビ 35						NHK教育 12
	旭川	048	テレビ北海道 33	NHK教育 2	北海道文化 37	北海道テレビ 39			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	北見	049	北海道放送 53	NHK教育 2	北海道文化 59	北海道テレビ 61			札幌テレビ 7		NHK総合 9			
	帯広	050	北海道文化 32	北海道テレビ 34		NHK総合 4		北海道放送 6				札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路	051	北海道テレビ 39	NHK教育 2	北海道文化 41				札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	函館	052	テレビ北海道 21	北海道文化 27	北海道テレビ 35	NHK総合 4		北海道放送 6				NHK教育 10		札幌テレビ 12
	小樽	069	テレビ北海道 24	NHK教育 2	北海道文化 26	北海道テレビ 4			札幌テレビ 7		北海道放送 9		NHK総合 11	
	室蘭	070	テレビ北海道 29	NHK教育 2	北海道文化 37	北海道テレビ 39			札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	苫小牧	071	テレビ北海道 47	NHK教育 49	NHK総合 51	北海道文化 53	北海道放送 55	札幌テレビ 57	北海道テレビ 61					
	名寄	101	北海道テレビ 24	北海道文化 26		NHK総合 4		札幌テレビ 6				北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内	102	札幌テレビ 22	北海道テレビ 24	北海道文化 26	NHK総合 28	NHK教育 30					北海道放送 10		
	網走	103	北海道放送 1	北海道文化 27	NHK総合 3	北海道テレビ 35	札幌テレビ 5							NHK教育 12
	根室	104	北海道テレビ 60	NHK教育 2	北海道文化 62				札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
青森	青森	002	青森放送 1	青森朝日 34	NHK総合 3	青森テレビ 38	NHK教育 5							
	八戸	053	岩手めんこい 29	岩手放送 2	青森朝日 31	青森テレビ 33	テレビ岩手 37		NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	
	むつ	105	青森朝日 56	青森テレビ 58		NHK総合 4						青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡	003	岩手朝日 31	岩手めんこい 33	テレビ岩手 35	NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8				
	釜石	106	NHK総合 2			テレビ岩手 58	岩手めんこい 60	岩手朝日放送 62				岩手放送 10		NHK教育 12
	一関	151	岩手朝日放送 23	NHK教育 2	岩手めんこい 25	テレビ岩手 37					NHK総合 9		岩手放送 11	
	二戸	107	岩手朝日放送 27	岩手放送 2	岩手めんこい 29	テレビ岩手 37	NHK総合 5							NHK教育 12
宮城	仙台	004	東北放送 1	東日本放送 32	NHK総合 3	宮城テレビ 34	NHK教育 5							仙台放送 12
	石巻	072	NHK教育 49	NHK総合 51	宮城テレビ 55	仙台放送 57	東北放送 59	東日本放送 61						
	気仙沼	108	宮城テレビ 37	NHK総合 2	東日本放送 43	東北放送 4		仙台放送 6				NHK教育 10		
秋田	秋田	005	秋田朝日 31	NHK教育 2	秋田テレビ 37						NHK総合 9		秋田放送 11	
	大館	054	青森放送 1	秋田テレビ 57	秋田朝日 59	NHK総合 4		秋田放送 6		NHK教育 8				
	大曲・横手	109	秋田朝日 41	NHK教育 43	NHK総合 45	秋田放送 47	秋田テレビ 51							
山形	山形	006	さくらんぼテレビ 30	テレビュー山形 36	山形テレビ 38	NHK教育 4				NHK総合 8		山形放送 10		
	鶴岡・酒田	055	山形放送 1	テレビュー山形 22	NHK総合 3	さくらんぼテレビ 24	山形テレビ 39	NHK教育 6						
	米沢	110	NHK教育 50	NHK総合 52	山形放送 54	テレビュー山形 56	山形テレビ 58	さくらんぼテレビ 60						
	新庄	111	テレビュー山形 26	NHK教育 2	さくらんぼテレビ 28	山形テレビ 58					NHK総合 9		山形放送 11	
福島	福島・郡山	007	テレビュー福島 31	NHK教育 2	福島中央 33	福島放送 35					NHK総合 9		福島テレビ 11	
	いわき	057	テレビュー福島 32	福島中央 34	福島放送 36	NHK総合 4				福島テレビ 8		NHK教育 10		
	会津若松	056	NHK総合 1	福島中央 37	NHK教育 3	福島放送 41	テレビュー福島 47	福島テレビ 6						
	原町	152	福島放送 48	テレビュー福島 50	福島中央 58	NHK教育 4				NHK総合 8		福島テレビ 10		
茨城	水戸	008	NHK総合 1(44)	千葉テレビ 46(39)	NHK教育 3(46)	日本テレビ 4(42)		TBSテレビ 6(40)		フジテレビ 8(38)		テレビ朝日 10(36)		テレビ東京 12(32)
	日立	073	NHK総合 1(52)	千葉テレビ 46(46)	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBSテレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)

都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
栃木	宇都宮	009	NHK総合 1(29)	とちぎテレビ 31(31)	NHK教育 3(27)	日本テレビ 4(25)		TBSテレビ 6(23)		フジテレビ 8(21)		テレビ朝日 10(19)		テレビ東京 12(17)
	矢板	068	NHK総合 1(51)	とちぎテレビ 33(33)	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	今市	153	NHK総合 1(52)	群馬テレビ 48	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBSテレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
群馬	前橋	010	NHK総合 1(52)	放送大学 16(40)	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)	テレビ埼玉 38	TBSテレビ 6(56)	群馬テレビ 48	フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	桐生	074	NHK総合 1(43)	放送大学 16(40)	NHK教育 3(45)	日本テレビ 4(39)	群馬テレビ 48(41)	TBSテレビ 6(37)		フジテレビ 8(35)		テレビ朝日 10(33)		テレビ東京 12(31)
埼玉	さいたま	011	NHK総合 1	放送大学 16	NHK教育 3	日本テレビ 4	テレビ埼玉 38	TBSテレビ 6	千葉テレビ 46	フジテレビ 8	群馬テレビ 48	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	熊谷・児玉	075	NHK総合 1(33)	放送大学 16	NHK教育 3(35)	日本テレビ 4(25)	テレビ埼玉 38(28)	TBSテレビ 6(23)	群馬テレビ 48	フジテレビ 8(21)		テレビ朝日 10(19)		テレビ東京 12(17)
	秩父	112	NHK総合 1(51)		NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)	テレビ埼玉 47	TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
千葉	千葉	012	NHK総合 1	放送大学 16	NHK教育 3	日本テレビ 4	テレビ埼玉 38	TBSテレビ 6	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8	千葉テレビ 46	テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	成田	154	NHK総合 1(30)	千葉テレビ 46	NHK教育 3(28)	日本テレビ 4(25)		TBSテレビ 6(23)		フジテレビ 8(21)		テレビ朝日 10(19)		テレビ東京 12(17)
	銚子	113	NHK総合 1(51)	千葉テレビ 39	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
東京	東京	013	NHK総合 1	メトロポリタン 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBSテレビ 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	テレビ神奈川 42	テレビ朝日 10	千葉テレビ 46	テレビ東京 12
	八王子	076	NHK総合 1(51)	メトロポリタン 14	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)	放送大学 16	TBSテレビ 6(55)	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
	多摩	077	NHK総合 1(30)	放送大学 16	NHK教育 3(32)	日本テレビ 4(26)	メトロポリタン 28	TBSテレビ 6(24)	テレビ神奈川 42	フジテレビ 8(22)		テレビ朝日 10(20)		テレビ東京 12(18)
神奈川	横浜	014	NHK総合 1	放送大学 16	NHK教育 3	日本テレビ 4	テレビ神奈川 42	TBSテレビ 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10		テレビ東京 12
	平塚	078	NHK総合 1(33)	放送大学 16	NHK教育 3(29)	日本テレビ 4(35)	テレビ神奈川 42(31)	TBSテレビ 6(37)		フジテレビ 8(39)		テレビ朝日 10(41)		テレビ東京 12(43)
	秦野	079	NHK総合 1(47)	テレビ神奈川 42(61)	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(51)		TBSテレビ 6(53)		フジテレビ 8(55)		テレビ朝日 10(57)		テレビ東京 12(59)
	小田原	080	NHK総合 1(52)	テレビ神奈川 42(46)	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		東京放送 6(56)		フジテレビ 8(58)		テレビ朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	横浜みなと	114	NHK総合 1(52)	テレビ神奈川 48	NHK教育 3(50)	日本テレビ 4(54)		TBSテレビ 6(56)		フジテレビ 8(58)		TV朝日 10(60)		テレビ東京 12(62)
	南足柄	155	NHK総合 1(51)	テレビ神奈川 45	NHK教育 3(49)	日本テレビ 4(53)		TBSテレビ 6(55)		フジテレビ 8(57)		テレビ朝日 10(59)		テレビ東京 12(61)
新潟	新潟	015	新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟総合 35		新潟放送 5			NHK総合 8				NHK教育 12
	上越	081	NHK教育 1	テレビ新潟 27	NHK総合 3	新潟総合テレビ 33	新潟テレビ21 37					新潟放送 10		
山梨	甲府	019	NHK総合 1	テレビ山梨 37	NHK教育 3		山梨放送 5							
長野	長野 (美ヶ原)	020	長野朝日 20	NHK総合 2	テレビ信州 30	長野放送 38					NHK教育 9		信越放送 11	
	松本	083	信越放送 40	長野放送 42	NHK総合 44	NHK教育 46	テレビ信州 48	長野朝日 50						
	飯田	058	長野放送 40	テレビ信州 42	NHK教育 3	NHK総合 4	長野朝日 44	信越放送 6						
	長野 (善光寺平)	115	テレビ信州 40	NHK総合 2(44)	長野放送 42	信越放送 48	長野朝日 50				NHK教育 9(46)			
	岡谷・諏訪	116	長野放送 47	テレビ信州 59	長野朝日 61	NHK総合 4		信越放送 6		NHK教育 8				
富山	富山	016	北日本放送 1	チューリップ 32	NHK総合 3	富山テレビ 34		北陸放送 6				NHK教育 10		
	高岡	082	北日本テレビ 1(50)	チューリップ 42	NHK総合 3(48)	富山テレビ 44						NHK教育 10(46)		
石川	金沢	017	北陸朝日 25	テレビ金沢 33	石川テレビ 37	NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8				
	七尾	117	石川テレビ 55	テレビ金沢 57	北陸朝日 59		NHK教育 5				NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井	018	福井テレビ 39		NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	
	敦賀	118	福井テレビ 38					NHK総合 6		福井放送 8				NHK教育 12
岐阜	岐阜	021	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	高山	119	中京テレビ 26	NHK教育 2	岐阜放送 38	NHK総合 4		中部日本放送 6		東海テレビ 8				名古屋テレビ 12
	中津川	120	中京テレビ 26	岐阜放送 28		NHK総合 4		名古屋テレビ 6		中部日本放送 8		東海テレビ 10		NHK教育 12
	長良	121	中京テレビ 47	NHK教育 49	NHK総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	名古屋テレビ 59	岐阜放送 61					
	各務原	122	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
静岡	静岡	022	静岡第一 31	NHK教育 2	静岡朝日 33	テレビ静岡 35					NHK総合 9		静岡放送 11	
	富士	084	静岡第一 27	静岡朝日 29	テレビ静岡 39	静岡放送 41	NHK総合 52	NHK教育 54						
	三島・沼津	085	NHK教育 51	NHK総合 53	静岡放送 55	静岡朝日 57	テレビ静岡 59	静岡第一 61						
	浜松	059	テレビ愛知 25	静岡朝日 28	静岡第一 30	NHK総合 4	テレビ静岡 34	静岡放送 6		NHK教育 8				

地域番号一覧表（つづき）

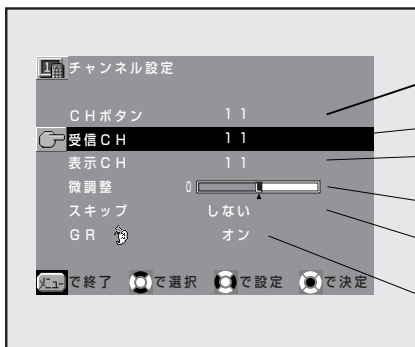
都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
静岡	島田	123	NHK総合 1	静岡第1 48	NHK教育 3	静岡朝日 50	静岡放送 5	テレビ静岡 58						
	藤枝	124	静岡第1 24	静岡朝日 26	テレビ静岡 38	静岡放送 40	NHK総合 42	NHK教育 44						
愛知	名古屋	023	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35	岐阜放送 37		NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	豊田	086	テレビ愛知 49	NHK教育 51	NHK総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	中京テレビ 59	名古屋テレビ 61					
	豊橋	087	NHK教育 50	テレビ愛知 52	NHK総合 54	東海テレビ 56	中京テレビ 58	名古屋テレビ 60	中部日本放送 62					
	蒲郡田原	156	テレビ愛知 32	中部日本放送 36	東海テレビ 38	中京テレビ 40	名古屋テレビ 42	NHK総合 44	NHK教育 46					
三重	津	024	東海テレビ 1	テレビ愛知 25	NHK総合 3	三重テレビ 33	中部日本放送 5	中京テレビ 35			NHK教育 9		名古屋テレビ 11	
	伊勢	088	中京テレビ 47	NHK教育 49	NHK総合 53	中部日本放送 55	東海テレビ 57	三重テレビ 59	名古屋テレビ 61					
	名張	125	NHK教育 50	NHK総合 52	中京テレビ 54	名古屋テレビ 56	三重テレビ 58	中部日本放送 60	東海テレビ 62					
滋賀	大津	025	琵琶湖放送 30	NHK総合 2(28)	京都テレビ 34	毎日放送 4(36)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK教育 12(46)
	彦根	089	琵琶湖放送 30(56)	NHK総合 2(52)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(50)
京都	京都	026	テレビ大阪 19	NHK総合 2(32)	京都テレビ 34	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	舞鶴	126	京都テレビ 34(57)	NHK総合 2(51)		毎日放送 4(53)		朝日放送 6(55)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(49)
	福知山	127	京都テレビ 34(56)	NHK総合 2(50)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(52)
	山科	128	京都テレビ 34(62)	NHK総合 2(52)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(56)		関西テレビ 8(58)		読売テレビ 10(60)		NHK教育 12(50)
大阪	大阪	027	テレビ大阪 19	NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	神戸	028	テレビ大阪 19	NHK総合 2(28)	サンテレビ 36	毎日放送 4(18)		朝日放送 6(20)		関西テレビ 8(22)		読売テレビ 10(24)		NHK教育 12(26)
	神戸VHF受信地区	027	テレビ大阪 19	NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	サンテレビ 36	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	神戸灘	090	テレビ大阪 19	NHK総合 2(52)	サンテレビ 36(62)	毎日放送 4(54)		朝日放送 6(56)		関西テレビ 8(58)		読売テレビ 10(60)		NHK教育 12(50)
	川西	091	サンテレビ 36(33)	NHK総合 2(29)		毎日放送 4(35)		朝日放送 6(37)		関西テレビ 8(39)		読売テレビ 10(41)		NHK教育 12(31)
	北淡・垂水地区	066	テレビ大阪 19	NHK総合 2(51)	サンテレビ 36(55)	毎日放送 4(53)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(49)
	明石・加古川	092	テレビ大阪 19	NHK総合 2(51)	サンテレビ 36(55)	毎日放送 4(53)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(49)
	姫路	093	テレビ大阪 19	NHK総合 2(50)	サンテレビ 36(56)	毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(52)
	三木	129	サンテレビ 36	NHK総合 2(44)		毎日放送 4(34)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK教育 12(46)
	長田	130	サンテレビ 36(34)	NHK総合 2(44)		毎日放送 4(38)		朝日放送 6(40)		関西テレビ 8(42)		読売テレビ 10(48)		NHK教育 12(46)
奈良	奈良	029	テレビ大阪 19	NHK総合 2	NHK奈良 51	毎日放送 4	奈良テレビ 55	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
	五条	131	奈良テレビ 41	NHK総合 2(43)		毎日放送 4(33)		朝日放送 6(35)		関西テレビ 8(37)		読売テレビ 10(39)		NHK教育 12(45)
	生駒	132	奈良テレビ 26	NHK総合 2		毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
和歌山	和歌山	030	テレビ和歌山 30	NHK総合 2(32)		毎日放送 4(42)		朝日放送 6(44)		関西テレビ 8(46)		読売テレビ 10(48)		NHK教育 12(26)
	海南地区	067	テレビ和歌山 56	NHK総合 2(50)		毎日放送 4(54)		朝日放送 6(58)		関西テレビ 8(60)		読売テレビ 10(62)		NHK教育 12(52)
	新宮	133	テレビ和歌山 34	NHK総合 2(44)		毎日放送 4(36)		朝日放送 6(38)		関西テレビ 8(40)		読売テレビ 10(42)		NHK教育 12(46)
	田辺北	157	テレビ和歌山 30(20)	NHK総合 2(16)		毎日放送 4(22)		朝日放送 6(25)		関西テレビ 8(27)		読売テレビ 10(29)		NHK教育 12(18)
	那賀	158	テレビ和歌山 30(53)	NHK総合 2(49)		毎日放送 4(55)		朝日放送 6(57)		関西テレビ 8(59)		読売テレビ 10(61)		NHK教育 12(51)
鳥取	鳥取	031	日本海テレビ 1	山陰放送 22	NHK総合 3	NHK教育 4	山陰中央 24							
	米子	134	日本海テレビ 30	NHK総合 32	山陰中央 34							山陰放送 10		NHK教育 12
	倉吉	135	日本海テレビ 1	山陰放送 56	NHK総合 3	NHK教育 4	山陰中央 58							
島根	松江	032	日本海テレビ 30	山陰中央 34				NHK総合 6				山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田	061	日本海テレビ 54	NHK総合 2	山陰中央 58		山陰放送 5				NHK教育 9			
岡山	岡山	033	テレビせとうち 23	瀬戸内海放送 25	NHK教育 3	岡山放送 35	NHK総合 5				西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山	136	テレビせとうち 56	NHK総合 2	西日本放送 58	岡山放送 60	瀬戸内海放送 62		山陽放送 7					NHK教育 12
	笠岡	137	西日本放送 17	NHK総合 2	テレビせとうち 19	NHK教育 4	瀬戸内海放送 21	山陽放送 6	岡山放送 60					
	水島	159	テレビせとうち 28	西日本放送 30	瀬戸内海放送 32	NHK教育 50	NHK総合 52	岡山放送 56	山陽放送 62					

都道府県	ポジション		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
	都市名	地域番号	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル	放送局名 チャンネル
広島	広島	034	テレビ新広島 31	広島ホームテレビ 35	NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7					広島テレビ 12
	福山(東)	138	テレビ新広島 54	広島ホームテレビ 57	NHK総合 3		NHK教育 5		中国放送 7				広島テレビ 11	
	呉	094	NHK教育 1	広島ホームテレビ 24	テレビ新広島 26		広島テレビ 5				中国放送 9		NHK総合 11	
	尾道 福山(西)	060	NHK総合 1	広島ホームテレビ 24	テレビ新広島 26				NHK教育 7			中国放送 10		広島テレビ 12
山口	山口	035	NHK教育 1	山口朝日 28	テレビ山口 38						NHK総合 9		山口放送 11	
	下関	095	山口朝日 21	九州朝日 2	TXN九州 23	山口放送 4	テレビ山口 33	福岡放送 35	NHK総合 39	RKB毎日 8	NHK教育 41	テレビ西日本 10		
	宇部	096	NHK教育 14	NHK総合 16	山口放送 18	テレビ山口 20	山口朝日 31					テレビ西日本 10		
	岩国	139	NHK教育 1	テレビ山口 22	山口朝日 28						NHK総合 9		山口放送 11	
	防府	140	NHK教育 1	山口朝日 28	テレビ山口 38						NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	036	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12(38)
香川	高松	037	テレビせとうち 19	山陽放送 29	岡山放送 31	瀬戸内海放送 33	NHK総合 37	NHK教育 39	西日本放送 41					
	丸亀	141	テレビせとうち 16	山陽放送 18	西日本放送 20	岡山放送 22	NHK教育 40	瀬戸内海放送 42	NHK総合 44					
愛媛	松山	038	愛媛朝日 25	NHK教育 2	あいテレビ 29	テレビ愛媛 37		NHK総合 6				南海放送 10		
	今治	097	愛媛朝日 14	あいテレビ 27	NHK教育 30	NHK総合 32	南海テレビ 34	テレビ愛媛 36	広島ホームテレビ 38					
	新居浜	062	愛媛朝日 14	NHK総合 2	あいテレビ 27	NHK教育 4	テレビ愛媛 36	南海放送 6						
	宇和島	142	NHK教育 1	愛媛朝日 16	愛媛放送 32	あいテレビ 34		NHK総合 6				南海放送 10		
高知	高知	039	テレビ高知 38	高知さんさん 40		NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8				
	中村	143	NHK教育 1	高知さんさん 14	高知放送 3	テレビ高知 32							NHK総合 11	
福岡	福岡	040	九州朝日 1	テレビQ 19	NHK総合 3	RKB毎日 4	福岡放送 37	NHK教育 6			テレビ西日本 9			
	北九州	063	テレビQ 23	九州朝日 2	福岡放送 35			NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	久留米	098	テレビQ 14	佐賀テレビ 36	NHK総合 46	RKB毎日 48	福岡放送 52	NHK教育 54	九州朝日 57	テレビ西日本 60				
	大牟田	099	テレビQ 19	福岡放送 43	NHK教育 50	NHK総合 53	テレビ西日本 55	九州朝日 58	RKB毎日 61					
	行橋	144	TXN九州 19	福岡放送 43	NHK教育 46	NHK総合 49	テレビ西日本 54	九州朝日 57	RKB毎日 60					
	宗像	160	テレビQ 27	テレビ西日本 45	福岡放送 47	RKB毎日 49	九州朝日 51	NHK総合 53	NHK教育 55					
佐賀	佐賀	041	テレビQ 14	テレビ熊本 34	サガテレビ 36	NHK総合 38	NHK教育 40	RKB毎日 48	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60		熊本放送 11	
	伊万里	145	TXN九州 14	サガテレビ 41	NHK教育 44	RKB毎日 48	NHK総合 51	福岡放送 52	九州朝日 57	テレビ西日本 60			熊本放送 11	
長崎	長崎	042	NHK教育 1	長崎国際 25	NHK総合 3	長崎文化 27	長崎放送 5	テレビ長崎 37						
	佐世保	065	長崎国際 17	NHK教育 2	長崎文化 31	テレビ長崎 35				NHK総合 8		長崎放送 10		
	諫早	146	長崎国際 20	長崎文化 24	テレビ長崎 42	NHK教育 45	NHK総合 47	長崎放送 49						
熊本	熊本	043	熊本朝日 16	NHK教育 2	熊本県民 22	テレビ熊本 34					NHK総合 9		熊本放送 11	
	水俣	147	NHK教育 1	熊本朝日 32	熊本県民 36	NHK総合 4	テレビ熊本 38	熊本放送 6						
大分	大分	044	大分朝日 24	テレビ大分 36	NHK総合 3		大分放送 5							NHK教育 12
	中津	148	大分朝日 17	テレビ大分 37	NHK教育 45	NHK総合 48	大分放送 51							
	佐伯	149	NHK教育 1	大分朝日 31	テレビ大分 49				NHK総合 7		大分放送 9			
宮崎	宮崎	045	テレビ宮崎 35							NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡	064	テレビ宮崎 39	NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6						
鹿児島	鹿児島	046	南日本放送 1	鹿児島読売 30	NHK総合 3	鹿児島放送 32	NHK教育 5	鹿児島テレビ 38						
	阿久根	100	鹿児島読売 17	鹿児島放送 23	鹿児島テレビ 35					NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋	150	NHK教育 2	鹿児島読売 25	鹿児島放送 31	NHK総合 4	鹿児島テレビ 33	南日本放送 6						
沖縄	那覇	047	琉球朝日 28	NHK総合 2						沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

1局ずつ個別設定するとき

地域番号一覧表に当てはまらない地域でお使いになるときや、地域番号で設定した後、希望のチャンネルを追加するときは、1局ずつ個別に設定してください。

個別設定の表示

● テレビ本体のメニュー、決定、▲▼ ◀▶ ボタンでも設定できます。

画面の表示	設定の範囲と内容	
CHボタン	1～12	リモコンの1～12ボタン
受信CH、表示CH	1～12	VHF放送
	13～62	UHF放送
	C13～38	ケーブルテレビ
微調整	受信チャンネルの微調整 ☞114	
スキップ	する／しない	チャンネル－／＋で飛び越す ☞115
GR	オン／オフ	ゴーストリダクション ☞116

個別設定のしかた

例 UHF放送の「35」チャンネルをリモコンの「11」ボタンに設定するとき

1 テレビ放送の画面に切り換える

受信チャンネルの設定はテレビ放送の画面で行ってください。テレビ放送以外の画面ではメニューの「チャンネル設定」が灰色で表示され、設定できません。

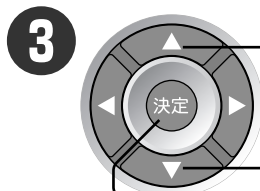
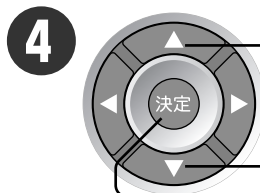
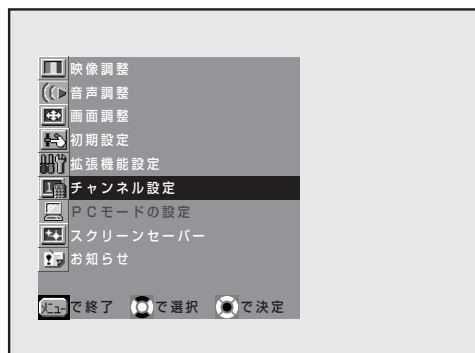
2

押す

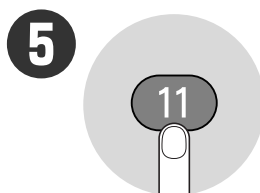
● メニューが表示されます。

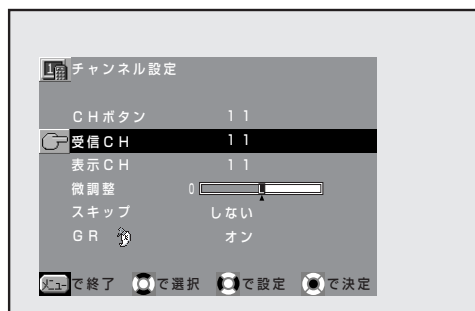
3 押して、「チャンネル設定」を選び、

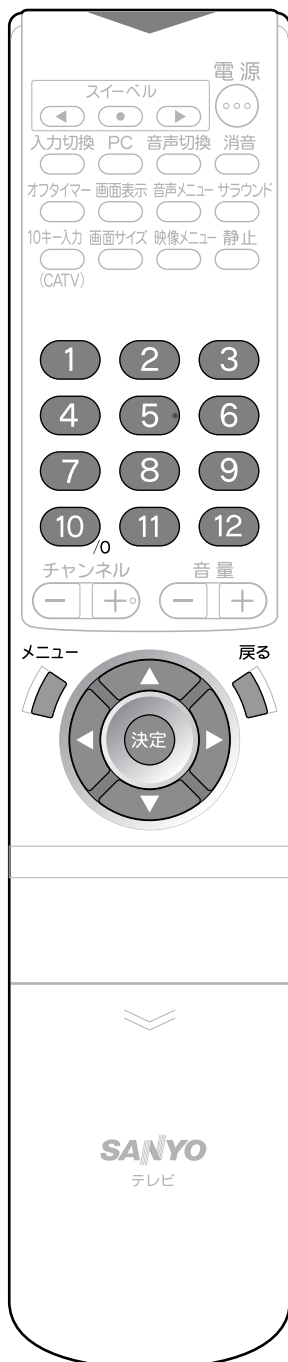
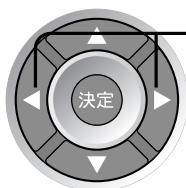
中央の決定ボタンを押す

4

押して、「個別設定」を選び、

中央の決定ボタンを押す

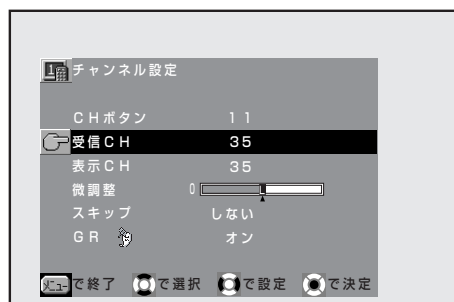
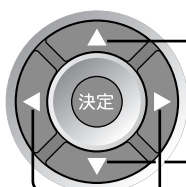
5

設定するチャンネルボタンを押す

● 放送が映らないボタンなどこれから放送局を設定するボタンを押します（例では11）。画面の「CHボタン」の表示が押したボタンの数字に変わり「受信CH」が反転します。

ご注意

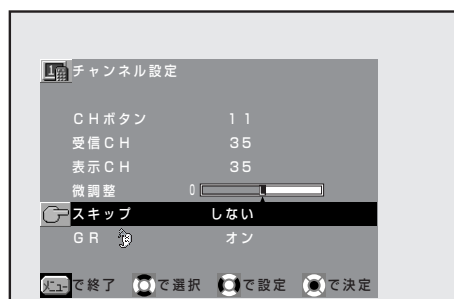
- 放送がないチャンネルは砂あらしのような画面になりますが失敗や故障ではありません。そのまま操作を続けてください。
- 受信チャンネルが異なる地域に転居されたときはVHF、UHFとも、転居先で受信できるチャンネルに設定し直してください。

6

押して、「受信CH」の数字を希望の放送局の番号に変える

- 「受信CH」の数字を、設定する放送局のチャンネル番号に変えます。（この例では「35」に変える）変えた放送局が受信されます。

■表示だけを書き換えるときは▲▼で「表示CH」を選択して◀▶で書き換えます。（☞114）

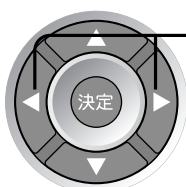
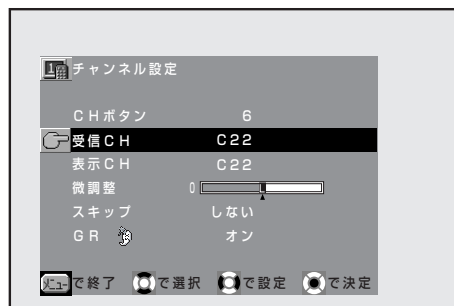
■微調整するときは▲▼で「微調整」を選択して◀▶で調整します。（☞114）

7

スキップ設定「する」になっていたときは

押して、「スキップ」を選び、「しない」に変える

- スキップ設定「する」のときは、チャンネル－／＋ボタンで選局したときに飛び越してしまいます。スキップ設定「する」になっていたときは、▲▼ボタンで「スキップ」を選び、◀▶ボタンで「しない」に変えます。
- 続けて別のチャンネルを設定するときは操作5～7を繰り返します。

8

押して、表示を消す（設定終了）

ケーブルテレビを設定するとき

同じ手順でケーブルテレビのチャンネルを設定しておくと、ボタンを押すだけで選局できます。

押して、「受信CH」を希望のケーブルテレビのチャンネル番号に変える

- 個別設定の操作1～8と同じ手順で設定します。操作6で「受信CH」の数字を、ケーブルテレビのチャンネル（C13～C38）にすると設定できます。（例は6ボタンを押したときにC22チャンネルを受信する設定）

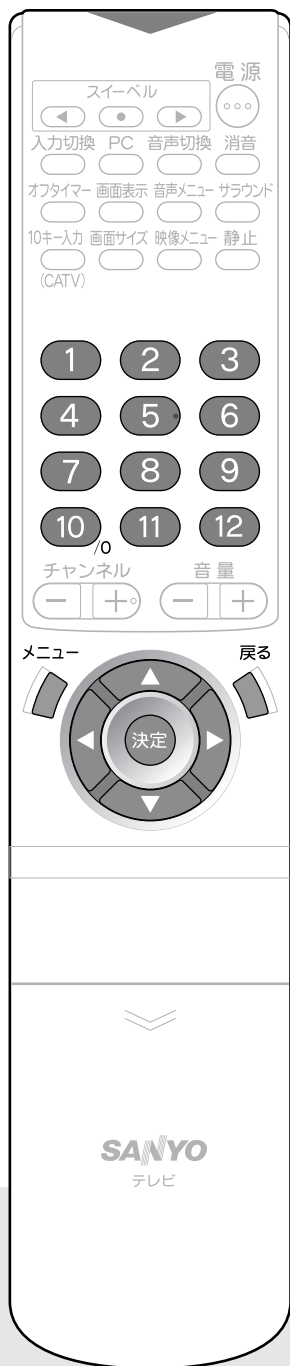
※ケーブルテレビはサービスの行われている地域で受信できます。詳しくは☞32ページをご覧ください。

テレビ本体で設定するとき

テレビ本体のボタンでチャンネル設定するときは、左ページの操作5でチャンネルボタンを押す代わりに、▼▲ボタン（チャンネル－／＋）で「CHボタン」を選び、◀▶ボタン（音量－／＋）で希望のチャンネルボタン番号に変えてください。その後、▼ボタンで「受信CH」を選んでから操作6へ進みます。

表示・微調整・スキップ設定

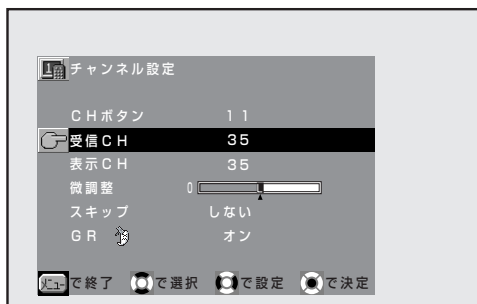
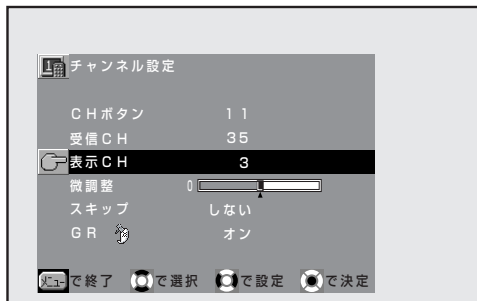
個別設定の画面で、チャンネル表示の変更や微調整、スキップ設定ができます。

個別設定画面の出しかたは 112ページの操作❶～❹をご覧ください。設定を終えるときはメニューボタンを押して表示を消します。

チャンネル表示を変えるには

表示だけを変えることができます。

例「11」ボタンに設定した35チャンネルの表示を「3」に変えるとき

❶「個別設定」の画面を出す（P112の操作❶～❹）

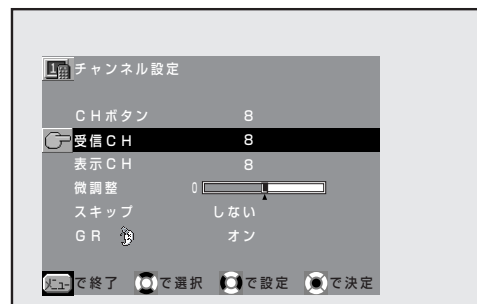
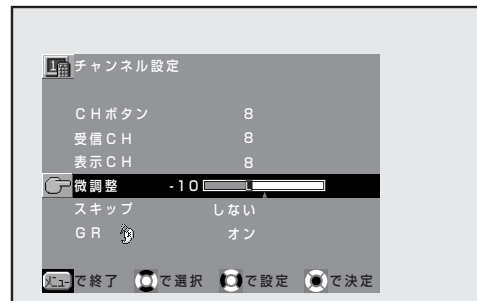
❷ 表示を変えるチャンネルのボタンを押す

❸ 押して、「表示CH」を選び、希望のチャンネル番号に変える

（変更終了）
続けて別のチャンネルの表示を変えるときは、操作❷～❸をくり返します。

チャンネルを微調整するには

受信状態が良くないチャンネルは、微調整で見やすくなることがあります。

例 8チャンネルを微調整する

❶「個別設定」の画面を出す（P112の操作❶～❹）

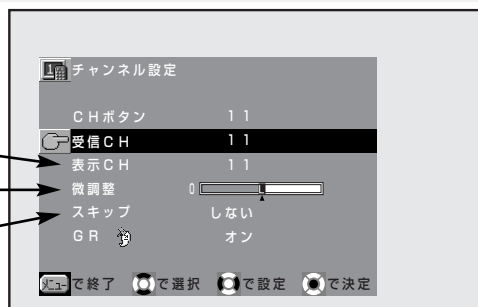
❷ 微調整するチャンネルのボタンを押す

❸ 押して、「微調整」を選び、最良の受信状態に微調整する

（微調整終了）
続けて別のチャンネルを微調整するときは、操作❷～❸をくり返します。

お知らせ

こんなときは…

- VHFをUHFに変換して放送している場合、表示を変えて元のVHFチャンネル番号で表示させることができます。

微調整を取り消すときは…

- 微調整の目印を中央（0）に戻します。

スキップ設定で局を飛び越すには

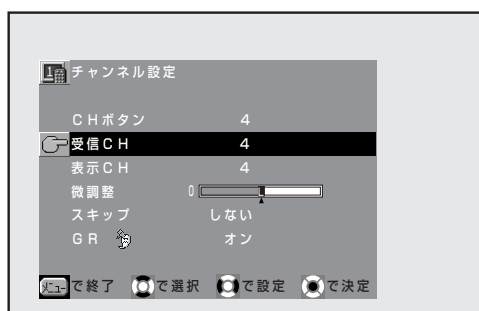
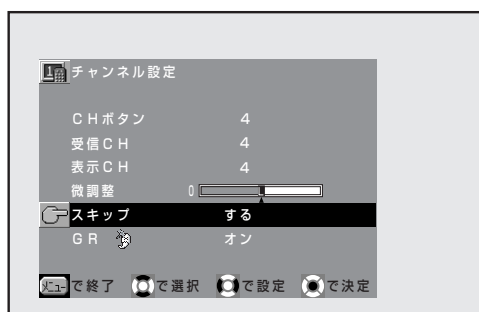
放送局のないチャンネルをスキップ設定しておくと－／＋ボタンで選局するときに飛び越します。

例 4チャンネルを飛び越すには

❶ 「個別設定」の画面を出す（P112の操作❶～❹）

（P112の操作❶～❹）

❷ 飛び越すチャンネルのボタンを押す

❸

（設定終了）
続けて別のチャンネルをスキップ設定するときは、操作❷～❸をくり返します。

ケーブルテレビを微調整するには

10キー選局で受信するケーブルテレビの微調整は次の手順で行います。

例 C30チャンネルを微調整する

❶ 微調整するケーブルテレビ局を10キー選局する

❷ 「個別設定」の画面を出す（P112の操作❷～❹）

❸

（微調整終了）
続けて別のチャンネルを微調整するときは、▲で「受信CH」を選び、◀▶で他のケーブルテレビのチャンネルを受信して、操作❸をくり返します。

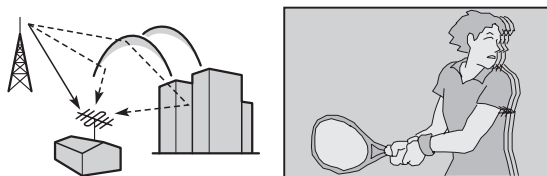
転居されたときは…
- 受信チャンネルが異なる地域へ転居されたときは、受信チャンネルといっしょにスキップ設定も設定し直してください。

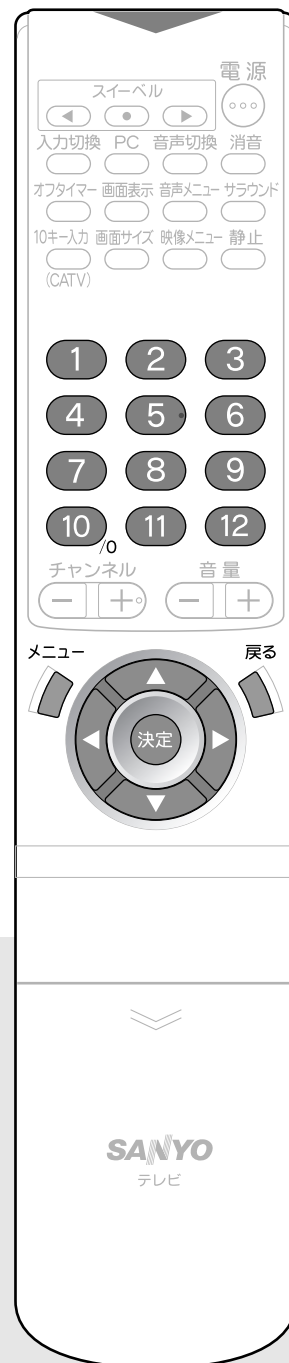
ご注意
- 個別設定でチャンネルボタンに設定したケーブルテレビの微調整は、P114「チャンネルを微調整するには」の操作で微調整してください。

ゴーストを目立たなくするには

GR(ゴーストリダクション)機能は、テレビ放送で映像が二重、三重に映るゴースト障害を目立たなくする機能です。

ゴーストって何?

- テレビ電波が地形や建物に反射して映像が二重、三重に映ることをゴースト(幽霊)といいます。GR機能はテレビ電波に含まれるゴースト除去基準信号を利用してゴーストをリダクション(減少)させる機能です。
- お買い上げ時はどのテレビ放送のチャンネルも「オン(GRが働く)」に設定されており、選局後、2〜3秒でゴーストを目立たなくします。必要な場合に「オフ」に設定してご覧ください。

ご注意

- チャンネルを受信してからゴーストを目立たなくするまでは2〜3秒かかります。
- GR機能が有効なのは、ゴースト除去基準信号が含まれた放送電波を受信するときです。ビデオの再生映像などゴースト除去基準信号がないときは効果がありません。
- アンテナの設置や調整をするときはオフにしてください。
- ゴーストの出かたはお住いの地域の状況や、受信するチャンネルによって異なります。アンテナの向きを調整することで改善されることもあります。
- GRオンのチャンネルを選局した後で画面がちらつくように見えることがありますが、GR機能の判別回路が働いているためで故障ではありません。
- ゴーストを完全になくすことはできません。次の場合は効果が十分得られないことがありますので、オン/オフどちらかの見やすい方でご覧ください。
  - ・室内アンテナなどで設置や調整が正しくない場合
  - ・ゴーストが本当の像から遠く離れて出る場合
  - ・飛行機など移動するものが原因で出るゴーストの場合
  - ・10以上のたくさんのゴーストが出る場合。

GRオン／オフの切り換えかた

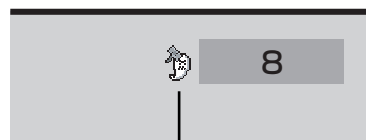
例 8チャンネルのGRを「オフ」にするとき

❶ 「個別設定」の画面を出す
（☞P112の操作❶～❹）

❷ GRの設定を変えるチャンネルのボタンを押す

❸

オン	GRが働きます。
オフ	GRが働きません。

- 背景の映像で効果を確認しながら、見やすい方に設定してください。背景は、動きの少ないの映像のほうがオン/オフの変化がわかりやすくなります。
- GRが「オン」に設定されたチャンネルを選局したときは、チャンネル番号の左にゴーストリダクション・オンのマーク（ゴースト＝オバケのマーク）が表示されます。

ゴーストリダクション・オンのマーク

（設定終了）
続けて別のチャンネルのGRを変えるときは、操作❷～❸をくり返します。

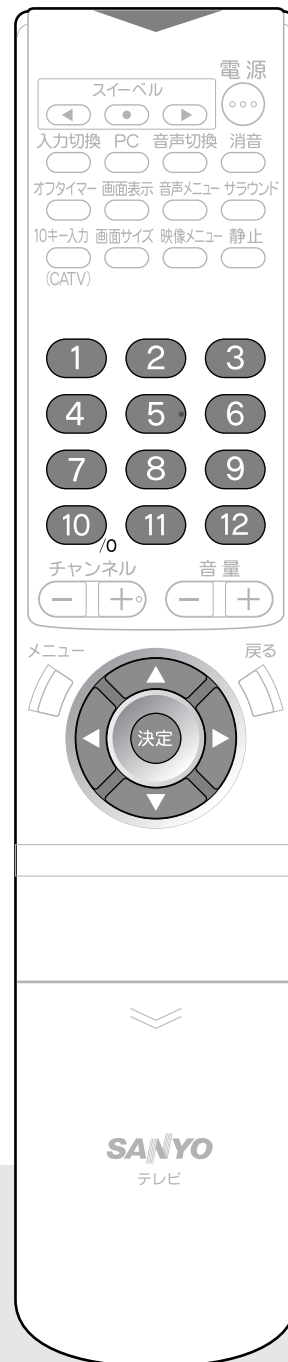
映っていたチャンネルが映らなくなったとき

本機では、地上デジタル放送の開始に先立って地域によって行われることがある「アナログ周波数変更（アナアナ変更）」で受信できなくなったチャンネルを設定し直すため、チャンネルボタンごとに個別設定する方法を用意しています。

アナログ周波数変更とは

2003年12月から東京・名古屋・大阪を中心とした3大広域圏（関東・中京・近畿）の一部で開始され、その後地域を拡大して2006年末までには全国で開始が予定されている地上デジタル放送は、現在の地上アナログ放送ですでに使用しているUHF帯の電波を使って放送されます。非常に過密になっている現在の電波状況の中で地上デジタル放送に必要な電波の帯域を確保するため、地域によっては現在行われている地上アナログ放送のチャンネルを別のチャンネルに変更する「アナログ周波数変更（アナアナ変更)」が行われます。

アナログ周波数変更の対象地域の場合、送信所からのチャンネルが変更されるとご家庭のテレビはそのままでは受信できなくなるため、チャンネル設定の変更や、場合によってはアンテナなど受信設備の交換・調整が必要になる場合があります。これらのアナログ周波数変更対策は、国の方針である地上放送のデジタル化に向けた国の事業として行われることになっています。

※
アナログ周波数変更の対象地域では、国の指定機関から対策についてお知らせが行われますので、そのお知らせにしたがってください。

ボタンごとに個別設定するやりかた

例 7ボタンに設定していたUHF放送「24」チャンネルが「41」チャンネルに移動した場合の設定

❶ テレビ放送の画面に切り換える

以下の設定はテレビ放送の画面で行ってください。テレビ放送以外の画面では設定できません。

❷ 放送が受信できなくなったチャンネルのボタンを押す

❸ 決定ボタンを3秒以上押す

- 右のような画面が表示されます。操作❷で押したチャンネルボタン専用の設定画面です。
- 「CHボタン」の項目は赤で表示され、▲▼ボタンで選ぶことはできません。また、チャンネル1～12ボタンを押しても切り換わりません。

赤で表示

チャンネル設定

CHボタン	7
受信CH	24
表示CH	24
微調整	0
スキップ	しない
GR	オン

メニューで終了　で選択　で設定　で決定

❹ 押して、受信できなくなった放送をさがして受信する

- ◀▶ボタンを押すと「受信CH」の設定チャンネルが順に選局され、放送があると判定されたチャンネルで自動で止まります。◀▶ボタンを繰り返し押して、受信できなくなった放送を探します。
- すでに別のチャンネルボタンに設定されているチャンネルは放送があっても選局が止まらずに通過します。
- 映像や音声が十分に再生されないチャンネルでも、放送があると判定し、選局が止まる場合があります。

■表示だけを書き換えるときは▲▼で「表示CH」を選択して◀▶で書き換えます。（☞114）

■微調整するときは▲▼で「微調整」を選択して◀▶で調整します。（☞114）

■スキップ設定「する」のときは▲▼で「スキップ」を選択して◀▶で「しない」に変えます。（☞115）

❺ 押して、表示を消す（設定終了）

- 続けて別のチャンネルを設定するときは操作❷～❺を繰り返します。

保護機能が働いたとき

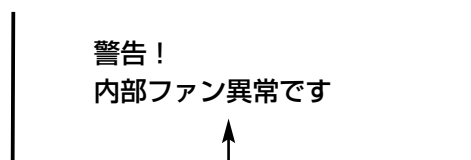
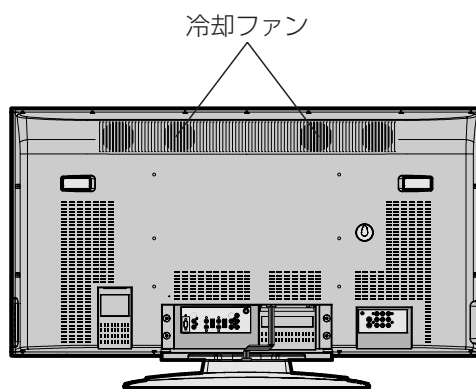
本機には内蔵した冷却ファンに異常が発生したときにお知らせする機能や、内部の温度が上昇したときに、故障を防ぐために自動で電源を切る機能などがあります。

冷却ファンに異常が起きたとき

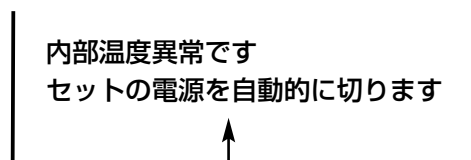
■10分ごとに画面にメッセージを表示します。

本機は内部を冷却するためにファンを内蔵しています。ファンは内部温度によって回転速度が変わります。動作中はファンの回転音と風切り音が発生します。
異物の挿入や故障などが原因で冷却ファンが動作しなくなったときは、画面に右のようなメッセージを約10秒間、10分間隔で表示します。

■メッセージが表示されたら

冷却ファンの回転を妨げる異物がないか点検し、プラズマテレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または最寄りの修理相談窓口(☞ 128ページ)にご連絡ください。お客さまによる分解・修理は危険ですので絶対におやめください。
冷却ファンの状態は、メニューの「お知らせ」で確認できます。(「お知らせ」の見かたは☞右ページをご覧ください)
冷却ファンの中の1個でも回転が妨げられていた場合は「ロックしています」と表示されます。

内部温度が異常に上昇したとき

■メッセージを表示したあと自動で電源が切れます。

冷却ファンの異常やそのほかの原因で、内部が一定温度を超えると、右のようなメッセージを約10秒間表示したあと、保護のため自動で電源が切れます。

■内部温度異常が起きるときは

内部温度異常による自動オフが働くときは、次のような理由が考えられます。点検し、プラズマテレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または最寄りの修理相談窓口(☞ 128ページ)にご連絡ください。お客さまによる分解・修理は危険ですので絶対におやめください。また、壁などに設置している場合の、お客さまによる取り外しや移動は危険ですので絶対におやめください。

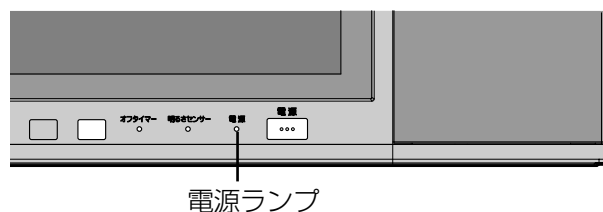
＜内部温度異常の原因＞

- 冷却ファンの異常（回転を妨げる異物、故障など）
- 通風孔をふさぐような設置方法
  （テーブルクロスなどをかける、狭い所での使用など。☞ 9ページ参照）
- 使用温度の範囲を超えた場所での使用（直射日光が当たる場所や熱器具の近く、暖房の吹き出し口の近くなど）

■電源を入れるときは

プラズマテレビが冷えるのを待って、リモコンの電源ボタンまたはプラズマテレビ本体の電源スイッチで電源を入れることができます。ただし内部温度が高いままのときは再び電源が切れます。

保護機能／電源ランプの点滅

本機の電源ランプは、プラズマテレビ本体の電源状態を知らせるほか、内部温度上昇などの異常を知らせる働きをします。

■電源ランプが点滅して電源が入らなくなったら

電源ランプが点滅して、リモコンの電源ボタンやプラズマテレビ本体の電源スイッチで電源が入らないときは、本機の保護機能が働いています。プラズマテレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または最寄りの修理相談窓口（☞128ページ）にご連絡ください。お客さまによる分解・修理は危険ですので絶対におやめください。

■保護機能が働いたあとで電源を入れるには

電源ランプが点滅し、リモコンの電源ボタンやプラズマテレビ本体の電源スイッチで電源が入らないときは、電源プラグを一度コンセントから抜いて、再び差し込むと電源が入るようになります。ただし、何らかの異常が発生して保護機能が働いたと考えられますので、すぐにお買い上げ販売店または最寄りの修理相談窓口（☞128ページ）にご連絡ください。

■電源ランプについて

本機は内部温度上昇などの異常個所を自己診断し、電源ランプの点滅で知らせます。
異常個所によって点滅の色と回数が異なります。

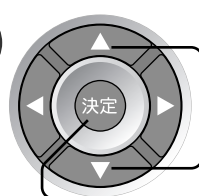
メニューの「お知らせ」機能

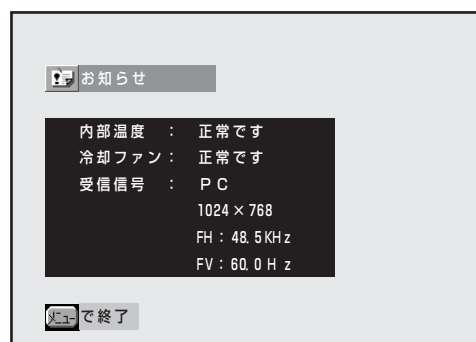
メニューの「お知らせ」機能を使うと、本機の内部温度や冷却ファンの状態、映像信号の種類などを知ることができます。

1

押す

- メニューが表示されます。

2

押して、「お知らせ」を選び、

中央の決定ボタンを押す

「お知らせ」の画面

- 「お知らせ」の画面が表示されます。
- 内部温度に異常があるときは「異常です」と表示されます。
- そのときの冷却ファンの動作状態が表示されます。
- 受信信号には、映している信号の種類が表示されます。
- 「お知らせ」表示を消すときはメニューボタンを押します。

■「異常です」と表示されたとき

内部温度が「異常です」と表示されたときは、プラズマテレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げ販売店または最寄りの修理相談窓口（☞128ページ）にご連絡ください。お客さまによる分解・修理は危険ですので絶対におやめください。

故障かなと思ったら

アフターサービスを依頼する前にご確認ください。

ご注意ください。故障ではありません。

症　状	原因と処理	ページ
映像が変だ	お買い上げ後はじめて映したときや、長期間プラズマテレビを映さなかったあと、はじめて映したときは画像が不自然になる(動作が遅れる)ことがあります。これは放電現象を利用したプラズマディスプレイパネルの性質によるもので故障ではありません。動きのある明るい映像を映していると正常に映るようになります。	
映像のあとが残る（残像、焼き付き）	プラズマディスプレイパネルの特性として、一定時間同じ画面を表示し続けますと、部分的に前に映していた画像が残る「残像(焼き付き)」が発生します。焼き付きを防ぐため、静止した同じ画面を表示し続けることは避けてください。	
	4：3の映像を画面サイズ「ノーマル」モードで映しますと、映像の部分と左右の無画部の間で大きな明るさの差が生じ、濃淡の強い焼き付きを起こす原因となります。画面サイズを変えるなどして、焼き付きが起こらないようご注意ください。	30
	焼き付きが発生したときは、動きのある映像を映してください。次第に目立たなくなります。ただし一度発生した焼き付きは完全には消えません。	
	コントラストと明るさを弱めに調整することは、焼き付き発生の軽減に有効です。	42
	パソコンを映すときはパワーセーブ機能をお使いください。	92
パネルの表面温度が高い	プラズマディスプレイパネルは、内部で放電を起こすことにより、蛍光体を発光させています。そのため、パネル表面温度が高くなる場合がありますが、故障ではありません。	
画面上に周囲と異なる点がある	プラズマディスプレイパネルは非常に精密な技術で作られており、99.99%以上の有効画素を実現していますが、ごくわずかに画面の一部に光らない点、周囲より明るい点、周囲と色が異なる点など欠点や輝点が存在する場合があります。これは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。	
電源を入れてもなかなか映像が出ない	しばらく電源を切った状態から電源を入れたときは映像が出るまでに時間がかかることがあります。	
	入力画面によっては映像が出るまでに時間がかかるものがあります。	84
画面やチャンネルを切り換えたときに一瞬黒い画面が映る	画面やチャンネルを切り換えた瞬間に不安定な映像が映るのを防ぐため、ごく短時間、映像を映さないようにしています。	
異音がする	本機は内部を冷却するためにファンを内蔵しています。ファンは必要に応じて回転し、温度によって回転速度が変わります。ファンの回転中はファンの回転音と風切り音が発生します。	120
音が急に大きくなる	モノラル音声の番組中にステレオ音声のコマーシャルが入ったときなどに起こります。故障ではありません。	26
時々「ピシッ」と音がする	温度変化によってキャビネットなどの機構部品がわずかに伸び縮みして、音を発する場合があります。画面や音声に異常がなければ故障ではありません。	
画面が暗い	節約モードを働かせると画面が少し暗くなります。	52
操作中なのに画面表示が消える	プラズマディスプレイパネルを保護するため、本機の画面表示は数秒～約１分で消えるようになっています。	38
低温のとき	寒冷地や冬期の早朝などの使用で、プラズマディスプレイパネルが低温の場合は、映像の動きが遅れるなどの現象が現われる場合があります。映像を映していると正常に映るようになります。故障ではありません。	

こんなときは、ここを確認してください。

症　状	原因と処理	ページ
電源が入らない（絵も音も出ない）	電源プラグがコンセントから抜けていませんか。電源スイッチを入れてください。	☞102
	ビデオの画面になっていませんか。テレビの画面に切り換えてください。	☞23
	電源ランプが点滅している場合は、何らかの異常が生じ本機の保護機能が働いています。	☞121
リモコンが働かない	乾電池の入れかたは正しいですか。消耗していませんか。	☞19
	プラズマテレビ本体のリモコン受光部に蛍光灯などの強い照明光が当たっていると、働かないことがあります。光が当たらないよう置きかたを変えてください。	
映りが悪い	アンテナ線が端子からはずれてませんか。アンテナ線のしん線と網線が接触していませんか。アンテナやアンテナ線が破損していませんか。付属の同軸ケーブルを使って接続してください。	☞98
	チャンネル設定(プリセット)がずれていませんか。	☞104
画面に斑点が出る	自動車、オートバイ、電車、高圧線、ネオンサイン、電気掃除機、ヘアードライヤーなどからの妨害が考えられます。アンテナやアンテナ線、テレビ本体をこれらからできるだけ離してください。	
二重三重に映る（ゴースト障害）	山や建物からの反射電波の影響が考えられます。強風などでアンテナの向きがずれて起こることもあります。アンテナの位置、高さ、方向などを変えてみてください。	
	GR(ゴーストリダクション)機能をお試しください。	☞116
色のついた模様が出る	他のテレビやラジオ、パソコン、ファクシミリから出る妨害電波の影響が考えられます。それらの電源を切ってみてください。また無線局などからの電波が混信して起こることもあります。	
色が消える	色あいや色の濃さの調節がずれていませんか。	☞42
	チャンネル設定(プリセット)がずれていませんか。微調整してみてください。	☞114
雪が降ったような画面になる（スノーノイズ）	アンテナ線が正しく接続されていますか。線が切れたり、はずれたりしていませんか。アンテナの方向が変わったり、破損したりしていませんか。	☞98
−／＋ボタンで飛び越すチャンネルがある	受信チャンネルの設定で「スキップ設定」が「する」になっているチャンネルは飛び越します。	☞115
ビデオ画面が乱れる	本機とビデオの間で信号のループができると発振して画面が乱れます。	☞70
音が出ない	ヘッドホンを差し込んでいませんか。抜いてください。音量を上げてみてください。	☞33
	ビデオなど他の機器の音が出ない場合は、音声の接続が正しいか確認してください。	☞65
操作を受け付けなくなったとき	本機を制御しているマイコンに対する外部からの雑音や妨害ノイズの影響で、操作を受け付けなくなることがあります。電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて数秒放置したあと、再び電源プラグを差し込み電源スイッチを入れて動作を確認してください。	
ワイド画面の上下が欠ける	ピッタリワイドは映像を上下にも拡大しますので文字などが欠けることがあります。画面位置（上下）機能や画面縦サイズ調整機能をお試しください。また画面サイズを切り換えても映像ソフトによっては黒い帯が残ることがあります。上下の帯に対しては画面縦サイズ調整機能をお試しください。	☞48

故障かなと思ったら（つづき）

こんなときは、ここを確認してください。（つづき）

症　状	原因と処理	ページ
いつも同じ入力画面から始まる	拡張機能設定メニューの「ビデオ入力スタート」を設定していませんか。	56
操作していないのに電源が切れる	お買い上げ時の状態は「放送終了オフ」機能が働くようになっており、映していたテレビ放送が終了すると約15分後に自動で電源が切れるようになっています。拡張機能設定メニューの「無操作オフ」機能が働くよう設定されているときは3時間操作がないと自動で電源が切れます	55
パソコンの画像がうまく映らない	パソコンの接続は正しいですか。	82
	パソコン用ケーブルのピンが曲がっていませんか。	
	パソコンの電源は入っていますか。	
	パソコンが省電力状態になっていませんか。キーボードのキーのどれかを押して見てください。またマウスを動かして見てください。	
	パソコンからの信号がない場合は「PCからの信号がありません」と表示されます。	
	本機で対応できる周波数の範囲外の信号を入力している場合は「対応範囲外の信号です」と表示されます。	85
	映りが悪いときはパソコン画像の調整を行ってみてください。	88〜91
	本機で映すパソコンの画像は、各システムモードの入力信号を本機プラズマディスプレイパネルのフォーマットに変換して映すものです。システムモードによって拡大されるものや間引きされるものがありますのでくっきり映らない場合があります。	
パソコンの音が出ない	パソコンの音声の接続は正しいですか。	82
	パソコン側で音量を小さくしぼっていたりミュート（消音）にしていませんか。	
画面がモザイク状になる	電源プラグの抜き差しで電源を切／入したときに画面がモザイク状になることがあります。プラズマテレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて１分程度放置したあと、再び電源プラグをコンセントへつなぎ、プラズマテレビ本体の電源を入れて確認してください。	
画面サイズボタンが働かない	S2映像やD4映像入力端子から、画面サイズの切り換え信号を含む映像を入力したときは、画面サイズが固定され、画面サイズボタンの働きが制限されます。	31
映像の位置が動く	プラズマディスプレイパネルの焼き付きを防ぐ「表示位置移動」が「する」に設定されているときは、一定時間ごとに映像の位置が移動します。	60
電動スイーベルが動かない	拡張機能設定メニューの「スイーベル機能」が「オフ」になっていませんか。	57
	電動スイーベルの配線ケーブル（後面）がはずれていませんか。	
	何かにぶつかって回転が妨げられていませんか。	
当社製DVDホームシアターシステムDC-PS1000WLと組み合わせたとき	DVDコントロール端子に正しく接続されていますか。	90
	リモコンのカバー内のボタンでDVDホームシアターシステムを操作する場合は、DVDのメーカー番号を「64」に設定してください。	72
	本機の「DVD入力設定」が、DVDホームシアターシステムの映像出力を接続した入力に正しく設定されていますか（お買い上げ時は「ビデオ4」）。正しく設定されていないと、DVDの再生映像が映りません。	78

末長くご愛用いただくために

■本機を末長くお使いいただくために、次のことにご注意ください。

リモコン、取扱説明書は大切にお使いください

本機では、主な操作をリモコンで行います。リモコンが破損したり紛失したりしますと操作できなくなる機能があります。また、今お読みの取扱説明書を紛失したりしますと、操作方法がわからないために、本機の機能や性能を十分に発揮できなくなります。

リモコンや取扱説明書は大切にお使いください。

（リモコンの準備と取り扱い 19ページ）

■リモコン

RC-462A

■万一、破損や紛失した場合は

リモコンや取扱説明書は、サービス補修用部品としてご購入いただけます。

詳しくはお買い上げ販売店、または当社お客さまご相談窓口にお問い合わせください。

■環境にやさしい使いかた

- テレビは画面の明るさを暗くすると消費する電力が減ります。お部屋がそれほど明るくない場合は、画面の明るさを少し暗くしても十分に鮮明な映像をご覧いただけます。節約機能や映像メニューのシネマモードを利用してご覧ください。
- ディスプレイの表面にホコリが付着すると画面が暗く見えます。定期的なお手入れをおすすめします。
- 不必要に大きな音量でご覧になることは消費電力を高める原因になります。適度な音量でお楽しみください。
- ご覧にならないときはこまめに電源を切りましょう。長期間ご使用にならないときは、プラズマテレビ本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

- 本製品は、ご愛用が終了したあとに再資源化の一助となるよう、主なプラスチック部品に材質表示をしています。
- この取扱説明書は再生紙を使用しています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

仕　様

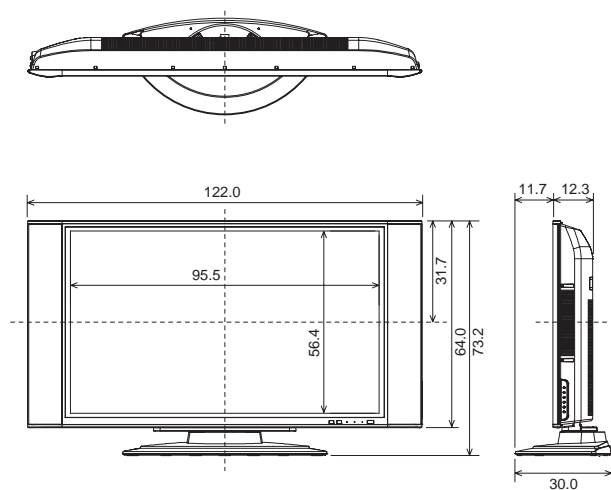
型		37V型	42V型
種　類		デジタルハイビジョン対応*プラズマテレビ	
プラズマパネル	画面寸法	幅81.4・高さ44.5・対角92.8 cm	幅92.2・高さ52.2・対角106.0 cm
	タイプ	ALIS方式	
	画素数	水平1,024×垂直1,024	
受信チャンネル		VHF　1～12、UHF　13～62、CATV　C13～C38	
PCインターフェイス／対応モード		D-SUB15ピン(PC入力)、XGA、VGA、SVGA	
プラグ&プレイ		VESA　DDC2B	
パワーマネジメント機能		VESA　DPMS　国際エネルギースタープログラム基準	
音声実用最大出力		10W＋10W（JEITA）	
スピーカー		6×12 cm楕円型 2個、ツィーター（高音用）5 cm円型 2個	
アンテナ		VHF／UHF、75Ω不平衡	
入出力端子		〔入力端子〕 ●D4映像入力：コンポーネント映像、ベローズタイプ14ピン(2系統、ビデオ5、6入力) ●S2映像入力：セパレートYC信号、DIN4ピン(3系統、ビデオ1～3入力) Y／1Vp-p、同期負、インピーダンス75Ω C／0.286Vp-p(バースト信号)、インピーダンス75Ω ●映像入力：コンポジット信号、ピンジャック(ビデオ入力1～3) 1Vp-p、同期負、インピーダンス75Ω ●コンポーネント映像入力：Y、PB／CB、PR／CR（1系統、ビデオ4入力） Y／1Vp-p、同期負、インピーダンス75Ω PB／CB、PR／CR　0.7Vp-p、インピーダンス75Ω ●音声入力：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス22kΩ以上(左：右、ビデオ3入力は左モノ) ●PC入力：(1系統1端子) 映　像：D-SUB15ピン、アナログRGB入力 音　声：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス22kΩ以上(左：右) 〔出力端子〕 ●モニター出力(1系統) 映　像：ピンジャック、1Vp-p、同期負、インピーダンス75Ω 音　声：ピンジャック、0.2Vrms、インピーダンス1kΩ以下(左：右) ●ヘッドホン：ミニステレオジャック(3.5φ) 〔その他〕 ●DVDコントロール：当社DVDホームシアターシステム専用、ミニステレオジャック(3.5φ)	
電　源		AC100V50／60Hz	
消費電力 (BS・CSコンバーター最大4Wを除く)		318W、 節約オン時　283W リモコン電源/本体電源「切」時 約0.4W	365W、 節約オン時　320W リモコン電源/本体電源「切」時 約0.4W
外形寸法(スタンド含む)		幅113.5×高さ68.4×奥行30.0cm	幅122.0×高さ73.2×奥行30.0 cm
質量(スタンド含む)		39.5 kg	44.6 kg
動作使用条件		周囲温度：0℃～40℃	
高調波ガイドライン適合品			
付属品		リモコン　1個(RC-462A)、乾電池(単4形) 2本、 電源コード(3m) 1本、AC変換プラグ　1個、 アンテナプラグ　1個、アンテナケーブル(1.5m) 1本、 中継コネクター　1個(アンテナケーブルに装着済み)、ケーブル固定バンド　4本、転倒防止具　1個 転倒防止用バンド　2本、取付ネジ　4本	

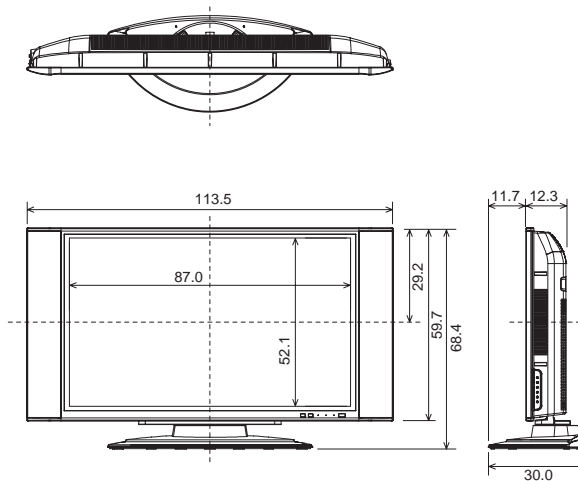
＊デジタルハイビジョン放送をご覧になる場合は、別売りのチューナーが必要です。

※プラズマテレビのV型(42V型等)は、有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。
※このプラズマテレビは日本国内用です。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでお使いになれません。
※仕様および外観は改善のため予告なく変更する場合があります。
※取扱説明書中の図は、わかりやすくするために誇張や省略をしています。実物とは多少異なります。

■寸法図（前面・側面）　単位：cm

PDP-42H3

スタンドを含む質量　　　　　：44.6 kg
ディスプレイ本体のみの質量：37.4 kg

PDP-37H3

スタンドを含む質量　　　　　：39.5 kg
ディスプレイ本体のみの質量：32.3 kg

お客さまご相談窓口

■まずはお買い上げの販売店へ...
家電製品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の修理相談窓口にお問い合わせください。

家電製品についての全般的なご相談は　<総合相談窓口>

受付時間：9：00～17：00まで（1月1日～3日は休ませていただきます）

◆北海道地区　札　幌　☎（011）290－1522
◆東北地区　仙　台　☎（022）714－6137
◆関東地区　東　京　☎（03）3815－1111
◆中部・北陸地区　名古屋　☎（052）533－5245
◆近畿・四国地区　大　阪　☎（06）6994－9570
◆中国地区　広　島　☎（082）297－6067
◆九州・沖縄地区　福　岡　☎（092）263－7629

※郵便・FAXでご相談される場合は
三洋電機（株）お客さまセンター　〒570－8677　大阪府守口市京阪本通2－5－5
FAX（06）6994－9510

☆上記のお客さまご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

修理サービスについてのご相談は　<修理相談窓口> 三洋コンシューママーケティング（株）

受付時間：月曜日～金曜日　[9：00～18：30]
土曜・日曜・祝日　[9：00～17：30]

出張修理のご依頼 その他の修理相談窓口

東日本コールセンター　東京　☎（03）5302－3401
西日本コールセンター　大阪　☎（06）4250－8400

関東・首都圏および近畿地区以外にお住まいのお客さまは下記の電話をご利用いただけます。

東日本コールセンターへの転送電話番号

◆北海道地区　札幌　☎（011）833－7888
◆東北地区　仙台　☎（022）382－2213
◆長野地区　長野　☎（0263）26－1772
◆新潟地区　新潟　☎（025）285－2451
◆福島地区　福島　☎（024）945－6811

西日本コールセンターへの転送電話番号

◆北陸地区　金　沢　☎（076）237－6650
◆中部地区　名古屋　☎（052）459－3456
◆中国地区　広　島　☎（082）293－9333
◆四国地区　高　松　☎（087）844－8321
◆九州地区　福　岡　☎（092）922－6111

◆沖縄地区　沖　縄　☎（098）944－5018
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日および当社休日を除く）[9:00～12:00、13:00～17:30]

※「持ち込み修理および部品」についてのご相談は、各地区サービスセンターで承っております。
受付時間：月曜日～土曜日（日曜、祝日を除く）9：00～17：30

北海道地区

拠点	電話	〒	住所
札幌	☎ (011)831-9201	〒003-0013	札幌市白石区中央3条4-1-36
函館	☎ (0138)48-8301	〒041-0824	函館市西桔梗589-295
苫小牧	☎ (0144)33-3421	〒053-0042	苫小牧市三光町2-2-5
旭川	☎ (0166)22-2421	〒070-0073	旭川市曙北3条7-3-3
北見	☎ (0157)23-4871	〒090-0037	北見市山下町4-7-14
釧路	☎ (0154)22-1576	〒085-0021	釧路市浪花町7-7

東北地区

拠点	電話	〒	住所
仙台	☎ (022)384-0444	〒981-1225	宮城県名取市飯野坂3-4-8
気仙沼	☎ (0226)22-7206	〒988-0025	宮城県気仙沼市内の脇2-73-2
古川	☎ (0229)28-2343	〒989-6232	宮城県古川市沢田字舞台66
青森	☎ (017)729-3401	〒030-0141	青森県青森市大字上野字山辺29-5
八戸	☎ (0178)28-9225	〒039-1103	青森県八戸市長苗代字観音堂50-5
盛岡	☎ (019)635-0136	〒020-0863	岩手県盛岡市南仙北1-13-6
水沢	☎ (0197)23-6621	〒023-0003	岩手県水沢市佐倉河字羽黒田45
山形	☎ (023)641-1769	〒990-2432	山形県山形市荒楯町1-21-30
酒田	☎ (0234)23-3817	〒998-0842	山形県酒田市亀ヶ崎6-7-16
秋田	☎ (018)862-6551	〒010-0925	秋田県秋田市旭南3-2-67
郡山	☎ (024)945-6793	〒963-0111	福島県郡山市安積町荒井字戸蘭塔1-7

関東・甲信越地区

拠点	電話	〒	住所
さいたま	☎ (048)664-2319	〒331-0812	埼玉県さいたま市北区宮原町1-30
坂戸	☎ (049)284-8900	〒350-0214	埼玉県坂戸市千代田5-3-17
栃木	☎ (028)653-2811	〒321-0106	栃木県宇都宮市上横田町1302-12
茨城	☎ (0298)64-4751	〒300-3261	茨城県つくば市花畑2-15-3
水戸	☎ (029)251-4125	〒311-4152	茨城県水戸市河和田3-2386-1
群馬	☎ (027)362-1151	〒370-0001	群馬県高崎市中尾町池の内441
西関東	☎ (0276)22-7702	〒373-0015	群馬県太田市東新町72-2
新潟	☎ (025)285-2431	〒950-0971	新潟県新潟市近江244
長岡	☎ (0258)24-0705	〒940-0029	新潟県長岡市東蔵王2-3-46
上越	☎ (0255)43-3535	〒942-0074	新潟県上越市石橋2-2-9

関東・甲信越地区

拠点	電話	〒	住所
城東	☎ (03)3607-3191	〒125-0051	東京都葛飾区新宿4-10-15
江東	☎ (03)3685-8166	〒136-0071	東京都江東区亀戸1-8-6
城北	☎ (03)3958-1261	〒173-0021	東京都板橋区弥生町72-5
城西	☎ (03)3376-3361	〒151-0073	東京都渋谷区笹塚3-1-13
武蔵野	☎ (042)364-7721	〒183-0045	東京都府中市美好町2-3-1
戸塚	☎ (045)827-2831	〒224-0806	神奈川県横浜市戸塚区上品濃9-14
相模原	☎ (042)742-2272	〒228-0805	神奈川県相模原市豊町17-11
平塚	☎ (0463)55-3926	〒254-0014	神奈川県平塚市四之宮5-10-4
千葉	☎ (043)241-7311	〒260-0025	千葉県千葉市中央区問屋町5-20
鎌ヶ谷	☎ (047)441-0111	〒273-0105	千葉県鎌ヶ谷市鎌ヶ谷7-6-59
山梨	☎ (055)226-2561	〒400-0035	山梨県甲府市飯田4-9-14

東海地区

拠点	電話	〒	住所
名古屋	☎ (052)451-3161	〒453-0804	愛知県名古屋市中村区黄金通5-10
岡崎	☎ (0564)23-3418	〒444-0065	愛知県岡崎市柿田町1-2
岐阜	☎ (058)246-3417	〒501-6006	岐阜県羽島郡岐南町伏屋1-35
静岡	☎ (054)261-4151	〒420-0813	静岡県静岡市長沼885
沼津	☎ (055)963-1000	〒410-0861	静岡県沼津市真砂町3-1
浜松	☎ (053)461-8685	〒435-0016	静岡県浜松市和田町795-2
松本	☎ (0263)26-1107	〒390-0835	長野県松本市高宮東1-35
長野	☎ (026)299-9501	〒388-8006	長野県長野市篠ノ井御幣川字東松島1000-2
金沢	☎ (076)237-7811	〒920-0062	石川県金沢市割出町627
七尾	☎ (0767)53-5249	〒926-0855	石川県七尾市小丸山台2-51
富山	☎ (076)422-7020	〒939-8211	富山県富山市二口町1-13-8
福井	☎ (0776)22-6082	〒918-8231	福井県福井市問屋町1-17
三重	☎ (059)228-8126	〒514-0838	三重県津市岩田町10-3

近畿地区

拠点	電話	〒	住所
大阪	☎ (06)6992-6235	〒570-0086	大阪府守口市竹町4-13
大阪南	☎ (06)6761-4600	〒543-0001	大阪府大阪市天王寺区上本町5-1-14 三洋ビル2F
大阪東	☎ (0729)65-1811	〒578-0903	大阪府東大阪市今米2-3-29
阪和	☎ (072)221-8571	〒590-0959	大阪府堺市大町西3-1-16
京都	☎ (075)672-0877	〒601-8102	京都府京都市南区上鳥羽菅田町41
三丹	☎ (0773)27-3458	〒620-0856	京都府福知山市土師宮町1-66
奈良	☎ (0744)22-7888	〒634-0837	奈良県橿原市曲川町7-1-31
滋賀	☎ (077)545-4221	〒520-2134	滋賀県大津市瀬田1-1-5
和歌山	☎ (073)436-3110	〒641-0006	和歌山県和歌山市中島369
田辺	☎ (0739)22-7520	〒646-0051	和歌山県田辺市稲成町南江原318

近畿地区

拠点	電話	〒	住所
神戸	☎ (078)651-3951	〒652-0897	兵庫県神戸市兵庫区駅南通2-1-11
阪神	☎ (06)6432-3401	〒661-0026	兵庫県尼崎市水堂町4-17-6
姫路	☎ (0792)96-2141	〒670-0981	兵庫県姫路市西庄字八町108
淡路	☎ (0799)22-2702	〒656-0101	兵庫県洲本市納字横竹308-1

中四国地区

拠点	電話	〒	住所
広島	☎ (082)293-6511	〒733-0012	広島県広島市西区中広町3-17-5
福山	☎ (084)925-3455	〒720-0077	広島県福山市南本庄3-1-48
岡山	☎ (086)245-1634	〒700-0973	岡山県岡山市下中野703-101
津山	☎ (0868)22-6133	〒708-0002	岡山県津山市上河原239-10
鳥取	☎ (0857)24-2930	〒680-0843	鳥取県鳥取市南吉方3-107
浜田	☎ (0855)22-7883	〒697-0023	島根県浜田市長沢町3049
松江	☎ (0852)23-1183	〒690-0017	島根県松江市西津田4-1-14
山口	☎ (083)973-3391	〒754-0024	山口県吉敷郡小郡町若草町2-6
愛媛	☎ (089)971-3342	〒791-8036	愛媛県松山市高岡町148-1
宇和島	☎ (0895)27-1818	〒798-0077	愛媛県宇和島市保田甲934-3
香川	☎ (087)843-1840	〒761-0104	香川県高松市高松町2175-10
高知	☎ (088)860-0229	〒781-5106	高知県高知市介良乙1044
徳島	☎ (088)699-4131	〒771-0219	徳島県板野郡松茂町笹木野字八北開拓150-2

九州地区

拠点	電話	〒	住所
福岡	☎ (092)928-3414	〒818-8534	福岡県筑紫野市紫6-1-1
北九州	☎ (093)521-5286	〒802-0023	福岡県北九州市小倉北区下富野2-10-28
中九州	☎ (0942)21-3534	〒830-0052	福岡県久留米市上津町字赤坂1890-2
長崎	☎ (095)824-5628	〒850-0012	長崎県長崎市本河内町3-21-43
佐世保	☎ (0956)31-7635	〒857-1162	長崎県佐世保市卸本町17-1
熊本	☎ (096)357-1122	〒861-4106	熊本県熊本市南高江3-2-88
八代	☎ (0965)35-3483	〒866-0871	熊本県八代市田中東町12-7
大分	☎ (097)543-3454	〒870-0822	大分県大分市大道町3-4-32
宮崎	☎ (0985)29-3441	〒880-0036	宮崎県宮崎市花ヶ島町観音免883
鹿児島	☎ (099)251-4615	〒890-0068	鹿児島県鹿児島市東郡元町11-10

沖縄地区

拠点	電話	〒	住所
沖縄	☎ (098)944-5018	〒903-0103	沖縄県中頭郡西原町小那覇1303 沖縄三洋販売（株）サービス部

☆住所・電話番号は、ご通知なしに変更することがありますので、ご了承ください。

(171003A)

索 引

英数字 ページ

あ 行 ページ

か 行 ページ

さ 行 ページ

た 行 ページ

な 行 ページ

は 行 ページ

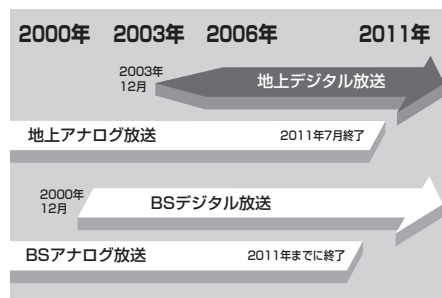
ま・や・ら・わ 行 ページ

アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

アナログ放送受信用のテレビでデジタル放送をご覧になるには

別売りのデジタルチューナーを接続することによりデジタル放送をご覧いただけます。ただし、受信する画質や縦横比（アスペクト比）はテレビの種類により異なります。なお、受信には、デジタル放送に対応したアンテナシステムが必要です。また、地上デジタル、BSデジタル、110度CSデジタル共用タイプのチューナーであれば、1台でそれぞれの放送をご覧いただけます。

愛情点検	● 長年ご使用のテレビの点検をぜひ！（熱、湿気、ホコリなどの影響や使用の度合いにより部品が劣化し、故障したり、時には、安全性を損なって事故につながることもあります。）

このような症状はありませんか

- 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。
- 映像が時々消えることがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。
- 内部に水や異物が入った。
- その他異常や故障がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして、必ず販売店にご相談ください。

お客さまメモ

品番	PDP-37H3/PDP-42H3
お買い上げ年月日	年　　月　　日
お買い上げ店名	☎
最寄りのお客さま ご相談窓口	☎

三洋電機株式会社　www.sanyo.co.jp

コンシューマ企業グループ　AVソリューションズカンパニー
デジタルディスプレイビジネスユニット　企画部
〒574−8534　大阪府大東市三洋町１−１

1AA6P1P4197-A (J3KB)